

第2期 湯沢市文化財保存活用地域計画（案）

目次

序章

1	計画作成の背景と目的	3
2	計画期間	3
3	地域計画の位置付け	4
4	本計画における文化財と歴史文化の定義	7
5	計画作成の体制・経過	7
6	第1期計画における取組の評価検証	9

第1章 湯沢市の概要

1	自然的・地理的環境	15
2	社会的状況	17
3	歴史的背景	22

第2章 湯沢市の文化財の概要と特徴

1	指定等文化財の概要と特徴	30
2	未指定文化財の概要と特徴	38

第3章 湯沢市の歴史文化の特性

1	いで湯の宝庫“湯沢”、地熱のまち“ゆざわ”	43
2	祈りのカタチとくらし	43
3	街道と産業の発達	43
4	院内銀山の繁栄	43

第4章 文化財に関する既往の把握調査

第5章 文化財の保存と活用に関する将来像・基本的方向性

1	湯沢市の文化財の保存と活用に関する将来像・基本的方向性	47
2	重点施策	47

第6章 文化財の保存・活用に関する課題・方針

1	文化財の保存・活用に関する課題	48
2	文化財の保存・活用に関する方針	49

第7章 文化財の保存・活用に関する措置	51
第8章 文化財の一体的・総合的な保存と活用	57
第9章 文化財の防災・防犯	
1 文化財の防災・防犯に関する現状と課題	75
2 文化財の防災・防犯に関する方針	75
3 文化財の防災・防犯に関する措置	76
第10章 文化財の保存・活用の推進体制	
1 湯沢市の計画の推進体制	77
2 体制整備の方針	78
資料編	80
1 湯沢市内指定等文化財一覧表	81
2 湯沢市内未指定文化財一覧表(周知の埋蔵文化財包蔵地以外)	84
3 湯沢市内未指定文化財一覧表(周知の埋蔵文化財包蔵地)	97
4 湯沢市関連既往資料・報告書一覧	100
5 令和7年度 湯沢市文化財保存活用に関する市民アンケート報告書	103

序章

1 計画作成の背景と目的

湯沢市は、山形県、宮城県に隣接する秋田県の最南東部に位置し、秋田県の南の玄関口となっています。東方の奥羽山脈と西方の出羽丘陵に囲まれた横手盆地を貫流する雄物川と、その支流である皆瀬川、役内川沿いに豊かな水田地帯を形成しています。

内陸性の気候で気温差が大きく、四季折々の美しい自然が見られ、県境付近の一部は栗駒国立公園に含まれ、雄大な自然林と豊富な温泉群に恵まれています。

約 20～30 万年前に噴火したと考えられる高松岳周辺の一帯では、地熱発電所が稼働し、現在も調査・開発が進んでいることから、再生可能エネルギーとして全国的にも注目され「地熱のまち“ゆざわ”」として内外へ発信しています。市内全域に残る特色ある地質、地形やそれらに関する自然環境や生態系、歴史、文化を豊富に有していることから、平成 24 年(2012)には日本ジオパークに認定されています。

また、旧石器時代の遺跡や、国指定史跡「岩井堂洞窟」をはじめとする縄文時代の遺跡が数多く残されるなど、先史の時代からこの一帯に人々が住み続けてきたと推測されます。

文化財保護行政においては、文化財の保存と活用を通して、郷土愛の醸成や地域の活性化を図り、第 2 次湯沢市総合振興計画に掲げる「あたたかな心と豊かな文化で人が集うまち」を実現するため、令和 3 年(2021)に「湯沢市文化財保存活用地域計画」(以下、「第 1 期計画」)を作成しました。第 1 期計画は令和 3 年度(2021)から令和 7 年度(2025)までの 5 か年度であるため、第 1 期計画を見直す時期となりましたが、この間、新型コロナウイルス感染症の拡大により、イベント開催の見送りなど、人々の生活様式や社会通念が変わり、第 1 期計画で実現できなかった取組があります。

さらに、人口減少・少子高齢化を背景に、地域の貴重な文化財の滅失・散逸等の防止が緊急な課題となる中、指定・登録文化財、未指定の文化財の保存と活用は、次世代への継承、さらには地域の活性化を図る上で、ますます重要になってきています。

以上を踏まえ、第 1 期計画の取組を継続しつつ、社会の動向に合わせて計画の内容を再検討し、本市の歴史と文化を持続させ、地域を活性化させるため、「第 2 期湯沢市文化財保存活用計画」(以下、「本計画」)を作成するものです。

2 計画期間

(1) 計画期間

本計画の計画期間は、令和 8 年度(2026)から令和 17 年度(2035)までの 10 か年度とします。

(2) 計画の評価と見直し

第1期計画の分析は、序章の6で行います。本計画に定める文化財の保存・活用の取組を効果的に進めていくため、文化財保護法第183条の9に基づく湯沢市文化財保存活用地域計画協議会において毎年度計画の進捗状況について点検・検証を行います。また、文化財保護法第190条に規定する地方文化財保護審議会の役割を担う湯沢市文化財保護審議会から聴取した意見を踏まえ次年度以降の取組みに生かすとともに、本市を取り巻く社会情勢、法令・国の施策等、及び文化財の状況の変化に応じて本計画を見直します。

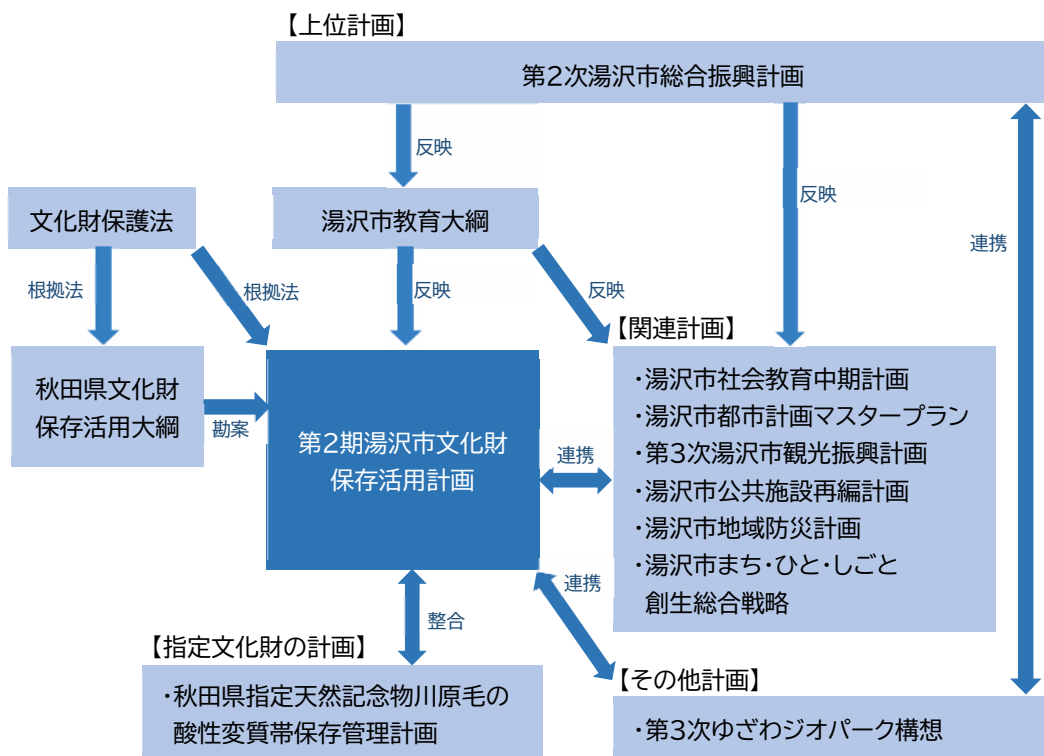
変更の内容が軽微な場合は秋田県及び文化庁へ情報提供を行います。計画期間の変更や、市内の文化財の保存に影響を与えるおそれのある変更、及び本計画の実施に支障が生じるおそれのある変更については、文化財保護法第183条の4及び文部科学省令に基づき、文化庁長官へ変更の認定を申請することとします。

3 地域計画の位置付け

(1) 位置付け

本計画は、文化財保護法第183条の3の規定に基づく、本市における文化財の保存及び活用に関する総合的な計画であり、市民及び市に係る一人ひとりが市内の貴重な文化財について知り、活用し、継承するための計画として位置付けます。

上位計画である第2次湯沢市総合振興計画を踏まえるとともに、関連する計画と連携し、また、秋田県文化財保存活用大綱を勘案します。



(2) 関係する計画等

計画等名	概要、文化財に関する主な内容
秋田県文化財保存活用大綱 令和3年(2021)3月策定	秋田の宝を維持・管理、修理、整備、磨き上げによる保存と魅力発信、秋田ファンの拡大、地域経済の波及による活用とを循環させ、観光資源としての文化財の活用や関係人口の創出・拡大を図り、地域経済を活性化して、文化財の保存や活用につなげることを基本認識とし、秋田県における文化財の保存・活用の基本的な方向性を明確化し、今後の秋田県文化財保護行政の共通基盤とするものである。
第2次湯沢市総合振興計画 平成29年(2017)3月策定 期間:平成29年度(2017)~ 令和8年度(2026)	「将来像：人のつながりで磨かれる、熱（エネルギー）あふれる美しいまち」 あたたかな心と豊かな文化で人が集うまち ・文化遺産や地域の歴史に関する認識が深まり、郷土愛を醸成する。 ・伝統行事への参加者を増やし、文化活動を活性化させる。
湯沢市教育大綱 令和7年(2025)2月策定 期間：令和7年度(2025)~ 令和11年度(2029)	「文化財の保存・活用・継承」 郷土の歴史文化に触れる機会の充実に努め、地域への愛着と誇りを育てます。 ・指定等文化財の現状確認を進めるとともに、未指定文化財の把握調査を行い、文化財指定等による保存を推進します。 ・複合公共施設を中心とする多彩な展示等により、郷土の歴史文化を知り、学ぶ機会の充実に努めます。 ・地域・行政・民間の協働により、郷土の歴史文化、伝統行事等を次世代へとつなぐ環境づくりを進めます。
湯沢市都市計画マスタープラン 平成30年(2018)3月策定	地域の文化を支え続けるまちづくり ・地域の歴史や文化をまちづくりに活かし、地域固有の文化や地場産業などを継承し続けられるまちを目指す。
第3次湯沢市観光振興計画 令和5年(2023)3月策定 期間：令和5年度(2023)~ 令和9年度(2027)	魅力ある観光地域の形成 ・異業種連携による新たな観光サービス（ナイトタイムエコノミーやモーニングエコノミー、ローカルガストロノミー（地域の風土や歴史、文化、さらに農林漁業の営みを料理に表現すること）など）の提供

<p>湯沢市公共施設再編計画 令和2年(2020)5月策定、 令和6年(2024)3月改訂 期間：令和2年度(2020)～ 令和12年度(2030)</p>	<p>博物館等（院内银山異人館、郷土学習資料展示施設、雄勝郡会議事堂記念館、稲庭城）についての方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の歴史遺産、郷土の歴史、民俗等を後世に引き継いでいくために必要であり継続する。 ・資料の収集管理の保存に基づき、文化財資料収蔵庫を適切に管理する。 ・文化財展示のサテライト施設として連携性を高める。
<p>湯沢市地域防災計画 令和3年(2021)3月修正</p>	<p>文化財を地震等による災害から防護し、これを後世に伝えるために防火管理体制を確立するとともに、計画的に復元修理等の事業を推進する。</p>
<p>湯沢市まち・ひと・しごと 創生総合戦略 平成27年(2015)12月策定</p>	<p>地域資源を活用した「自分ごとの誇れるまちづくり」の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地熱」「ジオパーク」「音楽のまち」など、“ゆざわ”を特徴づける地域資源を活かしたまちづくりを充実させることで、郷土愛を醸成するとともに、“ゆざわ”の個性を確立し、知名度・ブランドイメージの向上を目指す。
<p>第3次ゆざわジオパーク構 想 令和5年(2023)4月策定</p>	<p>ジオパークの活動計画</p> <p>キャッチフレーズ「いにしへの火山の恵み あつき雪 いかして築く歴史と暮らし」</p> <p>ジオパーク活動の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の再認識 ・地域資源の保全と活用
<p>秋田県指定天然記念物川原 毛の酸性変質帯保存管理計 画 平成30年(2018)3月22 日策定</p>	<p>秋田県指定天然記念物川原毛の酸性変質帯の保存管理計画</p>

4 本計画における文化財と歴史文化の定義

本計画では、文化財保護法で定義する6種類の文化財に加え、本市にとって歴史上または芸術上価値が高く、学術的に評価された、あるいは人々の生活の理解のために必要な、文化的に生み出され作り出されたすべてを「文化財」と定義します。

また、本市の歴史や文化を支える人々の活動や周辺環境を含めたものを「歴史文化」と定義します。

文化財と歴史文化の分類				
歴史文化	文化財(湯沢市文化財保存活用地域計画) ・未指定文化財(指定等に至らないが、法の規定に該当するもの) ・指定等文化財(国、県、市による指定・登録・選択等されるもの)	文化財(文化財保護法 6 類型)	有形文化財	建造物
				美術工芸品 (絵画、彫刻、工芸品、書跡・典籍、古文書、考古資料、歴史資料)
			無形文化財	
			民俗文化財	有形の民俗文化財
				無形の民俗文化財
			記念物	遺跡
				名勝地
				動物・植物・地質鉱物
			文化的景観	
			伝統的建造物群	
			文化財の保存技術	
埋蔵文化財				
			歴史や文化を支える人々の活動や周辺環境	

5 計画作成の体制・経過

(1) 作成体制

本計画の作成にあたっては、計画の作成・変更及び施策の実施に係る連絡調整を目的に令和3年度(2021)に設置した、湯沢市文化財保存活用地域計画協議会において内容を検討するとともに、文化財保護法第190条に規定する地方文化財保護審議会の役割を担う湯沢市文化財保護審議会から意見を聴取しました。また、市民の声を計画に取り入れるため、アンケートを実施しました。

(2) 作成過程

期日		実施概要
令和7年 (2025)	8月18日	第1回湯沢市文化財保存活用地域計画協議会の開催・意見聴取
	10月3日 ～31日	湯沢市文化財保存活用に関する市民アンケートの実施 (対象 15歳以上の市民 1,400人)
	12月12日	第2回湯沢市文化財保存活用地域計画協議会の開催・意見聴取
令和8年 (2026)	3月13日	市教育委員会において地域計画について協議
	3月16日	第3回湯沢市文化財保存活用地域計画協議会の開催・意見聴取
	4月30日	パブリックコメント(令和8年5月19日まで)
	6月1日	湯沢市文化財保護審議会から意見聴取
	6月17日	第1回湯沢市文化財保存活用地域計画協議会の開催・最終確認
	7月	教育委員会へ議案提出

湯沢市文化財保存活用地域計画協議会 委員名簿

令和8年3月31日現在

No.	役職	所属	職名	氏名	備考
1	会長	識見者		谷地 薫	
2	副会長	湯沢市自治組織連絡協議会	会長	小野田 敏昭	
3	委員	秋田県教育庁生涯学習課文化財保護室	室長	五十嵐 一治	
4	委員	識見者		高橋 正	
5	委員	秋田県立博物館学習振興班	主任学芸専門員 兼チームリーダー	丸谷 仁美	
6	委員	湯沢市ジオパーク推進協議会	専門員	伊藤 健太郎	
7	委員	湯沢市立湯沢南中学校	校長	高橋 清隆	
8	委員	湯沢市湯沢文化財保護協会	会長	齊藤 茂美	
9	委員	稲川文化財保護協会	会長	松村 政男	
10	委員	皆瀬文化財保護協会	事務局	高橋 勇一	
11	委員	一般社団法人湯沢市観光物産協会	事務局長	眞木 竜助	
12	委員	湯沢市雄勝観光協会	会長	高橋 修一	
13	委員	湯沢商工会議所	事務局長	新山 佳明	
14	委員	ゆざわ小町商工会	事務局長	佐々木 律子	

湯沢市文化財保護審議会 委員名簿

令和8年3月31日現在

No.	役職	氏名	分野	備考
1	会長	齊藤 茂美	有形文化財(古文書・歴史資料)、郷土史	
2	副会長	清水川 隆	有形文化財(建造物)	
3	委員	沓澤 則雄	有形文化財(美術・工芸)	
4	委員	金岡 寧	記念物(史跡・天然記念物)	令和7年4月1日 ~10月12日
5	委員	丸谷 仁美	民俗文化財	
6	委員	谷地 薫	埋蔵文化財	
7	委員	高橋 大匡	有形文化財(古文書)、記念物(史跡)	
8	委員	佐藤 美奈子	有形文化財(古文書)	

6 第1期計画における取組の評価検証

文化財展示施設利用者(観覧者)数と「湯沢市文化財保存活用に関する市民アンケート」の結果から、第1期計画での取組結果を検証します。

(1) 取組の進捗状況

第1期計画の第5章に記載した「文化財の保存・活用に関する方針と措置」の取組状況を、施策ごとに確認します。

① 「把握調査・研究」の課題に対する取組

	課題	取組
ア	文化財の保存・活用に必須な文化財情報の把握・蓄積・分析を適切に行うための方針に則した調査の実施	所有者等の要望により国登録の該当可能性の調査を実施(有形：建造物) 開発事業、情報提供に基づく随時調査(有形、記念物)
イ	計画・継続的な調査の実施により文化財の価値を見出し、調査結果の整理やデータベース化による情報の蓄積	デジタルデータの確認作業の実施
ウ	歴史的建造物や伝統行事、記念物等、人口減少や自然環境の変化で滅失のおそれがある文化財の把握調査	研究者等の調査に立ち合い現況等を確認(有形：板碑、記念物)
エ	調査・研究成果について刊行物等による活用・情報発信・内外機関との連携	研究者等の著書を市ホームページで紹介
オ	調査・研究活動の方針・体制の確立や市民研究員制度導入の検討	実現可能性の検討を実施

検証ア-エ 文化財調査の実施状況に地域的・分野的な偏りがあり、対象を広げ、調査を継続する必要があります。

オ 調査・研究活動について、体制やニーズを含め再度検討する必要があります。

② 「資料管理」の課題に対する取組

	課題	取組
ア	明確な収集方針のもとでの市収蔵資料管理	「湯沢市文化財資料の収集及び管理に関する要綱」作成(令和6年4月1日施行)
イ	収蔵資料整理とデータベース化	市内各所に分散していた資料の集約を段階的に実施
ウ	収蔵資料保存環境の早急な改善	廃校舎を活用し資料保管庫とし、環境整備を実施(暗幕・除湿器設置)
エ	適切な収蔵・調査研究機能構築に向けた体制と施設の検討	「湯沢市文化財資料の収集及び管理に関する要綱」作成(令和6年4月1日施行)

検証イ 資料の集約は進んでいるものの、文化財の価値を見出す調査の結果を共通の様式で整理できていません。

エ 文化財の保存管理に必要な知識を持つ職員が不足しているため、研修等による資質の向上をはかる必要があります。

③ 「保存・継承」の課題に対する取組

	課題	取組
ア	文化財の指定等、積極的な保存活動及び評価・価値づけ等文化財を理解するための方策検討	調査による価値づけが明確な文化財の指定・登録の実施(市指定新規5件・追加1件、国登録10件)
イ	行政・地域一体での文化財の見守り体制の構築	構築に向けた検討の実施
ウ	国・県・市補助金や民間助成活用等、所有者・保存団体への直接・間接的支援	指定等文化財の保存修理・活用への支援や助言(建造物、天然記念物)
エ	所有者等、市民からの情報収集・相談体制の整備	所有者等からの相談に随時対応
オ	伝統芸能保存団体維持や無形民俗文化財の保存・継承活動への支援	学校郷土芸能クラブ運営への財政的支援 伝統芸能保存団体の発表機会の提供
カ	市全体で文化財の保存・継承を図る体制の整備	文化財保存活用アドバイザー機能の設置(令和4年度)

検証ア 価値づけが明確となった文化財の指定・登録を積極的に実施できました。

イ・エ 管理・相談体制の確立については継続して取り組む必要があります。

④ 「情報の公開・発信」の課題に対する取組

	課題	取組
ア	市全体の歴史やその価値・魅力を十分に分かりやすく伝える情報の公開・発信	複合公共施設展示室の開設準備
イ	資料整理・調査研究の成果に基づく文化財情報の発信や企画展・イベント等による展示施設の活性化	新規に指定した文化財の公開(文化財展)、市ホームページへの掲載 雄勝郡会議事堂記念館で「七夕絵どうろうまつりプロジェクトマップ」(文化庁補助事業)を実施(令和4～6年度)
ウ	既存展示施設の展示方針等、特徴づけを明確にした有機的な連携・活用	各文化財展示施設において企画展を毎年実施

検証イ 市民が関心を持ち、参加できるイベントの実施が必要です。

10,243人(令和2年度)から、1,818人(17.7%)の増加となりました。

また、施設ごとに令和2年度(2020)と利用者(観覧者)数の比較をすると、各館とも大きく増加しました。とくに、雄勝郡会議事堂記念館は、令和4年度(2022)から6年度の3か年に、文化庁の文化芸術振興費補助金(地域文化財総合活用推進事業)をうけ、地域の歴史文化を紹介する「七夕絵どうろうまつりプロジェクトマッピング」を実施し1,030人(130%)の増加となりました。

第1期は、それぞれの施設において常設・企画展の開催を通し、各施設の魅力を伝えるよう取り組んできました。

今後は、各施設の連携(ネットワーク化)、さらに特色のあるサテライト拠点となるよう取り組む必要があります。

<各施設の状況>

施設名称	延床面積 (展示面積)	年度別入館者数(人)					R6-R2 増減 (人)	対R2 比較 (%)
		令和2	令和3	令和4	令和5	令和6		
雄勝郡会議事堂記念館	499 m ²	797	1,071	2,097	2,576	1,827	1,030	129.2
郷土学習資料展示施設 (ジオスタ☆ゆざわ)	(848 m ²)	1,003	1,500	1,194	1,042	1,141	138	13.7
院内银山異人館	435 m ²	1,687	1,612	1,635	1,766	1,919	232	13.7
稲庭城	752 m ²	6,756	6,400	5,251	6,614	7,174	418	6.1
合計		10,243	10,583	10,177	11,998	12,061	1,818	17.7

※各施設とも令和2年4月15日～5月6日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館。ただし稲庭城は5月11日から営業



秋田・湯沢七夕絵どうろうまつり
プロジェクトマッピング2024



院内银山異人館企画展

(3) 「湯沢市文化財保存活用に関する市民アンケート」結果分析

湯沢市文化財保存活用地域計画を策定し、進めてきた様々な取組について、市民の関心度等を知るために、15歳以上の市民から、無作為に抽出した1,400人に郵送によるアンケート調査を実施しました。

回答率 38.43%(538件) 参考：前回 40.9%(573件)

① 湯沢市に愛着や誇りを持っているか。

79.0%と高い水準であるものの、前回よりわずかに(0.6%)減少しています。

② 「湯沢らしい」歴史や文化のイメージ

認知度順に、「七夕絵どうろうまつり」(70.4%)、「犬っこまつり」(70.3%)、「稲庭うどん」(68.4%)が高く、続いて「湯沢銘酒」、「小安峡大噴湯」、「小野小町」、「川連漆器」と、観光分野が上位をしめました。これらのあとに、「川原毛地獄」(県指定天然記念物「川原毛の酸性変質帯」)(33.3%)、「大名行列」(市指定無形民俗文化財「愛宕神社祭典「神渡行列並びに大名行列」)(30.3%)と指定文化財が続くものの、このほかは総じて認知度が低く、文化財を身近に感じてもらうための機会を創出する取組が必要です。

③ 保存・活用する取り組みの重要度

文化財等を保存し、活用していく取り組みについて大切だと思う人(「大切」・「ある程度大切」)の割合は、令和7年度(2025)調査で88.5%でした。高水準を保っていますが、計画作成前の令和2年度(2020)と比較して4.3ポイントの減となりました。

文化財の保存と活用の持続可能性を高めていくために、文化財等を大切だと思う人の割合を増やしていく取組が必要です。

④ 市が行う文化財等に関する取り組みの中で不足していること

上位3件は、「若者世代の興味を引き出すことが不足している」、「情報発信が不足している」、「イベントが少ない」の順で、前回と同じ順位でした。「取り組み自体がわからない」との回答も前回同様高い割合をしめており、文化財等の価値や魅力を伝えるための情報発信の充実のほか、文化財等に興味関心を持ってもらうために魅力ある取組の検討が必要です。

⑤ 文化財等に関する活動のうち、あなたが関われることは何ですか。

令和2年度(2020)は「清掃活動への参加」、関われることは「ない」の順であったものが、令和7年度(2025)は関われることは「ない」と答えた人が、最も多いという結果になりました。

本アンケートより、本市では、文化財等を保存し、活用していく取り組みについては大切であるものの、自分が関われることはないと考えている人が多いことが分かりました。

(4) 総括

【第1期の成果】

- ・ 廃校舎を活用した資料保管庫の環境整備を実施しました。
- ・ 文化財資料の収集及び管理基準(「湯沢市文化財資料の収集及び管理に関する要綱」)を作成しました。
- ・ 「複合公共施設 Yuinas (ゆいなす)」に歴史資料展示室を開設しました。

第1期計画の期間において、将来像に向け、様々な施策に取り組んできましたが、文化財等を保存し活用していく取組を大切だと思ふ人の割合は、令和7年度(2025)で79.0%と、第1期計画作成前に比べ0.6ポイント低下し、文化財関連施設利用者数は増加しましたが、湯沢市内の文化財の認知度は、向上しているとはいえません。

また、「市が行う文化財等に関する取り組みの中で不足していること」に関する設問の結果を踏まえ、文化財等に興味関心を持ってもらうためには、世代別の興味に応じた魅力ある取組を実施していく必要があると考えます。

【第2期の展望】

- ・ センター拠点とサテライト拠点のネットワーク化を推進します。
- ・ 歴史文化を次代へ確実に維持・継承し、郷土への誇り・愛着の醸成と魅力を発信します。

第2期計画においても、「市内展示施設のネットワーク化の実現」を重点施策とし、「複合公共施設 Yuinas (ゆいなす)」の歴史資料展示室をセンター拠点とし、各施設をより効果的に活用し、市民や観光事業者等に対して、情報発信を行っていきます。

さらに、文化財等を次の世代へ継承するためにも、特に小学生を対象とした取組を意識して実施します。

このほか、第1期計画で把握した課題への取組は、今回の検証により把握した課題等を踏まえて、継続して取り組み、第1期計画期間中に具体的な検討や実施ができなかった取組についても、検討し、実施していきます。

第1章 湯沢市の概要

1 自然的・地理的環境

(1) 位置・面積

本市は、秋田県の最南東部に位置し、面積は 790.91 km²を有します。山形県（真室川町・金山町・新庄市・最上町）、宮城県（大崎市・栗原市）に隣接し、県都秋田市へは直線距離で約 70 km、仙台市へも同じく約 95 kmに位置しています。隣接する両県とは国道 13 号、108 号及び 398 号で結ばれ、秋田県の南の玄関口となっています。

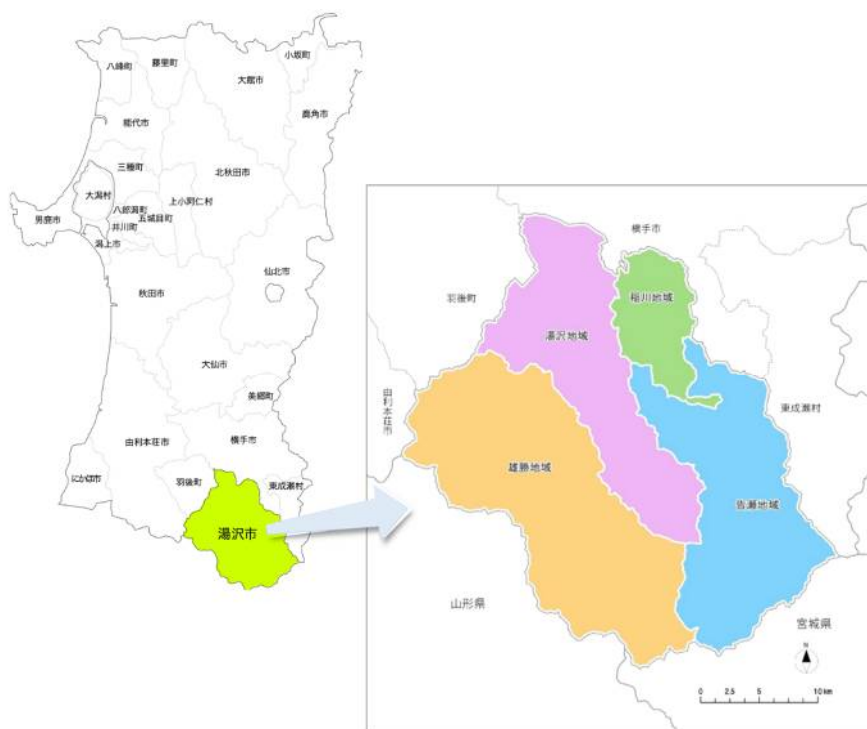
(2) 地形

本市は、東方から南方にかけては奥羽山脈に、西方は出羽丘陵に囲まれ、森林原野が総面積の 82.7%、農地が 8.5%を占め、農林業による土地利用を含めた自然的土地利用の占める割合が高い特徴があります。

また、大規模地すべりによって形成された木地山湖沼群、活断層に沿った地層や扇状地、山岳部の V 字谷、平野部の河岸段丘などもあります。

市内南東部、県境付近の西栗駒一帯は栗駒国定公園に属し、雄大な自然林を有しているほか、豊富な温泉群にも恵まれています。

市内北西部、市街地を縦断する雄物川は、山形県境に位置する大仙山（標高 920m）を源流とする秋田県内最大の流域面積を持つ一級河川です。雄物川とその支流である皆瀬川、役内川、高松川沿いに豊かな水田地帯を形成しています。



(3) 地質

本市の地質は、約 9,700 万年前にできた白亜紀後期の花崗岩類と変成岩（片岩、片麻岩など）を基盤とし、漸新世から中新世の火山岩や堆積岩、鮮新世の火山岩と湖成堆積岩が発達し、それらを覆う更新世の火山岩が分布しています。中でも鮮新世の古環境を示す植物・昆虫化石が産出され、更新世の火山活動では噴気・噴湯、岩石の変質、鉱床の形成（銀、硫黄、褐鉄鉱）などの諸地質現象が見られます。



「押切伸収集の化石標本」
（オシキリウスバホタルガ）
市指定天然記念物

(4) 気候

本市の気候は、日本海型の冷温帯気候に属し、内陸性気候で年間の気温差が大きく、1月と8月の月別平均気温が約 25.5℃の差（1月平均-1.5℃、8月平均 24.0℃）があります。

降水量は年間約 1,500 mmで、特に冬季の積雪が多く、最大積雪量は市街地で 1 m を超えるほか、山間地域では 2 m に達するなど、積雪期間が年間 100 日以上にも及ぶ特別豪雪地帯に指定されています。

(5) 生態系

本市南東部は栗駒国立公園に指定され、日本海型のブナ-チシマザサ型で林床にユキツバキを伴い、ミヤマナラとハイマツが混交し、亜高山帯針葉樹林が発達しない特異な景観を呈しています。

国立公園内の標高約 580m に位置するコケ沼は、ミズゴケ湿原の代表的なものとして貴重であり、壮大な浮島上の自然景観とその構成に特色があります。イボミズゴケを主とする浮島には、ホロムイソウ、ツルコケモモなど 40 数種の植物が確認されています。また、アカハライモリ、エゾイトトンボ、ナミゲンゴロウなどの動物も多く生息しています。

山形県境の神室山には県の絶滅危惧 IB 類のキヌガサソウの群生地があります。

大滝沢国有林（面積 318.9ha、標高約 250～



「木地山のコケ沼湿原植物群落」
県指定天然記念物



キヌガサソウ

600m) は、全国的に珍しい標高の低い場所にある天然ブナ林をもち、古くから水源涵養林として守られている森です。450 種以上の植物が存在し、水源の森百選に選ばれ、稲川地域の全域に水道水を供給するとともに、農業用水等を下流の集落に供給しています。

丘陵地から山地帯下部は、スギ人工林をはじめ、コナラ、ミズナラ、クリ、カスミザクラなどからなる二次林が占めています。また、トチ、ミズナラ、サワグルミ、クリなどの堅果類が極めて豊富で、林地内外においても各種の果実や草本類(山菜)、菌類(キノコ)が豊富に存在しています。

自然豊かな本市では、市街地でも特別天然記念物カモシカを見ることができます。また、貴重なクマタカやトミヨ属(雄物型)(ハリザッコ)の生息も確認されています。このほか、ツキノワグマやニホンジカ、イノシシなども生息しています。



トミヨ属(雄物型)(ハリザッコ)

2 社会的状況

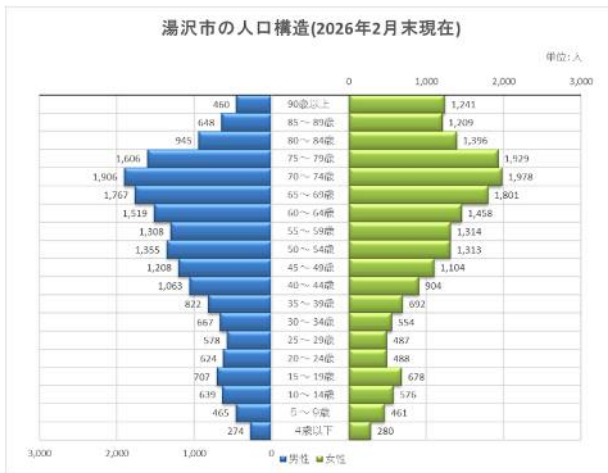
(1) 人口動態

人口は、令和 8 年(2026) 3 月 31 日現在、**38,217 人**と、平成 17 年(2005)の市町村合併時の 56,925 人から減少傾向にあり、少子高齢化が加速しています。

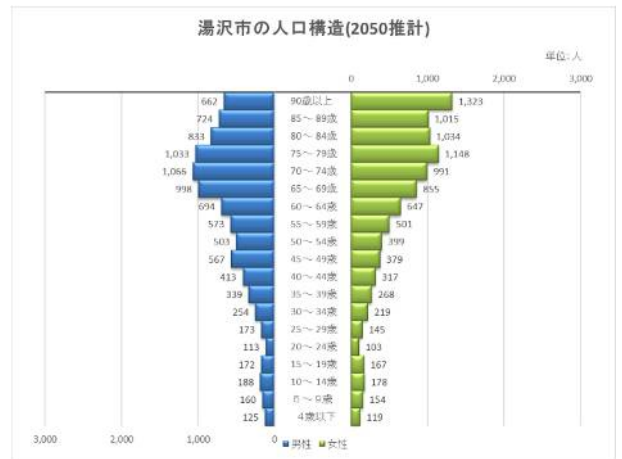
国立社会保障・人口問題研究所(社人研)が公表した 2050 年の推計では 19,552 人まで減少し、65 歳以上の高齢者が 59.7%を占め、人口の 6 割が 65 歳以上、そのうち 4 割が 75 歳以上となることが予測されています。

一方、地域で残していきたい文化財の数に対して、保存・継承を行う所有者・管理団体が減少することが予想されることから、市全体で文化財への認識を高め、地域ぐるみで保存・継承する仕組みづくりが早急に必要です。





出典：
令和7年(2025)湯沢市住民基本台帳データから作成



出典：
「日本の将来推計人口(令和5(2023)年推計)」
(国立社会保障・人口問題研究所)を加工して作成

(2) 交通

市の南北を JR 奥羽本線、東北中央自動車道及び国道 13 号が縦断し、東西には国道 108 号、国道 398 号が横断し、交通基盤を形成しています。

東北中央自動車道では、令和7年(2025)、横堀道路が開通し、冬期の交通機能低下の解消が期待され、また、市内外の地域との交流・連携による交流人口の増加や、物流の拡大による地域経済の活性化が期待されています。

交通機関においては、自家用車の利用や人口減少による公共交通利用者の減少に伴って減便や路線の集約化が行われています。本市の文化財展示施設は各地域に配置しているため、周遊ルートの情報提供を行う必要があります。

(3) 産業

● 農業

本市の経営耕地面積は総面積の約6%で、そのうち約90%を水田が占めており、主食用米のほか、加工用米、酒造好適米を耕作する稲作中心の農業構造となっています。

また、りんごやさくらんぼ、ぶどうなどの果樹、大豆などの土地利用型作物、トマトやきゅうりなどの施設野菜、枝豆やねぎ、アスパラガスなどの露地野菜、せり、ひろっこなど地域に根差した特産野菜等の栽培もあわせて行われています。

● 商工業

ア 伝統産業

800年の歴史と伝統を持つといわれる川連漆器、院内銀山とともに隆盛した酒造業、日本三銘うどんの一つに数えられる稲庭うどんなどの伝統的な地場産業を有しています。美しい曲線を描く曲木家具や素朴で愛らしい川連こけし

なども全国的な人気があります。また、醤油や味噌、いぶりがっこや花ずしといった漬物など、雪国の特徴である発酵食も注目されています。

イ 地熱

本市では昭和 40 年(1970)代に地熱発電の調査が開始され、平成 6 年(1994)に最初の発電所が運転を開始しました。現在では、2 か所の地熱発電所が稼働し、発電出力数は 74,999kW で全国 3 番目となっています。現在さらに 3 か所で建設、調査が行われており、噴気試験を含む掘削調査を実施する初めての「地熱フロンティアプロジェクト」の候補地として本市が選定され、再生可能な自然エネルギーとして注目されています。

● 観光

県境付近の西栗駒一帯は雄大な自然林を有し、小安峡大噴湯や川原毛地獄、川原毛大湯滝などの自然景観に恵まれ、秋には紅葉を楽しむことができます。また、豊富な温泉を有し、小安峡温泉や秋の宮温泉郷、泥湯温泉などの秘湯・名湯が点在します。

本市は、平安時代の歌人「小野小町」生誕の地と伝えられ、小野小町にまつわる歴史をたどることができるほか、七夕絵どうろうまつり、大名行列、犬っこまつりなど、連綿と受け継いできた湯沢の歴史や文化に触れる四季折々の伝統行事があります。

観光施設や観光行事には年間 100 万人以上の観光客が訪れています。特に、夏の「七夕絵どうろうまつり」や冬の「犬っこまつり」は伝統行事としての知名度や人気が高く、国内外から 20 万人もの人々が訪れます。



七夕絵どうろうまつり



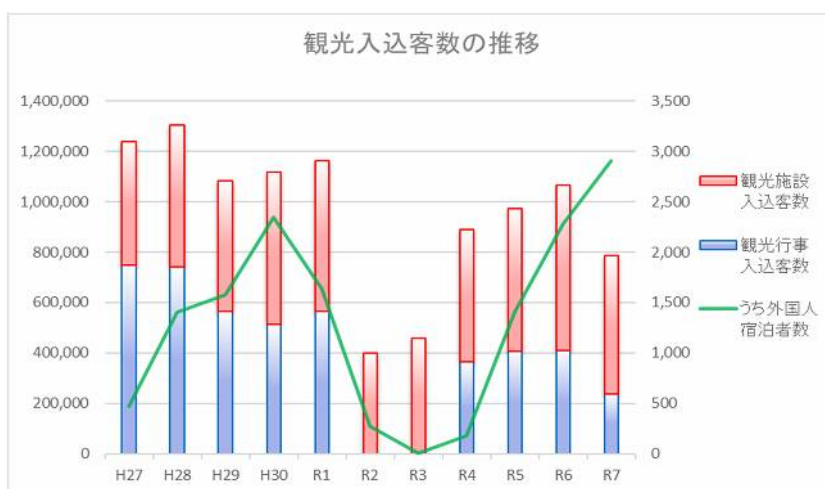
犬っこまつり

観光入込客数(人)

項目／年度	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
観光施設入込客数	459,772	526,041	566,972	655,682	548,250
観光行事入込客数	全て中止	365,200	405,000	410,000	237,000
観光入込客数	459,772	891,241	971,972	1,065,682	785,250

※令和7年(2025)の観光入込客数は、第148回秋田県種苗交換会入込客数を除く

令和7年数値は12月末日まで



(4) 文化財関連施設

市内には、文化財やその関係資料を展示するための施設がありますが、歴史文化を一体的に知る、体験できる機能を持つ核となる施設が求められていました。このため、新たに湯沢駅周辺に複合公共施設を整備し、歴史資料展示の機能・センター拠点としての機能を持たせることとしました。

既存の4つの施設をそれぞれテーマ性を持つサテライト拠点とし、センター拠点とサテライト拠点が連携し、総合的な展示施設として学習や観光拠点としても活用されることを目指し、ネットワーク化の実現に向け、重点的に取り組んでいます。

① 湯沢市複合公共施設 (愛称：Yuinás ゆいなす)

令和8年(2026)に複合公共施設として JR 湯沢駅前に建築し、歴史資料展示施設のセンター拠点として開設、常設展示室、企画展示室、教育学習スペースのほか、バックヤードに収蔵庫を設け、書画・古記録等の温湿度管理が必要な資料の保存場所としても活用します。



湯沢市複合公共施設 (愛称：Yuinás ゆいなす)

② 雄勝郡会議事堂記念館

雄勝郡会議事堂は、明治 25 年(1892)11 月に建築されました。郡制廃止に伴い、当時の湯沢町に払い下げられ、公会堂や役場、町村合併後は市役所、その後は図書館へと用途を変えながら、長年住民に親しまれてきました。昭和 50 年(1975)に県指定有形文化財として指定を受けたのち、復原工事等を経て昭和 60 年(1985)に記念館として開館しました。市内の中心地に位置する利便性から、建物の見学に多くの来館者が訪れています。



雄勝郡会議事堂記念館
(県指定有形文化財(建造物)
旧雄勝郡会議事堂)

③ 郷土学習資料展示施設 (愛称：ジオスタ☆ゆざわ)

高松地区の長蓮寺遺跡の中にある旧高松小学校を活用した建物で、1階部分を地区センター、2階部分を埋蔵文化財やジオパークに関連する資料の展示施設として活用しています。小中学生の郷土学習や考古学・ジオパークに興味を持つ方々に多く利用されています。



郷土学習資料展示施設
(ジオスタ☆ゆざわ)

④ 院内銀山異人館

JR 奥羽本線の JR 院内駅と併設して平成元年(1989)に建てられました。レンガ風の外観から異人館を想像する佇まいが特徴です。館内には、院内銀山に関する資料や銀山町として栄えたまちに関する資料のほか、岩井堂洞窟等の考古資料を展示しています。



院内銀山異人館

⑤ 稲庭城

鎌倉時代初期から約 400 年間にわたり県南一帯を治めた小野寺氏の居城跡(稲庭城跡)に観光施設として平成元年(1989)に建てられました。山の高台にそびえ、遠方からも外観が見られることから、稲庭地区のランドマークとなっています。館内には、稲川地域に由来する中世小野寺氏時代の歴史資料等を展示しています。



稲庭城

3 歴史的背景

(1) 湯沢の略史

① 原始

市内の遺跡からは旧石器時代の遺跡がごくわずかに発見され、縄文時代の遺跡については、市内全域にわたって多数発見されています。

雄勝地域の国指定史跡「岩井堂洞窟」は、山の尾根の裾部に露出する凝灰岩壁にできた4つの洞窟で縄文・弥生・平安時代の3時期の複合遺跡です。

縄文時代の多くの遺跡は山麓や川の周辺部に分布しています。雄物川及びその支流により形成された河岸段丘上に立地し、その周辺で竪穴住居をつくり人々は生活していました。沖積低地に立地する鏡田遺跡では自然遺物も多く出土し、自然豊かな場所で生活していたことを確認することができます。秋ノ宮地区で見つかった「魚形文刻石」の魚形文は、魚の供養碑、豊かな川の恵みを願ってつくられたものと考えられ、当時の人々の精神文化をうかがい知ることができます。



「魚形文刻石」
県指定有形文化財（考古資料）

弥生時代の遺跡としては「岩井堂洞窟」、「掬上遺跡」があります。

② 古代

湯沢市では、古墳時代の遺跡は確認されていません。奈良時代には、「続日本紀」に天平宝字3年(759)に雄勝城が築城されたという記述があります。雄勝・平鹿郡内にあったと考えられていますが、どこに築かれていたのかは不明であり、秋田県内で調査研究が進められています。

蝦夷の蜂起を起因として、延暦16年(797)に坂上田村麻呂が蝦夷征討に乗り出しました。須川地区の東鳥海神社や稲庭地区の長楽寺は坂上田村麻呂が開基したとする伝承があり、三関地区で受け継がれている関口ささら舞も伝えたとされています。また、蝦夷の首領・阿黒王(悪路王)が坂上田村麻呂に追われ、山田地区に潜んだという伝説が残っています。雄勝城は蝦夷征討において重要な役割を担ったとされ、延暦21年(802)には、雄勝城兵の食料として越後国、佐渡国から米や塩を運んだという記録もあります。山田地区には、平安時代に作られたとされる白山神社の「女神像」や土沢神社の「木造十一面自在観音」



「松岡経塚遺跡」市指定史跡

(元は天台宗土沢山安楽寺の御本尊)が祀られています。同地区の白山(標高 289 m)は古くから信仰の中心地とされ、当時、神社の麓には松岡寺と、10 か所を超える宿坊があり、信仰の山としてにぎわっていたと推察されます。白山南東裾の丘陵には松岡経塚遺跡があり、寿永3年(1184)、建久7年(1196)の銘が刻まれた銅製の経筒が出土しています。その経筒には「山北雄勝郡松丘□□ 藤原女人」の文字が刻まれ、経筒を埋納できる権力層がこの地に存在したことを示しています。

③ 中世

下野国(栃木県)を本拠としていた小野寺氏が当地に入部し、鎌倉時代から約400年にわたり湯沢市一帯を支配してきました。小野寺氏は幕府から地頭に命じられた後、稲庭城を最初の居城とし、時代とともに他の地域へ北上しましたが、湯沢城など市内に多くの城館が建てられました。

小野寺道俊が大永7年(1527)に奉納したと考えられる懸仏3面は、それぞれの銘文からこの地に熊野三山信仰があり、宗教的権威を通じて支配基盤を強化する中世武士団の姿がうかがえます。14世紀半ばから「いなにハ(稲庭)殿」「かわつら(川連)殿」が熊野の檀那であったことや、室町期の新宮勸進状に小野寺道俊の名前が記されていることなど、熊野の資料からも、小野寺氏が熊野信仰にあつかったことが確認できます。さらには懸仏を奉納した大永7年は稲庭城主の家督を継いだ年であり、家督継承に伴う権威強化を稲庭城周囲に懸仏を奉納することによって築いたと考えられます。懸仏は現在もそれぞれの地区で保管され、祭礼時には御開帳され地域の方々に参拝されています。



「懸仏(阿弥陀如来)」
県指定有形文化財(彫刻)

伝統工芸である川連漆器は、鎌倉時代、小野寺氏が家臣に武具に漆を塗るよう命じたことが始まりとされ、江戸時代には椀・膳・重箱などの幅広い漆器が作られるようになりました。

旧山田八幡神社に納められていた獅子頭には永和2年(1376)の銘があり、昭和30年(1955)代まで獅子まわしが行われていました。紀年のあるものとしては県内最古のものです。

中世に建てられた板碑が市内全域にわたって多く現存し、正和5年(1316)～延文5年(1360)にかけての銘をもつ16基が市指定文化財に指定されています。横堀地区には、造営年代がわかるも



「旧山田八幡神社獅子頭」
県指定有形民俗文化財

のとしては県内最古の磨崖があり、元享2年(1322)の紀年銘を刻しています。これらの資料から、当地の仏教伝播の経緯を見てとることができます。

④ 近世

戦国期を迎え、天正9年(1581)、小野寺領であった山形県最上郡真室川町の鮭延城が最上軍によって攻められ、城主鮭延秀綱が降伏しました。天正14年(1586)、小野寺義道は領地を取り戻そうと最上領に侵攻しました(有谷峠合戦)が、かないませんでした。小野寺氏の支城はことごとく落城し、大森城(横手市)と横手城(横手市)を残すのみとなりました。落城後の湯沢城は最上勢の楯岡豊前守満茂、岩崎城には原田大膳が居城しました。

慶長7年(1602)、佐竹義宣が秋田遷封となり、佐竹南家三代義種が、最上・伊達氏に近く領内南部の要所であるこの地に湯沢城代として入ります。南家支配の下、羽州街道・小安街道の整備や人工水路である湯沢大堰の開削等によって産業や流通経路が発達しました。愛宕町の一里塚は、江戸時代初期、羽州街道の湯沢の南の入口に築かれたもので、当時は街道の両側に対をなしていましたが、現在は街道の西側のみが残っています。

慶長11年(1606)には院内銀山が発見されました。年間産出量日本一を記録するなど、秋田藩の財政を支える財源として貴重な鉱山でした。天保13年(1835)には、久保田城下を凌ぐほど隆盛を極めました。院内銀山という大量消費地を抱えたこの地では、酒造が盛んになり、元和元年(1615)木村角右衛門によって市内最古の酒蔵が創業されました。最盛期には20種を超える銘柄があったといわれ、現在も4つの蔵元が酒造りを行っています。元禄5年(1702)、南家七代義安に、京都より鷹司家諸大夫の娘がお輿入れしました。京都の雅さを偲ばれる奥様の様子に心を痛め、五色の短冊を飾るようになったことが「七夕絵どうろうまつり」の起源といわれています。



しん粉(米の粉)で作った
小さな犬っこや鶴亀

また、「犬っこまつり」も佐竹氏の元和年間(1615~1623)にこの地を襲った大盗賊「白討」をお殿様が退治して以降、平穏を願った民が魔除けや厄払いのために米の粉で小さな犬や鶴亀を作り飾ったのが始まりとされています。

愛宕神社祭典では、古くから神渡行列が行われ、江戸時代末期からは町人による大名行列が合わせて行われるようになりました。



「愛宕神社祭典(神渡行列並びに大名行列)」
市指定無形民俗文化財

明和3年(1766)の「佐竹南家日記」にお殿様をご覧になったという記述があり歴史ある祭礼です。

慶長年間(1596～1614)に小安温泉が開発されました。元禄5年(1702)に新五郎が湯ノ岱に湯を開いたとされています。また、寛政9年(1797)に富谷松之助が川原毛硫黄山を請山とし、その頃から泥湯温泉が使用されました。

天明4年(1784)に紀行家菅江真澄が幡野地区に入り、市内を周遊しています。著作「雪の出羽路 雄勝郡」には「小安峡大噴湯」や「川原毛地獄」が描かれています。

慶応4年(1867)に戊辰戦争が勃発し、湯沢・雄勝地域も戦場となりました。市内には戊辰戦争の慰霊碑が各所に建立されています。

⑤ 近代・現代

明治3年(1870)に岩崎藩が成立し、その後廃藩置県により岩崎県が誕生しましたが、翌年には秋田県に統合され、岩崎県は短命に終わりました。

明治14年(1881)の明治天皇の東北御巡幸の際、院内銀山を視察した9月21日は「鉱山記念日」とされているほか、入坑した坑口は「御幸坑」と名付けられました。



「旧院内銀山（御幸坑）」県指定史跡

昭和4年(1929)の世界恐慌、昭和東北大飢饉(昭和5年(1930)から5年間)と国全体が疲弊する中、呉服商の山内三郎兵衛は地域労働者救済の雇用対策として私財を投じ、4年の歳月をかけて「山内家住宅」を建てました。

昭和21年(1946)に松岡鉱山が休山、昭和29年(1954)には院内銀山が閉山、昭和41年(1966)に川原毛硫黄山が閉山するなど、かつて隆盛を築いた鉱山が相次いで閉山しその役目を終えています。

昭和29年(1954)に湯沢町、岩崎町、山田村、三関村、弁天村、幡野村が合併して湯沢市が誕生し、翌年に須川村を編入しました。昭和30年(1955)には院内町、横堀町、秋ノ宮村が合併、小野村を編入し、雄勝町が誕生しました。また、昭和31年(1956)に稲庭町、川連町、三梨村、駒形村が合併し稲庭川連町が誕生し、昭和41年(1966)に稲川町に改称しました。

平成17年(2005)には湯沢市、稲川町、雄勝町、皆瀬村が合併し、現在の湯沢市が誕生しました。

市町村合併について



(2) 産業史

① 農業史

本市は奥羽山脈と出羽丘陵に囲まれ、雄物川と皆瀬川、役内川沿いに豊かな水田地帯を形成する穀倉地帯です。本市の農業は、西栗駒一体の豊富な水系による豊かな土壌や内陸性気候による寒暖差を生かした作物の生産が盛んで、県内でも有数の農産物の産地として発展してきました。

県内では平安時代に稲作が本格化したとされていますが、本市でも中世城館である稲庭城跡から炭化米が出土するなど、古くから稲作が行われてきました。

江戸時代末期から明治時代にかけて、本市出身の高橋正作や糸井茂助らが農業振興に尽力し、県内各地で農家に指導を行ったほか、高橋正作に影響を受けた石川理紀之助や地域の農業指導者によって買い付けられたサクランボやリンゴ、西洋ナシなどの西洋果樹の栽培が行われ始めました。本市は県内におけるサクランボ栽培の 5 割以上を占める主要産地となっています。

扇状地からの伏流水を利用した三関セリは、冬の伝統野菜として県内外から注目されています。また、秋ノ宮地区のイチゴは寒冷地の特性を生かして出荷を遅らせることができ、露地の作付面積は全国最大級となっています。

現在、本市では農家戸数・農業就業人口ともに減少傾向にあり、農業を取り巻く情勢は厳しさを増しています。



サクランボ

② 商工業史

ア 稲庭うどん

稲庭うどんは寛文年間(1661~1672)に稲庭地区で、稲作に困難な土地で原材料の小麦を栽培し、干しうどんを作ったのが始まりと言われています。当時は生産量が限定され、ほとんどは藩への御用達でしたが、その後、皇族等の御用達となり、近代に入り、生活水準の高まりの中で重要が増し、製造所も増え、現在では日本三銘うどんの一つとして数えられる特産品として、地域経済の中心を担っています。



「稲庭うどん御用版木」
市指定有形文化財(歴史資料)

イ 醸造業

本市の酒造りは元和元年(1615)に始まったとされ、寒冷な気温と清冽な水に恵まれ、院内銀山が栄えたことで酒の消費量が増し、酒蔵も増えていきました。酒造りの技術を学んだり、杜氏を招いて指導を受けたりするなど、酒の品質向上に努めたことで、東北の灘と呼ばれるようになりました。現在も品質の良い酒として4つの蔵元で造られています。



市内酒蔵(木村酒造)

ウ 漆器業

国の伝統的工芸品に指定されている川連漆器は、鎌倉時代に小野寺氏が武具に漆を塗らせたことが始まりとされています。

江戸時代初期の椀師は農業の傍らに行うものでしたが、重箱や角物に分野を広げて販路を拡大し、さらに蒔絵や沈金の技術が導入されました。

昭和30年(1955)ごろからは、川連漆器の技術を生かした仏壇も製造されるようになり、長い歴史を持つ漆器業は生活に根付いています。



加藤駒吉作「椀師工程絵図」



川連漆器
(経済産業大臣指定伝統的工芸品)

エ 木工業

本市は森林地帯として古くから木挽きの技術が発達していました。明治38年(1905)の奥羽本線の開通により木材の輸送が容易になり、製材業が発達し、湯沢駅前に製材所が操業しました。

曲木家具は、ブナやナラを蒸して鉄の金型に沿って曲げ、乾燥させて家具を作る技法で、日本で唯一の曲木専門技術として、家具職人の手によって受け継がれています。



スタッキングスツール
(秋田木工株式会社)

(3) 災害史

① 飢饉

江戸時代、本市では三度の飢饉により多くの死者が出るなど、多くの影響を及ぼしました。宝暦5年(1755)には低温と長雨、9月下旬ごろには雪が降り、佐竹南家日記に8月26日(現在の10月1日ごろ)に「天気少吹雪」の記述があります。天明4年(1784)も冷害により特に山間部の作柄に影響を及ぼしました。また、天保2年(1831)から天保7年(1836)にかけては天候異変により凶作や不作が続きました。

② 洪水・地震

万治3年(1660)、雄物川の土手が濁流によって流れ、水流が西方に移動し、住民が移住を余儀なくされました。元禄11年(1701)には「白髭の水」と呼ばれる大洪水が起きました。享和元年(1801)の象潟地震では「古来稀成強キ地震成」と佐竹南家日記に記されています。

明治27年(1894)には豪雨による大水害、明治29年(1896)には真昼地震(六郷地震)と呼ばれる大地震が発生し、明治43年(1910)の大雨洪水では、役内川・皆瀬川・高松川に続いて本流の雄物川が氾濫し、死者21人、土地の流出埋没が800haという被害となりました。

昭和22年(1947)の大雨では、雄物川が氾濫し、鉄道路線まで濁流が浸し、流出・冠水による水田の甚大な被害が発生しました。

③ 火災

貞享2年(1685)、川原毛硫黄山が火災し、三日間で約900人が消火に当たりました。天明3年(1783)には田町から大町にかけて約45軒が焼失、文政2年(1819)には大町から出火し、約80軒が焼失、慶応3年(1867)には雷によって7軒が焼失、翌慶應4年(1868)戊辰戦争の騒乱の折、陣宿から出火し、強風によって約600軒が焼失しました。

近代においても明治11年(1878)に柳町から出火し41軒が焼失したほか、

大正 14 年(1925)に柳町から出火し、約 400 軒が焼失し、「湯沢大火」と呼ばれ、警察署や郵便局も焼失しました。

④ 疫病（風土病：ツツガムシ病）

ツツガムシ病は、かつては秋田県・山形県・新潟県で発生する風土病とされていましたが、現在では全国に広がりを見せています。

雄物川・皆瀬川流域は古くからツツガムシ病が発生し、地蔵を祀ったり、えびす俵を奉納するなどしてきました。本市の指定有形民俗文化財である湯沢凧のひとつ「まなぐ凧」は、江戸時代にツツガムシ退治を祈願して鬼女の顔絵を描いたことが始まりとされています。



ケダニ地蔵尊社



「湯沢凧（まなぐ凧）」
市指定有形民俗文化財

第2章 湯沢市の文化財の概要と特徴

1 指定等文化財の概要と特徴

本市では、市内の貴重な文化財を保護するため、文化財保護法、秋田県文化財保護条例、湯沢市文化財保護条例に基づき指定・登録を進め、指定等文化財の数は、国・県・市合わせて183件にのぼります。なお、文化的景観および伝統的建造物群の選定はありません。

指定等文化財の一覧は資料編に掲載しています。

指定等文化財集計表

令和8(2026)年3月31日現在

単位:件

類型		国指定	県指定	市指定	国登録	県記録選択	合計	
有形文化財	建造物	0	2	5	29	—	36	
	美術工芸類	彫刻	0	7	12	0	—	19
		工芸品	0	1	12	0	—	13
		書跡・典籍	0	0	7	0	—	7
		古文書	0	1	13	0	—	14
		考古資料	0	3	15	0	—	18
		歴史資料	0	0	25	0	—	25
		無形文化財	0	0	0	0	0	0
民俗文化財	有形の民俗文化財	0	1	4	0	—	5	
	無形の民俗文化財	0	1	7	0	1	9	
記念物	遺跡	1	3	15	0	—	19	
	名勝地	0	0	0	0	—	0	
	動物・植物・地質鉱物	1	2	8	0	—	11	
文化的景観		0	—	—	—	—	—	
伝統的建造物群		0	—	—	—	—	—	
合計		2	21	130	29	1	183	

※「—」は制度がないもの、「0」は制度があるが指定等がないものを示す。

指定の類型としては、有形文化財が139件と7割を超え、次いで記念物が30件、民俗文化財が14件です。

(1) 有形文化財

① 建造物

ア 寺社建築

「岩崎八幡神社本殿」
市指定有形文化財（建造物）



坂上田村麻呂ゆかりの東鳥海神社や白山神社など多くの古社が存在します。源義家建立と伝わる岩崎八幡神社の拜殿には、移築の際、廃藩となった岩崎藩庁の屋根や扇門が使われています。また、内町の八幡神社社殿は、明治天皇の行在所を移築したもので、ここには佐竹南家が奉納した、源氏信仰に連なる「愛染明王」が祀られるという稀有な特徴があります。修験史を知るうえで貴重な旧妙応山金剛院は、天台宗から修験に改修し、神仏分離を経て神道となりました。現在も茅葺の大屋根を残し、生活の拠点として現存する貴重な建造物です。



「旧妙応山金剛院」
市指定有形文化財（建造物）

イ 醸造文化

院内銀山の恩恵で発展した醸造業では、大正12年(1923)建築の「両関酒造」本館や明治～大正期に建てられた蔵が国登録有形文化財となっています。また、安政2年(1855)創業の「石孫本店」の蔵や、慶応3年(1867)創業の「ヤマモ味噌醤油醸造元」の店舗兼主屋・蔵も同様に登録されています。



「両関酒造本館」
国登録有形文化財

ウ 近代和風建築

昭和9年(1934)竣工の国登録有形文化財「山内家住宅」は、特徴的な緑色の釉薬瓦の主屋や、裏座敷、多数の土蔵群が並び、羽州街道の優れた街路景観を今に伝えています。

エ 近代化遺産

「菅生橋」は、旧小安街道と皆瀬川に架けられ、幾度の流失を経て昭和6年(1931)に完成したプラットラス橋です。地域のランドマークとして親しまれ、現存する土木建築の近代化遺産として県指定文化財になっています。



「菅生橋」
県指定有形文化財（建造物）

オ 現代の建築

建築家・白井晟一が手掛けた昭和34年(1959)の「四同舎」(旧酒造会館)や、東京から移築された試作小住宅「顧空庵」が現存します。これら2棟は造形の規範となっているものとして、国登録有形文化財に登録されています。

② 美術工芸品

ア 絵画

江戸時代の作品が多く、仏画では、『奥羽永慶軍記』を記した戸部一愼斎の作とされる善龍寺の「涅槃図」や関ヶ原の合戦における地方戦のひとつ、長谷堂城(山形市西方)での最上軍と上杉軍の合戦を描いた「長谷堂合戦図屏風」などが伝わっています。佐竹南家に関する絵画も残っています。その中には、秋田藩三代藩主佐竹義處や佐竹南家四代義章の長女、光聚院の肖像があります。

イ 彫刻

平安から鎌倉時代の仏像が多く、ケヤキ材一木造の「女神像」や、「たにし観音」として地域から愛されている「木造十一面自在観音」、院内銀山ゆかりの「木造阿弥陀如来立像」などが県指定有形文化財に指定されています。

三途川十王堂は、小野寺氏の菩提寺である嶺通山広沢寺の境内跡地に建立され、長年にわたり信奉者が奉納したとみられる素朴な十王像が安置されています。

稲川・皆瀬地域に伝わる「懸仏」は、小野寺氏が宗教的権威を通じて支配基盤を強化しようとして奉納したとみられています。



「木造十一面自在観音」
県指定有形文化財（彫刻）

ウ 工芸品

稲川地域の日吉神社に奉納されている厨子は明治28年(1895)につくられ、川連漆器の技術の伝承の歴史を語る上で貴重なものです。

院内銀山の金山神社には「金灯籠」2基と「五本骨扇紋付水引幕」3枚が納められています。それぞれ天保3年(1832)と天保5年(1834)に秋田藩十代藩主佐竹義厚が銀山の盛況を賞して奉納したものです。

佐竹南家由来の資料として、儀礼用の「横矧桶側胴具足」や火縄銃などがあります。



「日吉神社厨子」
市指定有形文化財（工芸）

エ 書跡・典籍

歌人、後藤逸女に関する資料も多く残っています。農耕の傍らに歌作に励み、すぐれた歌稿歌集を残し、婦道の鑑と称され「真筆歌文集」は、藩主姫君の手習い師範役との書簡文や自ら詠んだ和歌からなります。

オ 古文書

本市を代表する古文書資料として、県指定有形文化財「佐竹南家日記」があります。

天和2年(1682)～慶応4年(1868)の187年間の公文書的記録で、総数は271冊に及びます。南家家臣団の動きや、町や村の暮らしの様子、訴訟や気象、災害など多岐にわたって記され、本市の歴史を読み解くうえで貴重な資料です。これを広く公開し歴史研究にも資するよう、翻刻事業を平成3年度(1991)から継続して行



「佐竹南家日記」
県指定有形文化財（古文書）

っています。佐竹南家の御屋敷のあった一帯に

は、現在、市役所が建っています。御屋敷の西方

には佐竹南家重臣が居住する内郭を築き、そこを中心に内町と称する武家の居住区が伸びていました。家臣団はその周辺に居住していました。享保13年(1728)に藩庁の命により描かれた「湯沢絵図」から、屋敷跡地や家臣団の居住区を見て取れます。また、南家当主から寄贈された「南家家紋揚羽蝶紋付黒漆塗り飲食器具」や当主の肖像画などの資料からも当時の生活の様子をうかがい知ることができます。

カ 考古資料

秋ノ宮地区の稲住温泉敷地内で発見された「魚形文刻石」は、大きな石の表面に4匹の魚形が刻まれ、魚の供養や豊かな川の恵みを願った碑と考えられます。縄文人の精神文化をうかがい知る貴重な資料として、県指定有形文化財となっています。

あわせて、駒形地区から出土した縄文時代中期後半の特徴をもつ土偶と、鏡田遺跡から出土した髪が特徴的な結髪土偶と呼ばれる2点の土偶は、類例が少ない貴重な遺物として、県指定有形文化財となっています。



「東福寺村上出土土偶」
県指定有形文化財（考古資料）

キ 歴史資料

高橋利兵衛家から寄贈された古文書は、川連漆器産業の変遷や郷土の歴史を読み解くことができる貴重な資料です。

また、稲川地域には秋田藩が行い、各村が保管してきた検地帳が多く残り、当時の賦課の様子などを知ることができる貴重な資料です。

このほかにも、文化10年(1813)に描かれた「稲庭村郷絵図」や明治時代初期に描かれた「岩崎絵図」など、近世・近代の絵図が多く残されています。

(2) 無形文化財

無形文化財は、かつて、「和紙溜漉製造技術」が県指定第1号に指定されていましたが、昭和43年(1968)に保持者の逝去とともに解除されました。

(3) 民俗文化財

① 有形の民俗文化財

「百万遍こけし」は、江戸時代末期、川連漆器の木地師が木取りの際にできた木片に、故人の霊を悼み彫像を施し、百万遍(数珠)に取り付け供養したものがはじまりと伝えられ、川連こけし発祥の源といわれています。

② 無形の民俗文化財

ア 民俗芸能

本市での山岳信仰は番楽として現在も各地域で継承され、祭典の際などに披露されています。慶長年間(1596～1615)に始まったとされる「切畑番楽」「高松番楽」「板戸番楽」「役内番楽」等、その地域の修験の山に集う修験者(山伏)により伝えられてきました。番楽は単なる舞踊ではなく、信仰、歴史、地域社会の結びつきを支える複合的な役割を担ってきました。



「役内番楽」
県指定無形民俗文化財

佐竹南家の御屋敷で披露されたと記録が残る「関口ささら舞」や元禄年間(1688～1703)が起源とされる「湯沢祇園囃子」もまた、長く受け継がれ、今なお地域の伝統芸能として根付いています。

イ 祭り・行事

本市では疫病などの災いが入ってこないように村境や道端に道祖神を祀る民俗信仰が継承されています。岩崎地区の3町内で行われている「鹿嶋まつり」は、地域住民の手で作ったそれぞれ高さ4m前後の藁人形「カシマサマ」を村境や道の辻に祀り、疫病退散や家内安全、五穀豊穰を祈願してきました。現在も鹿嶋様の衣替えを町内総出で行っています。鹿嶋まつりは市指定無形民俗文化財及び県記録選択無形民俗文化財になっています。



「鹿嶋まつり」
市指定無形民俗文化財

(4) 記念物

① 遺跡

日本考古学協会の会員であった故山下孫継氏が、湯沢北高等学校(現湯沢翔北高等学校)と湯沢高等学校在職中に各地域で調査を実施し、旧石器時代から平安時代の土器、石器や縄文時代中期後半から晩期の土偶も出土されるなど、考古学上貴重な文化財が各地域で数多く出土しました。



「岩井堂洞窟」国指定史跡

昭和 37 年(1962)に発見された「岩井堂洞窟」は縄文・弥生・平安時代の三時代からなる複合遺跡で県内では数少ない洞窟遺跡です。洞窟は、約 80m に及ぶ厚い凝灰岩の露頭に大小 4 か所あり、昭和 37 年(1962)～昭和 51 年(1976) 8 次にわたり調査が行われました。約 8,000 年前の縄文時代早期の尖底土器等のほか、それぞれの層から各時代の土器や石器も多数出土するなど、東北地方における縄文時代早期の研究上貴重なため国指定史跡となっています。

雄物川沿いの鏡田遺跡は昭和 48 年(1973)の圃場整備中に発見され、木製遺物を含む縄文晩期最終末期の遺物が多量に発掘されており、市指定有形文化財となっています。生活以外にも祭祀的区域の場所として使用されたのではないかと考えられる遺跡です。



「小野城址」市指定史跡
畝状堅堀群

中世城館跡も数多く残されており、小野城址の畝状堅堀群は現在もはっきりと確認ことができます。

慶長 7 年(1602)佐竹義宣の秋田転封に伴い、佐竹義種が湯沢城の城代として入り城を整備しました。一国一城令により、湯沢城は元和 6 年(1620)に破却されましたが、本丸、二の丸、五社壇、馬場、見張台などの跡は、市指定史跡「湯沢城址」として今もその地形を残し、散策コースとしても市民に親しまれています。

慶長 9 年(1604)、幕府は全国の街道に江戸日本橋を基点とする一里塚の設置を命じました。湯沢地区の旧羽州街道の愛宕町には樹齢約 400 年、旧小安街道の湯ノ原には樹齢約 370 年といわれるケヤキの一里塚がそれぞれ残り、今も地域を見守る存在となっています。

最上氏の押さえとして慶長 13 年(1608)、院内番所が



「湯沢城址」市指定史跡
見張り台からの眺望

設けられ、浪人等の取り締まりや院内銀山の警備を担いました。現在では複製した院内番所跡の門が当時の様子を伝えています。

本市の指定・登録文化財には、慶長 11 年(1606)に発見された院内銀山の影響を受けたものが数多くあります。院内銀山は昭和 29 年(1954)に閉山となるまで、日本を代表する銀山として藩の財政を支えました。明治 14 年(1881)9 月 21 日、明治天皇が御巡幸の際に見学された五番坑は「御幸坑」と改め



院内銀山町全盛期街並
(明治 28 年(1895)頃)

られ「金山神社」「早房坑」と共に当時の銀山の様子を伝えています。「旧院内尋常高等小学校校庭

の石垣」には院内銀山の鉱滓が使用され、当時の銀山のまちを物語る貴重なものとして現存しています。

② 動物・植物・地質鉱物

本市の天然記念物の多くは過去の火山活動と大きく関係し、いずれも地熱地帯に位置しています。

木地山高原周辺の地層は、主に約 30 万年前に噴出したデイサイト質溶結凝灰岩によって形成され、湖沼群は地滑りによってでき、中でも、コケ沼湿原の周辺には、エゾイトトンボやナミゲンゴロウなどの動植物が多く生息するため学術上貴重な場所と言えます。



「木地山のコケ沼湿原植物群落」
県指定天然記念物

鯛状珪石は、秋の宮温泉郷荒湯で形成され、温泉成分の二酸化珪素が細かい石片や、微小な石英などを核に温泉水の中でゆっくり成長し卵状に結晶したものです。産地は、稲住温泉の北東 470m 先の山中がかつて盛んに温泉や蒸気を噴出していた地帯です。周辺の地層は、秋ノ宮地区一帯に分布する虎毛山層（中新世後期から鮮新世）中の仁勢沢凝灰岩で温泉の噴気により白く変質しています。



「鯛状珪石（ブリコ石）」
国指定天然記念物

温泉孔の周囲に沈殿する温泉沈殿物「珪華」は長い間に堆積し厚さ数mになり、その珪華に挟まれるように厚さ 10 cmほどの鯛状珪石が三層になって存在しています。鯛状珪石は、ブリコ石とも呼ばれ、世界で確認されている場所があまり多くないため、その希少性から学術上価値が高く評価されています。

川原毛の酸性変質帯は、三途川層(約 600 万～260 万年前、湖成堆積層)が堆積する以前に激しい火山活動で形成された虎毛山層のデイサイト質凝灰岩類からなります。この一帯は、強酸性熱水と噴気作用により変質し、石英が主成分の白色珪化帯となっています。至る所から火山ガスが噴出し、白い山肌と奇岩に覆われ、植生の見られない荒涼とした景観が広がっています。「川原毛地獄」の名で霊地としても知られ、古くから多くの修験者が訪れ広く信仰を集めてきました。火山ガス噴出の様子や噴出口に硫黄が結晶化した様子が間近で見られるなど、火山活動観察の適地でもあります。



「川原毛の酸性変質帯」
県指定天然記念物

本市には「見えない火山」により形成された大地と地熱資源、その中で築かれた人々の営みを体感できる場所があります。

院内石は、カルデラが形成される過程で生まれた資源で、耐火・耐水・耐圧に優れていることから平成 10 年(1998)ごろまで採石され、石塀や門、倉庫などに使用されてきました。「旧院内尋常高等小学校の校庭の石垣」をはじめ、今でも身近な建物に使用されている様子を見ることができます。



院内石が使用された
「旧院内尋常高等小学校校庭の石垣」
市指定有形文化財(建造物)

関口石もまた、本市を代表する石材です。関口石は浅い海の底に堆積した砂が固まってできた砂岩で、加工しやすく、三関地区の香川寺の弥勒大仏も関口石で作られています。

2 未指定文化財の概要と特徴

指定等文化財のほか、把握調査・研究で価値が明らかになった文化財や、地域で大切にされていながら価値が広く知られていない文化財、未だ気づかれていない文化財もあります。これまでの調査から、881件の未指定文化財を把握しています。

未指定文化財の一覧は資料編に掲載しています。

未指定文化財集計表

令和8(2026)年3月31日現在

類型		令和3年	令和8年	増減	備考	
有形文化財	建造物	24	23	-1		
	美術工芸品	絵画	209	72	-137	「点数」を「件数」に修正
		彫刻	442	442	0	2件市指定済
		工芸品	9	9	0	
		書跡・典籍	2	4	2	1件市指定済
		古文書	0	11	11	
		考古資料	1	21	20	
		歴史資料	24	22	-2	2件市指定済
無形文化財		0	0	0		
民俗文化財	有形の民俗文化財	16	16	0		
	無形の民俗文化財	15	16	1		
記念物	遺跡	171	225	54	類型を修正	
	名勝地	13	13	0		
	動物・植物・地質鉱物	38	25	-13	類型を修正	
文化的景観		-	0			
伝統的建造物群		-	0			
合計		964	899	-65		

(1) 建造物

県の「近代化遺産(建造物等)総合調査」や「近代和風建築総合調査」によって近世から近代にかけて建造された近代化遺産や住宅等が調査されています。把握している近代化遺産9件のうち7件は白井晟一設計の建築物です。白井晟一と市民との親交は、白井氏が戦時中に道具等を湯沢市内の個人宅に疎開させてもらったことを



稲住温泉離れ
「嵐亭(らんてい)」

縁に、市内に多くの作品を残しています。「旧秋ノ宮村役場」、「鷹の湯温泉」のほか稲住温泉には「杉亭」「嵐亭」「漣亭」という3棟の離れがあります。

また、本市には雪国の建造物の特徴を示す内蔵をそなえた商家が多く残っています。湯沢地区吹張の奥山家住宅の内蔵からは明治36年(1903)の棟札が見つかっています。さらに市内を南北に約4.5kmにわたって流れ、農業・防火・消雪用水路等として今も市民の生活に根付いている「湯沢大堰」は佐竹南家の時代に整備されたものです。当時は運搬用水にも用いられ、御囲地町には「木山方」という藩営の御材木場が設置され上流から材木が流れていました。



湯沢大堰

(2) 美術工芸品

市内高等学校の美術科教諭(佐藤脩平・紺野五郎)の作品や、また、県と市が行った「文化財収録作成調査」では近世から近代の作品を中心に仏画68件及び仏像433件が調査されています。

これまでに寺社の火災等で失われたものもありますが、由緒ある仏像が多く現存しています。その中でも、江戸時代に県南地域を中心に仏像制作を行った禅僧である潜巖観機と大俊機岳による仏像が市内の各寺社に伝わっていることが特筆されます。潜巖観機による仏像は善龍寺の地藏菩薩立像のように50cmを超えるものや、雲岩寺や光全寺の地藏菩薩立像のように15cm程度のものなど、その像高に大小はありますが、すべて角材から彫られた素地仕上げの作風です。大俊機岳は駒形地区の常在寺20代住職で同寺には像高153.5cmの等身大の仏像が伝わっているほか、川連地区の龍泉寺にも「常在機岳」の銘が彫られた仏像が伝わっています。

歴史資料も多く「湯沢外町絵図」には、羽州街道沿いの町人の居住区、外町が描かれ、伝馬役所や高札場、御本陣などの主要施設が置かれた大町が宿場の中心を成していたことが見て取れます。参勤交代の際には秋田藩主、津軽、六郷、岩城の各大名が利用しました。このほかにも雄物川舟運の港を示す「柳田村絵図」や御屋敷の間取りを記した「佐竹南家御屋敷絵図」等、江戸時代から明治時代に作成された絵図が多く残り、かつての町や村の様子をうかがい知ることができます。

先覚者に関連する資料も残っています。東叡山寛永



柳田村絵図

寺(東京都)に勧学講院を設立した了翁禅師道覚の位牌や関係資料、幕末から明治初期にかけて歌人として活躍した後藤逸女の歌集や書、農聖と呼ばれた石川理紀之助の師である高橋正作の住処や書籍等が生まれた地域を中心に伝わっています。このほか思想家の大山幸太郎や雄勝地域にリンゴ農園を開拓した中山林蔵等、建立からの年月を経て文字の判読が困難なものも見られますが、先人たちの顕彰碑が多く残っています。

(3) 民俗文化財

有形の民俗文化財は、伝統野菜や果樹、伝統産業等 16 件が把握されています。

豪雪地帯での生活に根ざした発酵醸造文化をベースとした、酒・味噌・醤油・漬物等の「食文化」に関する資料も特徴的です。酒造業者から市に寄贈された酒造用具からは、今もなお湯沢市を支える主要産業の技術の変遷が見て取れ、一部の資料は湯沢市複合公共施設 Yuinas(ゆいなす)に展示しています。



酒造用具

無形の民俗文化財は、民俗行事や民俗技術等 15 件が把握されています。市の伝統行事「七夕絵どうろうまつり」や「犬っこまつり」は佐竹南家ゆかりのまつりとして伝えられています。夏の「七夕絵どうろうまつり」は町の中心部に浮世絵や美人画を描いた大小の絵どうろうが短冊等の飾り付けと一緒に飾られます。冬の「犬っこまつり」は市内各地に雪のお堂っこがつくられ、お供えをして家内安全等を祈願する小正月行事として行われています。



じえんこまき

ほかにも、新婚夫婦や厄年のお祓いを受けた人がじえんこ(小銭)を撒く弁天地区の「じえんこまき」や、裸男衆が水神社の境内で揉み合いながらえびす俵を奉納する岩崎地区の「初丑まつり」等、近世から続く民俗行事が市内各地で行われています。

(4) 記念物

これまで県や市が行ってきた埋蔵文化財調査や県の「中近世城館遺跡詳細分布調査」等により、集落跡 8 件、遺物包含地 101 件、館跡 47 件が調査されています。

① 遺跡

本市の遺跡は、166 か所の埋蔵文化財包蔵地が周知され、旧石器時代の東山寺墓地上遺跡のほか、縄文時代の遺跡や中世の城館跡が多く発見されています。

また、三関地区の堀量遺跡では縄文時代中期の集落跡、堀ノ内遺跡では縄文時代後期の大規模な墓域が発掘調査され多くの遺物が出土しました。そのほか山田地区の中屋敷遺跡、高松地区の長蓮寺遺跡、川連地区の欠上り遺跡など、市内各地で縄文時代中期から晩期の遺跡も発見されています。

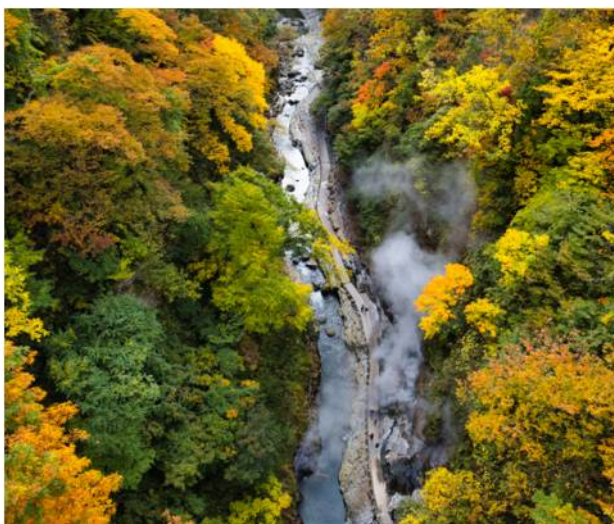
本市の高速道路建設に伴う開発工事において、平成30年度(2018)の県の調査では横堀地区の赤塚遺跡、院内地区の山口遺跡など、新たな遺跡が発見されました。令和2年度(2020)は横堀地区の中屋敷遺跡の発掘調査が行われ、縄文時代の水場遺構が発見されました。今後も新たな遺跡の発見が期待されます。

縄文時代の遺跡のほか、中世城館跡も多く知られています。湯沢地域には、岩崎城跡・湯沢城址、稲川地域には、平城跡・三梨城跡等のほか、稲庭城跡の二の丸跡には歴史観光施設、現稲庭城が平成元年(1989)に建築されました。雄勝地域の館掘城跡は発掘調査によって鎌倉時代から室町時代にかけて多数の遺構が発見されました。

さらに法領館跡、皆瀬地域の八幡館跡など、小野寺氏、佐竹氏の時代を象徴する館跡が多数あり、各地域でその情景を感じ取ることができます。

② 名勝地

小安峡の地形は、皆瀬川が長い年月をかけて刻んだ約8kmの険しいV字谷で、国道から川底まで約60mの高低差があります。大噴湯は橋の上からでも見ることができますが、谷底では三途川層の隙間や割れ目から、轟音とともに白煙化した高温の蒸気と熱湯が噴き出しています。



小安峡大噴湯

③ 地質・鉱物

ア 鉱山

本市には、院内銀山や松岡鉱山、白沢鉱山など、江戸時代から採掘されていた鉱山が多数あります。これらの鉱山は、中新世後期の酸性火成岩の活動に伴う鉱脈型鉱床で、金、銀、銅、鉛、亜鉛などを産出しました。

イ 院内カルデラ

院内地区は、約600万～260万年前の火山活動で窪地になったカルデラの中にあります。このカルデラに降り積もった火山灰などが固まった凝灰岩が院内石で、院内町を中心に直径約6kmの範囲に分布しています。軽石を多く含む院内石は、風化や熱に強く、酒蔵や倉庫などに利用されてきました。

ウ 三途川カルデラ

高松地区は、院内カルデラとほぼ同じ時代の火山活動でつくられた三途川カルデラ

ラの中にあります。カルデラ内には火山活動によって噴出した凝灰岩などが見られます。また、そのカルデラの一部が湖となり、湖成堆積物(三途川層)が発達しました。この堆積物からは、植物化石や昆虫化石が産出します。

川原毛地獄(川原毛の酸性変質帯)の沢伝いにある川原毛大湯滝は、落差 20m の温泉が流れ落ちる、全国でも珍しい滝壺が湯船となった露天温泉です。

エ その他

湯沢市ジオパーク推進協議会が湧水 31 件を報告しています。湯沢城址の北側の麓から湧き出る「力水」は昭和 60 年(1985)には環境庁の名水百選に選ばれています。水の湧き出るところ一帯は佐竹南家の御屋敷があったことから「御膳水」「お清水さん」とも呼ばれ、古くから市民に親しまれてきました。

第3章 湯沢市の歴史文化の特性

「第1章 湯沢市の概要」では、本市の自然的・地理的環境、社会的状況、歴史的背景を、「第2章 湯沢市の文化財の概要と特徴」では、指定・未指定文化財の観点から、概要と特徴を述べました。これらを踏まえ、本市の歴史文化の特徴は次のように整理できます。

1 いで湯の宝庫“湯沢”、地熱のまち“ゆざわ”

本市が位置する西栗駒一帯は、日本有数の地熱賦存地帯とされています。約 20～30 万年前に噴火したとされる高松岳周辺の地下を中心に、市内の各温泉郷や湖沼群などの文化財はこの地熱地帯を中心に分布しています。

2 祈りのカタチとくらし

本市では、豊かな自然のもと、各地域の様々な信仰と、歴史を通して人々の祈りのあり方を垣間見ることができます。土偶から見る豊穰や安産、中世・近世の仏教文化や祭礼から見る無病息災や五穀豊穰、時の為政者が宗教的権威を通じて支配基盤の強化を図ろうとした様子などいつの時代も暮らしの安寧が祈られてきました。

3 街道と産業の発達

本市は、江戸時代、秋田藩により整備された羽州街道沿いに佐竹南家により整備された城下町の面影が残ります。豪雪がもたらす水資源が生み出した雄物川に支えられた豊富な温泉や鉱山資源によって、醸造業や漆器業は現代まで受け継がれ、文化形成の基盤となっています。

4 院内銀山の繁栄

江戸時代後期の最盛期には「銀」産出量が日本一を誇った院内銀山は、地域の産業・経済、藩の財政を支える貴重な財源でした。銀山の発見後、技術先進地である上方筋などから多くの技術者や鉱夫が移り住み、上方の文化がもたらされ、各種芸能も催されるなど、近隣農村とは隔絶した鉱山町が形成されました。

第4章 文化財に関する既往の把握調査

文化財に関する情報は、大きく3つに分けられます。第一に「指定・登録文化財の現況」第二に「既調査済み文化財の把握」、そして第三に「未調査の潜在的な文化財情報」です。市ではこれまで、第1期計画に基づき、必要に応じて現況を把握し、国・県等の文化財調査に合わせて把握調査を行い、情報の蓄積に努めてきました。

今後は、これら3つの視点での分類や、恒常的に文化財の現況を把握するための体制、市民・関係団体と連携して情報を収集する仕組みを構築し、計画的な把握調査へと発展していくことが重要です。

種別ごとの状況は下表のとおりです。有形文化財（彫刻・仏像）、記念物(湧水)などは一定の把握が進んでいます。記念物(遺跡包含地、館跡)は、昭和40年(1965)代から、自然・ジオパーク関連は観光部門と連携して調査・データベース化を推進してきました。

現在、人口減少に伴い空き家が増え、雪による維持管理に苦慮して建物を解体する事例が見受けられます。また、地域の伝統行事においても継承のあり方が問われています。これらは、地域の歴史を物語る貴重な資産であり、その価値を記録・保存するための調査と、地域分布の把握が求められています。また、次世代につなげる・つながるという視点から、これまでの調査成果を、展示会や報告書等の刊行物等によって市民の皆さんへ伝えることが必要です。

国・県による既往の把握調査一覧(埋蔵文化財以外)

書籍名	著者・発行者名	発行年	備考
秋田県の民家 秋田県民家緊急調査報告書 秋田県文化財調査報告書 第27集	秋田県教育委員会	1973	有形文化財 (建造物)
秋田県の近世社寺建築 秋田県文化財調査報告書 第187集	秋田県教育委員会	1989	有形文化財 (建造物)
秋田県の近代化遺産 日本近代化遺産総合調査報告書 秋田県文化財調査報告書 第218集	秋田県教育委員会	1992	有形文化財 (建造物)
秋田県の近代和風建築 秋田県近代和風建築総合調査報告書 秋田県文化財調査報告書 第382集	秋田県教育委員会	2004	有形文化財 (建造物)
お宝発見ハンドブック 建造物編 秋田の宝おらほの宝 地域の文化資産発見事業	秋田県教育委員会	2005	有形文化財 (建造物)
秋田の獅子頭 秋田県指定有形民俗文化財・有形文化財文化財収録作成調査報告書第272集	秋田県教育委員会	1997	有形文化財 (美術工芸品)
秋田の仏像と寺社什物2 秋田県南部編(秋田県文化財調査報告書 第522集)	秋田県教育委員会	2021	有形文化財 (美術工芸品)
秋田の野鍛冶調査報告 秋田県文化財調査報告書 第76集	秋田県教育委員会	1980	無形文化財
あきたの工芸 秋田の宝・おらほの宝ー地域の文化遺産発見ー事業 お宝発見ハンドブック 工芸技術編	秋田県教育委員会	2007	無形文化財
秋田の工芸技術 秋田県文化財調査報告書 第105集)	秋田県教育委員会	1983	無形文化財

書籍名	著者・発行者名	発行年	備考
秋田県の諸職 諸職関係民俗文化財調査報告書 秋田県文化財報告書第202集	秋田県教育委員会	1991	無形文化財
秋田のことば	秋田県教育委員会	2003	無形文化財
秋田の民俗芸能 秋田県文化財調査報告書 第2集	秋田県教育委員会	1963	民俗文化財
秋田の田植習俗 秋田県文化財調査報告書 第13集	秋田県教育委員会	1968	民俗文化財
秋田の酒造用具調査報告 秋田県文化財調査報告書 第41集	秋田県教育委員会	1976	民俗文化財
秋田の林業用具調査報告 秋田県文化財調査報告書 第47集	秋田県教育委員会	1977	民俗文化財
秋田県民俗分布図 緊急民俗資料分布調査報告書 秋田県文化財調査報告書 第66集	秋田県教育委員会	1979	民俗文化財
秋田の漁労用具調査報告 秋田県文化財調査報告書 第57集	秋田県教育委員会	1978	民俗文化財
秋田の農業用具調査報告 秋田県文化財調査報告書 第67集	秋田県教育委員会	1979	民俗文化財
秋田県民俗芸能一覧 1984 秋田県文化財調査報告書 第118集	秋田県教育委員会	1984	民俗文化財
秋田県の民俗芸能 1985 秋田県文化財調査報告書第134集	秋田県教育委員会	1985	民俗文化財
秋田県の年中行事 I ぼんでんとかしま送り 秋田県文化財調査報告書 第148集	秋田県教育委員会	1986	民俗文化財
秋田県の年中行事 II 山の神祭り 秋田県文化財調査報告書 第157集	秋田県教育委員会	1987	民俗文化財
秋田県の民謡 民謡緊急調査 秋田県文化財調査報告書 第175集	秋田県教育委員会	1988	民俗文化財
秋田県の民俗芸能 秋田県民俗芸能緊急調査報告書 秋田県文化財調査報告書 第227集	秋田県教育委員会	1993	民俗文化財
秋田県の祭り・行事 秋田県祭り・行事調査報告書 秋田県文化財調査報告書 第271集	秋田県教育委員会	1997	民俗文化財
秋田県の郷土食 秋田県文化財調査報告書 第540集	秋田県教育委員会	2024	民俗文化財
秋田県の地質鉱物 天然記念物（地質鉱物）緊急調査調査概報	秋田県教育委員会	1995	記念物
歴史の道調査報告 南部羽州街道 8（秋田県文化財調査報告書第141集）	秋田県教育委員会	1986	記念物
歴史の道調査報告 小安街道 13 秋田県文化財調査報告書 第146集	秋田県教育委員会	1986	記念物
歴史の道調査報告 本荘街道 16 秋田県文化財調査報告書 第159集	秋田県教育委員会	1987	記念物
歴史の道調査報告 須川街道 21 秋田県文化財調査報告書 第164集	秋田県教育委員会	1987	記念物
秋田県の中世城館 秋田県文化財調査報告書 第86集	秋田県教育委員会	1981	記念物
お宝発見ハンドブック 名勝（庭園）編 秋田の宝おらほの宝 地域の文化遺産発見事業	秋田県教育委員会	2006	記念物
お宝発見ハンドブック 動物植物地質鉱物編 秋田の宝おらほの宝 地域の文化遺産発見事業	秋田県教育委員会	2008	記念物

書籍名	著者・発行者名	発行年	備考
お宝発見ハンドブック 文化的景観編 秋田の宝・おらほの宝 地域の文化遺産発見事業	秋田県教育委員会	2009	文化的景観
近代遺跡調査報告書 鉱山	文化庁	2002	記念物
近代の庭園・公園等に関する調査研究報告書	文化庁	2012	記念物
名勝に関する総合調査—全国的な調査（所在調査）の結果—報告書	文化庁	2013	記念物
農林水産業に関する文化的景観の保護に関する調査研究(報告)	文化庁	2003	文化的景観
採掘・製造、流通・往来及び居住に関連する文化的景観の保護に関する調査研究(報告)	文化庁	2010	文化的景観

自治体史

書籍名	著者・発行者名	発行年	備考
秋田県史 (通史編・資料編)	秋田県	1961- 1966	
湯沢市史	湯沢市史編纂会事務局・湯沢市教育委員会	1965	
稲川町史	稲川町教育委員会	1984	
雄勝町史	雄勝町郷土史編纂委員会編・雄勝町教育委員会	1961	
皆瀬村史	皆瀬村教育委員会	1993	

文化財状況調査の把握一覧表

類型【種別】		地域				
		湯沢	稲川	雄勝	皆瀬	
有形文化財	建造物	△	△	△	△	
	美術	絵画	△	△	△	△
		彫刻	△	△	△	△
		工芸品	×	×	×	×
	工芸品	書跡・典籍	×	△	×	×
		古文書	×	×	×	×
		考古資料	△	△	△	△
	歴史資料	×	△	×	×	
無形文化財		×	×	×	×	
民俗文化財	有形の民俗文化財	△	△	△	△	
	無形の民俗文化財	△	△	△	△	
記念物	遺跡	△	△	△	△	
	名勝地	○	○	○	○	
	動物・植物・地質鉱物	○	○	○	○	
文化的景観		△	△	△	△	
伝統的建造物群		×	×	×	×	

調査の状況欄(○:調査済み、△:調査不足、×調査未実施)

第5章 文化財の保存と活用に関する将来像・基本的方向性

本市の文化財の保存と活用を進めるため、第1期計画において将来像を描き、基本的方向性を示して施策を進めてきました。

第2期計画においてもこれを引き継ぎ、基本的方向性のもと、重点施策を中心にそれぞれの施策を進めていきます。

1 湯沢市の文化財の保存と活用に関する将来像・基本的方向性

(1) 将来像

本市の文化財の保存と活用の持続可能性を高めていくために、次の将来像を描きます。

「文化財を維持・継承し、恵まれた資産を生かし、生き生きと笑顔とともに暮らし続けたいと思う場所」であり続けるまち

(2) 基本的方向性

文化財の保存と活用に関する将来像を実現するため、基本的方向性を示し、重点施策を中心に基本施策を進めていきます。

自分たちの住んでいる場所の歴史文化を知り、学び、体験し、大切に維持継承しながら、文化財を総合的・一体的に保存・活用し、その魅力をみんなで発信できるまちへ

2 重点施策

本市の歴史文化を広く紹介・体験するため、展示施設のネットワーク化が重要です。複合公共施設 Yuinas（ゆいなす）に開設した歴史資料展示施設をセンター拠点とし、既存の4つの施設の持つテーマ性を強化してサテライト拠点として相互連携した総合的展示施設とするため、ネットワーク化を推進します。

展示施設のネットワーク化の推進

第6章 文化財の保存・活用に関する課題・方針

第1期計画を5年間実施し、内容を精査したうえで、基本方針を「調査」、「保存・継承」、「活用」、「組織体制」、「【重点方針】展示施設のネットワーク化の推進」に改めました。文化財の保存・活用に関する課題と方針は次のとおりです。

1 文化財の保存・活用に関する課題

(1) 調査

- ① 文化財の保存・活用に必須な文化財情報の把握・蓄積・分析を適切に行うための方針に即した調査が不十分です。
- ② 計画・継続的な調査の実施により文化財の価値を見出し、調査結果の整理やデータベース化による情報の蓄積が不十分です。

(2) 保存・継承

- ① 収蔵資料の保存環境を早急に改善する必要があります。
- ② 収蔵資料の整理やデータベース化が不十分です。
- ③ 文化財の指定等、積極的保存活動を推進する必要があります。
- ④ 国・県・市補助金や民間助成活用等、所有者・保存団体への直接・間接的支援が必要です。
- ⑤ 伝統芸能保存団体維持や無形民俗文化財の保存・継承活動への支援が必要です。

(3) 活用

- ① 展示施設の展示方針等、特徴づけを明確にし、有機的に連携・活用する必要があります。
- ② 市全体の歴史やその価値・魅力を伝える情報の公開・発信が不十分です。
- ③ 文化財の価値や魅力を市民みんなで後世に伝え、内外へ発信する仕組みが不十分です。
- ④ 市民の地域学習機会の拡充をはかる必要があります。
- ⑤ 地域活性化につなげる地域・商工・観光と連携した事業の実施が不十分です。
- ⑥ 市民からの情報収集、保存・活用に係るニーズの把握が不十分です。
- ⑦ 学校・社会教育との連携及び教員と学芸員協力体制による教育普及活動が不十分です。
- ⑧ 文化財情報の周知及び案内板・説明板の整備が不十分です。
- ⑨ 「佐竹南家御日記翻刻事業」を早期に完了する必要があります。

(4) 組織体制

- ① 所有・管理者等からの情報収集・相談体制が整っていません。
- ② 行政・地域一体での文化財の見守り体制の構築が不十分です。
- ③ 市全体で文化財の保存・継承を図る体制が整っていません。

- ④ 調査研究活動の方針・体制の確立や市民研究員制度の構築が不十分です。
- (5) 【重点方針】 展示施設のネットワーク化の促進
 - ① 市中心部に市全体の歴史を一体的に学ぶことのできる複合公共施設 Yuinas(ゆいなす)の活用が必要です。
 - ② 既存展示施設(サテライト拠点)の統括的結節点となる新たな展示施設(センター拠点)に、収蔵・調査研究機能の付加を検討する必要があります。
 - ③ 既存展示施設の展示方針等、特徴づけを明確にした有機的な連携・活用が不十分です。

2 文化財の保存・活用に関する方針

(1) 調査

- ① 文化財の把握・所在・記録・詳細確認調査、及び研究者等専門家の研究成果の収集を計画的に進めます。
- ② 文化財に関する調査研究情報のデジタルデータを作成し、蓄積を進めます。

(2) 保存・継承

- ① 文化財の指定等、積極的保存活動を推進します。
- ② 資料管理基準に基づく収集や保存に努めます。
- ③ 資料の整理、保存環境の把握・改善を図ります。
- ④ 所有者や保存団体への直接支援や資金調達方法への協力等を図ります。
- ⑤ 伝統行事等の存続・再興に向け、地域・学校・行政が連携して進めます。

(3) 活用

- ① 展示施設の展示方針等、特徴づけを明確にし有機的な連携・活用を図ります。
- ② 資料整理、調査研究成果に基づく企画展の開催や創意工夫した展示等により歴史文化の魅力的発進に努めます。
- ③ 文化財への理解を深める仕組みづくりや市民・観光客の案内を可能とする人材の養成に努めます。
- ④ 市民と協働で行う調査研究、フィールドワーク等の活動を進めます。
- ⑤ 文化財を生かした新たな付加価値の創出により産業と連携し地域活性化へつなげます。
- ⑥ 若者を主体とする市民ニーズを捉えた多様な事業展開を図ります。
- ⑦ 教員との連携による児童生徒向けの学習プログラムの作成や学芸員による出前講座等、地域の歴史文化を伝える仕組みを検討します。
- ⑧ 文化財情報の周知機会の拡充や案内板・説明板の新設・改修等の環境整備を進めます。
- ⑨ 「佐竹南家御日記翻刻事業」完了の早期化と事業の周知を図ります。

(4) 組織体制

- ① 所有・管理者からの情報収集・相談体制を整備します。
 - ② 史跡等、地域や関係団体の連携による見守り体制を整備します。
 - ③ 市全体で文化財の保存・継承を図る体制を整備します。
 - ④ 調査研究体制の確立のため専門性のある人材の導入や関係団体・機関の連携を図ります。
- (5) 【重点方針】 展示施設のネットワーク化の促進
- ① 複合公共施設 Yuinas（ゆいなす）の活用を進めます。
 - ② センター拠点には展示機能に加え収蔵・調査研究機能の付加に努めます。
 - ③ 既存展示施設(サテライト拠点) のリニューアル構想の検討を進めます。

第7章 文化財の保存・活用に関する措置

第6章で整理した課題とそれに対する方針に基づき、次の措置を実施します。

また、措置の財源については国・県・市の補助金や「新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）」等の活用を図ります。

なお、災害への備え、防犯等の対応については「第9章 文化財の防災・防犯」で触れます。

基本方針1 調査の措置

※継=継続、更=更新、新=新規

第2期措置No.	区分	措置の名称 (第2期)	措置の内容(第2期案)	第2期 ◎実施主体 ○実施支援・協力				第2期 実施年度														
				所有者等	市民・団体	専門家	行政	前期			令和 中期				後期							
								8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度					
1	継続	近現代の歴史的建造物の把握調査	現存する近代以降の建造物の把握・地域分布調査を実施します。	○	○	○	◎															
2	継続	寺社建造物の把握調査	神社仏閣の把握調査を実施します。	○		○	◎															
3	継続	板碑・石碑等の現況確認調査	石碑等の把握調査を実施します。	○	○	○	◎															
4	継続	中世の城館調査	提供情報に基づく現地踏査調査の実施と遺跡の有無を確認します。	○	○	○	◎															
5	継続	その他歴史文化の把握調査	ジオカルテとの連携による歴史文化の把握調査(食文化、景観等)を実施します。	○	○		○															
6	継続	新たな文化財情報の収集・確認調査	市民に広く情報提供を求め、未だ地域に眠る新たな文化財を発見し、調査を実施します。	○	○		◎															
7	継続	他市町村文化財との関連調査	他市町村の類似文化財との関連調査を実施します。	○	○		◎															
8	継続	遺跡保存に係る発掘調査	開発事業に対応する記録保存調査を実施します。	○	○	○	◎															
9	継続	川連漆器・漆器業の詳細調査	「川連漆器」について有形・無形文化財両面での詳細調査を実施します。	○		○	◎															
10	継続	地域のまつり・年中行事調査	小町まつり、七夕絵どうろうまつり、犬っこまつりのデータベースを構築します。	○	○	○	○															
11	継続	先覚者の調査	市に関連する歴史上の人物に関する、文献や聞き取り調査を実施しデータベースを構築します。	○		○	◎															
12	継続	彫刻(仏像等)の調査	県仏像調査(H28~R2)を基にしたデータベースを構築します。	○		○	◎															
13	継続	酒造用具・民具の収蔵資料公開に向けた調査の実施	酒造用具・民具収蔵資料を活用するためのデータベースを構築します。	○			◎															
14	継続	指定・未指定文化財の調査等、情報履歴を管理する台帳整備	調査状況を含め、個々の文化財情報履歴を恒久的に受け継ぐ文化財台帳の整備とデータベースを構築します。	○			◎															

基本方針 2 保存・継承の措置

※継 = 継続、更 = 更新、新 = 新規

第2期 措置 No.	区分	措置の名称 (第2期)	措置の内容(第2期案)	第2期 ◎実施主体 ○実施支援・協力				第2期 実施年度														
				所有者等	市民・団体	専門家	行政	令和														
								前期 8年度	9年度	10年度	11年度	中期 12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	後期 17年度					
15	継続	文化財の指定・登録等の推進	調査による価値づけが明確な文化財の指定・登録を進めます。	○			◎															
16	継続	市収蔵資料の計画的集約化	資料保管庫の環境整備を図り、市内に点在する市収蔵資料を段階的に集約します。	○			◎															
17	更新	市収蔵資料のデータベース構築	個々の文化財情報履歴を恒久的に受け継ぐ文化財台帳の整備とデータベースを構築します。																			
18	継続	文化財修復・活用への支援	指定等文化財の保存修理・活用への支援や助言（両関酒造、石孫本店、山内家住宅、四同舎、願空庵 他）を行います。	○			◎															
19	更新	無形民俗文化財保護管理団体への支援	財政的支援及び継承の支援を図ります。	○			◎															
20	継続	小中学校での伝統芸能継承活動の支援	学校郷土芸能クラブの運営を財政的に支援します。	○	○		◎															
21	継続	文化財修復・活用への支援	「湯ノ原の一里塚」、「赤塚白山神社のシダレザクラ」への継続支援を図ります。	○	○	○	◎															
22	継続	保存・継承に伴う原材料確保への支援	鹿嶋様の藁や茅葺き屋根の茅等、原材料確保への財政的支援を図ります。	○			◎															
23	継続	小中学校での伝統芸能継承活動の支援	学校郷土芸能クラブへ発表機会を提供します。	○	○		◎															
24	更新	無形民俗文化財保護管理団体への支援	伝統芸能保存団体や無形民俗文化財保存団体へ団体の意向をふまえた発表機会を提供します。	○			◎															
25	継続	無形民俗文化財保護管理団体への支援	保存・継承が危ぶまれる団体への支援策を検討します。	○			◎															
26	継続	小中学校での伝統芸能継承活動の支援	地域学校協働推進本部との連携事業を検討します。	○	○		◎															
27	継続	保存に関わる人口の増加を図る	湯沢凧、しん粉細工、七夕絵どうろう等、伝統の保存・継承を、地域の内外から人を募って進める仕組みづくりを検討します。	○	◎		◎															
28	継続	創作活動の中核を担う市民・市民団体の育成	湯沢凧、七夕絵どうろう等、無形の民俗文化財の担い手の養成を図ります。	○	◎																	

基本方針 3 活用の措置

※継 = 継続、更 = 更新、新 = 新規

第2期措置No.	区分	措置の名称 (第2期)	措置の内容(第2期案)	第2期 実施年度													
				第2期 ◎実施主体 ○実施支援・協力				令和									
				所有者等	市民・団体	専門家	行政	前期			中期				後期		
				8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度				
29	継続	既存展示施設の特徴を生かした企画展等の開催	県指定文化財「旧雄勝郡会議事堂」の展示のあり方を検討します。	○			◎										
30	継続	既存展示施設の特徴を生かした企画展等の開催	院内银山異人館での「院内银山の歴史」を学ぶ企画展を開催します。	○			◎										
31	継続	既存展示施設の特徴を生かした企画展等の開催	稲庭城での「中世小野寺氏」や地域の偉人に関する企画展を開催します。	○		◎	○										
32	継続	既存展示施設の特徴を生かした企画展等の開催	郷土学習資料展示施設の常設展を拡充します。	○			◎										
33	継続	市民の学習意欲に応える内容の展示	市収蔵資料を公開展示します。	○			◎										
34	継続	郷土の先覚者に関する周知	中世以降の市にゆかりのある先覚者展を開催します。	○	○		◎										
35	継続	歴史的建造物の活用	国登録文化財の一般公開等イベントを実施します。	○	○		◎										
36	継続	歴史的建造物の活用	市内の国登録文化財等、歴史的建造物を巡る歴史探訪を実施します。	○	○		◎										
37	継続	調査研究成果の市民周知	これまで実施した文化財の調査研究に関する報告書を作成し、調査報告書、資料集、図録、史料翻刻等の周知を図ります。	○			◎										
38	継続	文化財講座の実施	“文化財とは”について知る学ぶ講座を実施します。	○		○	◎										
39	継続	組織横断的な人材の養成	市民や観光客へ案内ができる人材の養成を図ります。	○	○		◎										
40	継続	観光客と市民の交流	口述等、観光客による情報の拡散を、広く住民に知ってもらう仕掛けづくりに取り組みます。	○	○		◎										
41	継続	若者を主体とする市民ニーズを捉えた多様な事業展開	文化財写真コンクール・展覧会を開催します。	○	○		◎										
42	継続	地域（地区別）街歩きマップの発行（再編集）	住民の創意工夫によるフィールドワークから情報のフィードバックを形にします。	○			◎										
43	継続	史跡の保全・清掃活動	史跡等の清掃活動を通じた文化財とふれあう機会を創出します。	○	○		◎										
44	継続	歴史的建造物の活用	歴史的建造物を活用した若者向けワークショップ・イベント等を開催します。	○		○	◎										
45	継続	歴史的建造物の活用	歴史的建造物を活用した文化財の見て歩き体験と健康づくりの連携講座を開催します。	○			◎										
46	継続	調査研究成果の活用	調査研究成果発表機会を定期的に提供します。	○	○		◎										
47	継続	学校・社会教育連携事業（講座・ワークショップ・イベント）の開催	自然環境の再現体験やワークショップを開催します。	○	○		○										
48	継続	歴史的建造物の活用	歴史的建造物を活用したカフェ、レンタルスペース、宿泊施設等、民間での活用を支援します。	○	○		○										
49	継続	歴史的建造物の活用	歴史的建造物を活用したレンタルスペースサイトへの掲載による活用を推進します。	○	○		◎										
50	継続	体験・参画機会の提供（地場産業の製作体験）	伝統野菜の収穫体験の機会を提供します。	○	◎		○										

※継=継続、更=更新、新=新規

第2期 措置 No.	区分	措置の名称 (第2期)	措置の内容(第2期案)	第2期 ◎実施主体 ○実施支援・協力				第2期 実施年度													
				所有者等	市民・団体	専門家	行政	令和 前期			令和 中期			令和 後期							
								8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度				
72	継続	インバウンド等への対応	通信環境や多言語対応等、インバウンドを含めた観光客への配慮・対応への方策を検討します。	○	○	○	◎														
73	継続	佐竹南家御日記翻刻事業（毎年度の発行）	校正作業を効率化し毎年度発刊します。	○	○		◎														
74	継続	佐竹南家御日記翻刻事業（公開に向けた事業早期化の検討）	翻刻データ公開に向けた事業早期化の検討に取り組みます。	○	○		◎														
75	継続	佐竹南家御日記翻刻事業（解読者の養成）	古文書初心者解説講座やワークショップを開催します。	○			◎														
76	継続	佐竹南家御日記翻刻事業（現地見学会の実施）	『御日記』掲載箇所を訪ねるイベントを開催します。	○	○		◎														
77	継続	佐竹南家御日記翻刻事業（周知機会の拡充）	新巻発刊に合わせた現代語訳版を発行します。	○			◎														

基本方針4 組織体制の措置

※継=継続、更=更新、新=新規

第2期 措置 No.	区分	措置の名称 (第2期)	措置の内容(第2期案)	第2期 ◎実施主体 ○実施支援・協力				第2期 実施年度													
				所有者等	市民・団体	専門家	行政	令和 前期			令和 中期			令和 後期							
								8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度				
78	継続	文化財所有者へ保存環境に関する指導や助言への実施	保存環境の適正化を図るための指導マニュアルを作成します。	○			◎														
79	継続	相談体制の構築整備	文化財所有者の保存・管理に関する相談体制を構築します。	○			◎														
80	継続	記念物の保存管理計画の整備	関係者による保存管理協議会等を設置します。 R10岩井堂洞窟、R12鉢状珪石及び噴泉塔、R14旧院内銀山跡、R16コケ沼	○	○		◎														
81	継続	文化財の見守り活動事業	地域の人材を活用し、文化財の見守り活動を進めます。			◎	○														
82	継続	計画推進の実施体制の構築	市庁内関係課所の連絡体制を整備します。	○			◎														
83	継続	計画推進の実施体制の構築	地域・商工・観光・行政の連携体制を整備します。	○	○		◎														
84	継続	調査・研究を担う学芸員の配置	文化財の保存・活用を担う学芸員等の採用・配置の促進と、研修等により資質の向上を図ります。	○			◎														
85	継続	市民研究員制度の導入	個々のテーマに沿った調査研究活動を実施する市民研究員制度の導入を検討します。	○			◎														

基本方針5 【重点方針】展示施設のネットワーク化の推進の措置

※継=継続、更=更新、新=新規

第2期 措置 No.	区分	措置の名称 (第2期)	措置の内容(第2期案)	第2期				第2期 実施年度										
				◎実施主体 ○実施支援・協力				令和										
				所有者等	市民・団体	専門家	行政	前期 8年度	9年度	10年度	11年度	中期 12年度	13年度	14年度	15年度	後期 16年度	17年度	
86	継続	市民の学習意欲に応える内容の展示	湯沢雄勝地域の歴史的経過と自然環境の変遷を展示（理化学的視点）します。	○		○	◎											
87	継続	市民の学習意欲に応える内容の展示	原始時代から現代までの通史と湯沢市を特徴づけるテーマ展示（史実的視点）に取り組みます。	○		○	◎											
88	継続	文化財を活用した新たな展示	レプリカ・復元品の作製と展示を検討します。	○		○	◎											
89	継続	現代ニーズに即した展示検討	VR・ARの活用、音声ガイドダンス・多言語化等の整備を検討します。	○		◎	○											
90	継続	文化財情報の公開環境構築	展示物、収蔵物、文献等のデジタルデータを作成し、閲覧できる環境の構築を進めます。	○			◎											
91	継続	市民の学習意欲に応える内容の展示	市民が国の文化財（名品）を観覧する機会の提供を検討します。	○		○	◎											
92	継続	収蔵・調査研究機能拠点設置	学芸員等の人材を含めた体制整備と合わせた適切な資料保存環境のもと調査研究ができる拠点の検討に取り組みます。															
93	継続	サテライト拠点毎の特色ある展示・改修の検討	各拠点の特色を生かした差別化を図り、学びの深化となる展示と改修計画に基づく改修の検討に取り組みます。(雄勝郡会議事堂記念館)	○	○	○	◎											
94	継続	サテライト拠点毎の特色ある展示・改修の検討	各拠点の特色を生かした差別化を図り、学びの深化となる展示と改修計画に基づく改修の検討に取り組みます。(郷土学習資料展示施設)															
95	継続	サテライト拠点毎の特色ある展示・改修の検討	各拠点の特色を生かした差別化を図り、学びの深化となる展示と改修計画に基づく改修の検討に取り組みます。(院内銀山異人館) ※令和18年度長寿命化予定	○			◎											
96	継続	サテライト拠点間を周遊できる仕組みづくり	稲庭城を含む各展示施設での企画展の連携等、サテライト拠点間を移動して学べる仕組みづくりに取り組みます。	○			◎											
97	継続	施設間の誘導と周遊の仕組み構築	交通二次アクセス等と連携し、施設間の周遊性を図ります。	○			◎											

第8章 文化財の一体的・総合的な保存と活用

(1) 関連文化財群とは

関連文化財群とは、地域の多種多様な文化財を歴史文化の特徴に基づくテーマやストーリーに沿って一定のまとまりとして捉えたものです。まとまりをもって扱うことで、未指定文化財についても構成要素としての価値づけが可能となり、また、相互に結びついた文化財の多面的な価値・魅力を発見することができます。

(2) 関連文化財群の設定と考え方

第3章でまとめた湯沢市の歴史文化の特徴は、① いで湯の宝庫“湯沢”、地熱のまち“ゆざわ”、② 祈りのカタチとくらし、③ 街道と産業の発達、④ 院内銀山の繁栄の4つです。第2期計画も、引き続きこれら4つの歴史文化の特徴をテーマに関連する文化財を群として捉え、ストーリー化したものを関連文化財群とします。

(3) 関連文化財群とその課題・方針・措置

① いで湯の宝庫“湯沢”、地熱のまち“ゆざわ”

湯沢市では、過去から現在まで続く火山活動が生み出した豊かな自然、大地の恵みを受け、植物や動物が豊かな生態系を築き、それを地域に住む人間が利用し、産業を起し、経済活動を行い、様々な文化を築いてきました。その営みを体感できる見どころが市内全域に点在し「ゆざわジオパーク」としてその活動に力をいれています。

奈良時代に発見され、秋田県最古の温泉地として知られる秋の宮温泉郷、その山中の荒湯で形成された鯛状珪石は、その形状から地元ではブリコ石と呼ばれ、世界で確認されている場所があまり多くないため、希少性のある岩石として、学術上価値が高く評価されています。江戸時代にはすでに湯治場として開けていた小安峡温泉では、平成の時代から温泉熱を利用したハウス栽培や乳製品の低温殺菌、乾燥野菜、乾燥果物の製造等、様々な産業が行われ、地元の高校生による新しい商品の開発にも取り組んでいます。

このように、いで湯の宝庫である湯沢市では近年、自然環境との調和を図りながら、地熱のまち“ゆざわ”として、地熱発電等を積極的に推進しており、地熱資源の活用が現代の私たちの暮らしをより豊かなものとしています。

<構成文化財一覧>

No.	文化財の名称	類型	指定等	地域	QR コード
1	鯛状珪石および噴泉塔	記念物 (地質鉱物)	国指定	雄勝	
2	川原毛の酸性変質帯	記念物 (地質)	県指定	湯沢	
3	木地山のコケ沼湿原植物 群落	記念物 (植物)	県指定	皆瀬	
4	押切伸収集の化石標本	記念物 (動物・植物・ 地質鉱物)	市指定	湯沢	
5	三途川溪谷	記念物 (名勝地)	未指定	湯沢	
6	川原毛大湯滝	記念物 (名勝地)	未指定	湯沢	
7	秋の宮温泉郷	記念物 (名勝地)	未指定	雄勝	
8	泥湯温泉	記念物 (名勝地)	未指定	湯沢	
9	小安峡温泉	記念物 (名勝地)	未指定	皆瀬	
10	小安峡大噴湯	記念物 (名勝地)	未指定	皆瀬	
11	院内カルデラ	記念物 (名勝地)	未指定	雄勝	
12	湯の又大滝	記念物 (名勝地)	未指定	雄勝	
13	大滝沢天然ブナ林	記念物 (名勝地)	未指定	稲川	
14	女滝沢天然林遊歩道	記念物 (名勝地)	未指定	皆瀬	
15	関口石・採石場跡	記念物 (遺跡)	未指定	湯沢	
16	院内石・採石場跡	記念物 (遺跡)	未指定	雄勝	

<主な構成文化財>



<現状と課題>

温泉や酸性変質帯、湖沼群等、火山活動を受けた本市特有の自然環境は、これまで観光資源として活用されてきましたが、文化財としてはなじみの薄いものでした。

こうした自然環境を守り活用していくために、湯沢市ジオパーク推進協議会や庁内関係部局、各種団体との連携体制整備に加え、市民にいで湯の宝庫と地熱のまちについて、より知ってもらえる機会を増やしていく必要があります。

展示施設の展示方法や内容を検討し、来訪者に分かりやすく魅力的な展示を行う必要があります。また、ガイドの体制を整え、運用する必要があります。

案内板の現況調査を行い、経年劣化しているものは更新し、不十分な箇所は計画的に整備していく必要があります。

<保存・活用の方針>

これら関連文化財群について、自然環境を守り活用していくために湯沢市ジオパーク推進協議会や庁内関係部局・地域住民・各種団体との連携によって、保存管理体制の整備を検討し保護を図っていくと共に、参加型イベントを実施し文化財やジオパークの見どころに触れる機会を増やしていきます。あわせてこの地域の回遊拠点となる郷土学習資料展示施設では、展示物をより魅力的に伝えるよう常設展の見直しを行います。

また、文化財や施設までの案内板については、現況調査により計画的な整備を検討します。

<計画期間中の措置>

※継=継続、更=更新、新=新規

第2期措置No.	区分	措置の名称 (第2期)	措置の内容(第2期案)	第2期		第2期 実施年度												
				◎実施主体 ○実施支援・協力				令和										
				所有者等	市民・団体	専門家	行政	前期			中期				後期			
				8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度					
5	継続	その他歴史文化の把握調査	ジオカルテとの連携による歴史文化の把握調査(食文化、景観等)を実施します。	○	○													
32	継続	既存展示施設の特徴を生かした企画展等の開催	郷土学習資料展示施設の常設展を拡充します。	○				◎										
33	継続	市民の学習意欲に応える内容の展示	市収蔵資料を公開展示します。	○				◎										
39	継続	組織横断的な人材の養成	市民や観光客へ案内ができる人材の養成を図ります。	○	○			◎										
41	継続	若者を主体とする市民ニーズを捉えた多様な事業展開	文化財写真コンクール・展覧会を開催します。	○	○			◎										
46	継続	調査研究結果の活用	調査研究成果発表機会を定期的に提供します。	○	○			◎										
47	継続	学校・社会教育連携事業(講座・ワークショップ・イベント)の開催	自然環境の再現体験やワークショップを開催します。	○	○			○										
53	継続	体験・参画機会の提供(地場産業の製作体験)	ジオパーク普及・啓発イベントを開催します。	○	◎	◎	○											
62	継続	学校・社会教育連携事業(講座・ワークショップ・イベント)の開催	こどもゆざわ学(ワークショップ)を開催します。	○	○			◎										
71	継続	案内板の整備	統一した仕様による誘導案内板を道路等の主要箇所に設置を検討します。	○				○										
72	継続	インバウンド等への対応	通信環境や多言語対応等、インバウンドを含めた観光客への配慮・対応への方策を検討します。	○	○	○	◎											
80	継続	記念物の保存管理計画の整備	関係者による保存管理協議会等を設置します。 R10岩井堂洞窟、R12鯛状珪石及び噴泉塔、R14旧院内銀山跡、R16コケ沼	○	○			◎										
88	継続	文化財を活用した新たな展示	レプリカ・復元品の作製と展示を検討します。	○		○	◎											
90	継続	文化財情報の公開環境構築	展示物、収蔵物、文献等のデジタルデータを作成し、閲覧できる環境の構築を進めます。	○				◎										
94	継続	サテライト拠点毎の特色ある展示・改修の検討	各拠点の特色を生かした差別化を図り、学びの深化となる展示と改修計画に基づく改修の検討に取り組みます。(郷土学習資料展示施設)					◎										

②祈りのカタチとくらし

湯沢市には、縄文時代の遺跡・遺物が多くあり、代表的なものとして、国指定史跡岩井堂洞窟、4匹の魚形が刻まれた魚形文刻石(県指定)、結髪土偶(県指定)が出土した山田松岡地区の鏡田遺跡などがあげられます。

平安時代になると、愛宕神社・東鳥海神社(延暦20年(801))が創立されたと伝えられています。中世には、山田松岡地区の白山神社に「女神像」が、近世になると岩崎地区で「鹿嶋様」が祀られるようになり、それぞれ地域のシンボルとして今も大切に守られてきています。川原毛の酸性変質帯は、その異様な景観から川原毛地獄の名で霊地としても知られ、古くから多くの修験者が訪れ広く信仰を集めてきました。

また、川原毛地獄にほど近い三途川十王堂には、長年にわたり信奉者がそれぞれに奉献したものとみられる素朴な十王像が納められています。


伝統芸能には、坂上田村麻呂に伝えられたとされる「関口ささら舞」や修験との関わりを持つ「役内番楽」「板戸番楽」が今もなお受け継がれています。

また、湯沢地域の「犬っこまつり」は、家々の前にお堂をつくり、その前に犬や鶴亀、生活用具の釜や臼を米の粉でつくりお供えをして、盗難除け・無病息災・豊作・家内安全を祈願する江戸時代から続く小正月行事です。

市内に残る遺跡や今も伝わる祭祀や地名などから、この地に先史時代から人が住み、時代とともに疫病退散・五穀豊穰等を神仏に願いながら様々な信仰が継承されてきたことがわかります。

また、中世、小野寺氏は勢力を広げる際に熊野神社へ懸仏を奉納したり、近世、佐竹氏は自らも源氏であることから八幡神社を常陸国から奉遷したり、岩崎八幡神社など源氏ゆかりの八幡神社も篤く庇護しました。中世から近世にかけて為政者が新たに領地を治める際には、自身の帰依ばかりではなく宗教的な権威を通じて支配基盤の強化をしようとした姿もうかがい知ることができます。

<構成文化財一覧>

No.	文化財の名称	類型	指定等	地域	QRコード
1	白山神社	有形文化財 (建造物)	市指定	湯沢	
2	旧妙応山金剛院	有形文化財 (建造物)	市指定	湯沢	
3	東鳥海神社	有形文化財 (建造物)	未指定	湯沢	
4	懸仏(3面)	有形文化財 (彫刻)	県指定	稲川 皆瀬	

No.	文化財の名称	類型	指定等	地域	QR コード
5	木造十一面自在観音	有形文化財 (彫刻)	県指定	湯沢	
6	女神像	有形文化財 (彫刻)	県指定	湯沢	
7	三途川十王堂伝来諸像	有形文化財 (彫刻)	市指定	湯沢	
8	八幡大菩薩像御正躰	有形文化財 (彫刻)	市指定	湯沢	
9	旧妙応山金剛院伝来の古面	有形文化財 (彫刻)	市指定	湯沢	
10	獅子頭	有形文化財 (彫刻)	市指定	稲川	
11	鏡田遺跡出土土偶	有形文化財 (考古資料)	県指定	湯沢	
12	鏡田遺跡出土の遺物	有形文化財 (考古資料)	市指定	湯沢	
13	高松長蓮寺跡の板碑	有形文化財 (考古資料)	市指定	湯沢	
14	阿弥陀堂境内の板碑	有形文化財 (考古資料)	市指定	湯沢	
15	嘉暦元年碑	有形文化財 (考古資料)	市指定	皆瀬	
16	永和二年碑	有形文化財 (考古資料)	市指定	湯沢	
17	応永七年碑	有形文化財 (考古資料)	市指定	雄勝	
18	嘉暦二年碑	有形文化財 (考古資料)	市指定	雄勝	
19	暦応元年碑	有形文化財 (考古資料)	市指定	雄勝	
20	嘉暦元年碑	有形文化財 (考古資料)	指定市	雄勝	
21	建武元年碑	有形文化財 (考古資料)	市指定	湯沢	

No.	文化財の名称	類型	指定等	地域	QR コード
22	建武二年碑	有形文化財 (考古資料)	市指定	湯沢	
23	旧山田八幡神社獅子頭及び鉾 1振	民俗文化財 (有形の民俗文化財)	県指定	湯沢	
24	しんこ細工	民俗文化財 (有形の民俗文化財)	未指定	湯沢	
25	鹿嶋まつり	民俗文化財 (無形の民俗文化財)	市指定	湯沢	
26	関口ささら舞	民俗文化財 (無形の民俗文化財)	市指定	湯沢	
27	湯沢祇園囃子	民俗文化財 (無形の民俗文化財)	市指定	湯沢	
28	切畑番楽	民俗文化財 (無形の民俗文化財)	市指定	湯沢	
29	高松番楽	民俗文化財 (無形の民俗文化財)	市指定	湯沢	
30	板戸番楽	民俗文化財 (無形の民俗文化財)	市指定	皆瀬	
31	役内番楽	民俗文化財 (無形の民俗文化財)	県指定	雄勝	
32	犬っこまつり	民俗文化財 (無形の民俗文化財)	未指定	湯沢	
33	岩井堂洞窟	記念物 (遺跡)	国指定	雄勝	
34	磨崖	記念物 (遺跡)	県指定	雄勝	
35	松岡経塚遺跡(構え森)	記念物 (遺跡)	未指定	湯沢	
36	鏡田遺跡	記念物 (遺跡)	未指定	湯沢	
37	長蓮寺遺跡	記念物 (遺跡)	未指定	湯沢	
38	川原毛地獄(川原毛の酸性変 質帯)	記念物 (地質鉱物)	県指定	湯沢	

<主な構成文化財>



<現状と課題>

現在、遺跡発掘調査地は水田や道路などに造成されているため、現地に赴いた来訪者が遺跡の広がりやその意義を知ることができる仕組みが必要です。あわせて磨崖や板碑など地域に点在する文化財の現況調査等が必要です。

地域での継続が困難または消滅した伝統芸能・行事等の存続・再興に向けて用具購入、原材料の調達、過去の映像のデジタル化等への支援等を含め地域・学校・行政が連携して取り組んでいく必要があります。

<保存・活用の方針>

遺跡情報等を市のホームページ等で公開し、周知を進めていきます。このほか各地域に点在する、仏教の伝播を示す中世の磨崖や板碑について、現況調査とデータベース化を進めます。

坂上田村麻呂に由来する関口ささら舞、修験者によって伝授されたといわれている番楽などの無形民俗文化財について、保護管理団体への支援のほか、学校ごとに取り組んでいる伝統芸能の継承活動が学校統廃合で途絶えることのないよう支援し、伝統芸能発表会は今後も機会を捉え継続して実施します。

当地の修験史を知るうえでも貴重な建造物旧妙応山金剛院や疫病退散・五穀豊穰を祈願して村境に藁人形を祀る岩崎地区の鹿嶋まつりなどについては茅・藁等原材料確保への支援をしていきます。

<計画期間中の措置>

※継 = 継続、更 = 更新、新 = 新規

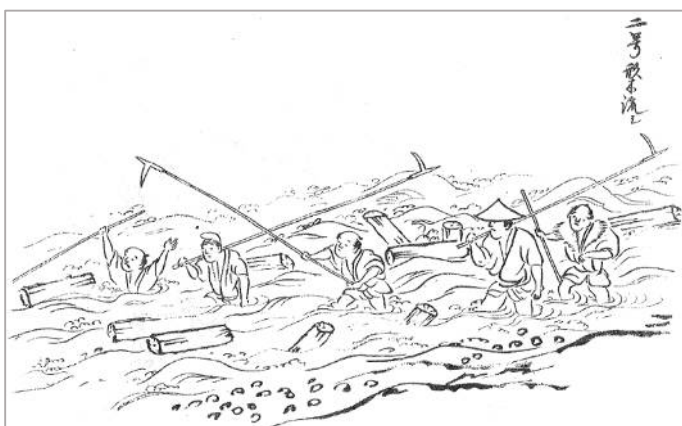
第2期措置No.	区分	措置の名称 (第2期)	措置の内容(第2期案)	第2期 ◎実施主体 ○実施支援・協力				第2期 実施年度 令和													
				所有者等	市民・団体	専門家	行政	前期			中期				後期						
								8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度				
2	継続	寺社建造物の把握調査	神社仏閣の把握調査を実施します。	○		○	◎														
3	継続	板碑・石碑等の現況確認調査	石碑等の把握調査を実施します。	○	○	○	◎														
12	継続	彫刻(仏像等)の調査	県仏像調査(H28~R2)を基にしたデータベースを構築します。	○		○	◎														
19	更新	無形民俗文化財保護管理団体への支援	財政的支援及び継承の支援を図ります。	○			◎														
20	継続	小中学校での伝統芸能継承活動の支援	学校郷土芸能クラブの運営を財政的に支援します。	○	○		◎														
22	継続	保存・継承に伴う原材料確保への支援	鹿嶋様の藁や茅葺き屋根の茅等、原材料確保への財政的支援を図ります。	○			◎														
23	継続	小中学校での伝統芸能継承活動の支援	学校郷土芸能クラブへ発表機会を提供します。	○	○		◎														
24	更新	無形民俗文化財保護管理団体への支援	伝統芸能保存団体や無形民俗文化財保存団体へ団体の意向をふまえた発表機会を提供します。	○			◎														
25	継続	無形民俗文化財保護管理団体への支援	保存・継承が危ぶまれる団体への支援策を検討します。	○			◎														
26	継続	小中学校での伝統芸能継承活動の支援	地域学校協働推進本部との連携事業を検討します。	○	○		◎														
27	継続	保存に関わる人口の増加を図る	湯沢凧、しん粉細工、七夕絵どうろう等、伝統の保存・継承を、地域の内外から人を募って進める仕組みづくりを検討します。	○	◎		◎														
28	継続	創作活動の中核を担う市民・市民団体の育成	湯沢凧、七夕絵どうろう等、無形の民俗文化財の担い手の養成を図ります。	○	◎																
65	継続	周知機会の拡充	市内の遺跡情報をHP等で公開し周知を図ります。	○			◎														

③街道と産業の発達

鉄道奥羽本線が開通するまでは「人は街道」「荷物は船」と言われ物資の輸送のほとんどは雄物川を往来する川船が使われました。上流に位置する湯沢では80俵積船が最大で、角間川(現大仙市)で1,000俵積船に積み替えられ土崎湊へ輸送されました。湊からは北前船で大坂や各地に積み出されました。下り船では年貢米や大小豆類、煙草、生糸その他特産物が運ばれ、湯沢への上り船には京都・大坂方面からの珍しい品や海の幸を運んできました。雄物川の本流や支流に多くの船着き場、渡し場があり、幾度かの洪水によって栄えた船着場も変わっていったようです。

また、川連漆器に使われる原材料木も皆瀬地域の山間から稲川地域へ皆瀬川を下って運ばれていました。

初代秋田藩主義宣の父義重は有屋峠を通過して領内に入りました。古代の官道であるこの難路を解消するため、秋田藩は藩境の杉峠(現在の雄勝峠)開削に速やかに取りかかります。町場の入口には、開削と同時に藩の南口を占める重要地として



『椀師作業工程絵図』から

院内に番所が置かれました。また、院内銀山の産銀は海難を避けるため陸路馬背負で運ぶのが原則でした。

佐竹南家は入部した当初から湯沢城の麓に住居と役所を兼ねた御屋敷を構え、これを中心に町割がなされました。現代へつながる市の産業経済の基盤が作られたのもこの時代です。

旧市街地の一部区画には、今でもその町並みが残り、町人の居住区であった外町がひろがる羽州街道や、仙台方面から貴重な海産物が運ばれてきた小安街道、そして道の脇に残るケヤキの一里塚などから道跡を感じ取ることができます。



「愛宕神社祭典(神渡行列並びに大名行列)」
市指定無形民俗文化財

また、院内銀山の繁栄が湯沢を中継商業地として発展させ、同時に湯沢の商人も大きく成長しました。羽州街道沿いに残る「両関酒造本館」や商家として栄えた「山内家住宅」など、国登録等の歴史的建造物が往時を偲ばせます。

<構成文化財一覧>

No.	文化財の名称	類型	指定等	地域	QRコード
1	奥山家住宅	有形文化財 (建造物)	未指定	湯沢	
2	院内番所絵図	有形文化財 (絵画)	市指定	雄勝	
3	川連漆器	有形文化財 (工芸)	未指定	稲川	
4	佐竹南家日記	有形文化財 (古文書)	県指定	湯沢	
5	天樹院様御用日記	有形文化財 (古文書)	市指定	稲川	
6	湯沢絵図	有形文化財 (歴史資料)	市指定	湯沢	
7	湯沢外町絵図	有形文化財 (歴史資料)	未指定	湯沢	
8	柳田村絵図	有形文化財 (歴史資料)	未指定	湯沢	
9	愛宕町の一里塚	記念物 (遺跡)	県指定	湯沢	
10	湯ノ原の一里塚	記念物 (遺跡)	市指定	湯沢	
11	湯沢城址	記念物 (遺跡)	市指定	湯沢	
12	院内番所跡	記念物 (遺跡)	市指定	雄勝	
13	稲庭城跡	記念物 (遺跡)	未指定	稲川	
14	佐竹南家御屋敷跡	記念物 (遺跡)	未指定	湯沢	
15	両関酒造本館	有形文化財 (建造物)	国登録	湯沢	
16	山内家住宅	有形文化財 (建造物)	国登録	湯沢	

No.	文化財の名称	類型	指定等	地域	QRコード
17	愛宕神社祭典 「神渡行列並びに大名行列」	民俗文化財 (無形の民俗文化財)	市指定	湯沢	
18	羽州街道	記念物 (遺跡)	未指定	湯沢 雄勝	
19	小安街道	記念物 (遺跡)	未指定	湯沢 稲川 皆瀬	
20	本荘街道	記念物 (遺跡)	未指定	湯沢	
21	イザベラ・バードの旅路	記念物 (遺跡)	未指定	湯沢 雄勝	
22	湯沢大堰	有形文化財 (建造物)	未指定	湯沢	
23	湯沢銘酒	民俗文化財 (有形の民俗文化財)	未指定	湯沢	
24	七夕絵どうろうまつり	民俗文化財 (無形の民俗文化財)	未指定	湯沢	

<主な構成文化財>



<現状と課題>

街道の調査は前回実施から30年以上経過し、現状把握が不十分であるため悉皆調査等を行う必要があります。あわせて、一里塚上に立つケヤキの樹勢が衰えているものがあり回復に向けた支援が必要です。

街道の歴史に付随する河川舟運・川連漆器・酒造業等、商工業の発展についても文化財の調査から明らかにしていく必要があります。

また、近世の外観をとどめる商家・陣屋等は残っていないことから繁栄したまちの姿がわかる施設や仕組みが求められます。案内板の現況調査を行い経年劣化しているものは更新し、不十分な箇所には整備していく必要があります。

「佐竹南家御日記」翻刻事業について、事業完了の早期化と読者を増やす取り組みが必要です。

<保存・活用の方針>

旧羽州・旧小安街道やその周辺について、歴史文化の悉皆調査を専門家も交えて行います。あわせて、一里塚の象徴となるケヤキの延命を図るための樹勢調査を継続して実施します。

皆瀬川を利用した原木木の運搬などによって発展した川連漆器について、歴史的調査ならびに工芸品的価値を見据え資料収集を行います。

また、かつて院内銀山という大量消費地を抱えたこの地では酒造業が栄え、豊富な米と清麗な水、気象条件などが合致し、美味しいお酒を作り上げてきました。収蔵している酒造用具のデータベース化と公開展示を行います。

歴史や文化を「伝える人」を増やすことで、人口減少が進む中でも地域への誇りを育み、訪れる人々にその価値を届ける取り組みを進めます。江戸時代より商家として栄えた山内家住宅をはじめ、市内の歴史的建造物を巡る歴史探訪や湯沢城址等の「文化財の見て歩き体験」を行います。御屋敷周辺のまち歩きマップの作成、案内板の整備、ガイドの人材育成等、来訪者が散策しやすい環境づくりを進めます。

佐竹南家の御用座で書かれていた公用日記「佐竹南家御日記」について翻刻事業の早期化を検討します。あわせて、歴史研究資料としての価値を周知するとともに古文書解読の初心者向けの講座を実施するなど、新たな読者を増やす取り組みを進めます。

<計画期間中の措置>

※継 = 継続、更 = 更新、新 = 新規

第2期措置No.	区分	措置の名称 (第2期)	措置の内容(第2期案)	第2期				第2期 実施年度									
				◎実施主体 ○実施支援・協力				令和									
				所有者等	市民・団体	専門家	行政	前期			中期				後期		
				8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度				
5	継続	その他歴史文化の把握調査	ジオカルテとの連携による歴史文化の把握調査(食文化、景観等)を実施します。	○	○												
9	継続	川連漆器・漆器業の詳細調査	「川連漆器」について有形・無形文化財両面での詳細調査を実施します。	○		○	◎										
13	継続	酒造用具・民具の収蔵資料公開に向けた調査の実施	酒造用具・民具収蔵資料を活用するためのデータベースを構築します。	○			◎										
21	継続	文化財修復・活用への支援	「湯ノ原の一里塚」、「赤塚白山神社のシダレザクラ」への継続支援を図ります。	○	○	○	◎										
35	継続	歴史的建造物の活用	国登録文化財の一般公開等イベントを実施します。	○	○		◎										
36	継続	歴史的建造物の活用	市内の国登録文化財等、歴史的建造物を巡る歴史探訪を実施します。	○	○		◎										
39	継続	組織横断的な人材の養成	市民や観光客へ案内ができる人材の養成を図ります。	○	○		◎										
40	継続	観光客と市民の交流	口述等、観光客による情報の拡散を、広く住民に知ってもらう仕掛けづくりに取り組みます。	○	○		◎										
42	継続	地域(地区別)街歩きマップの発行(再編集)	住民の創意工夫によるフィールドワークから情報のフィードバックを形にします。	○			◎										
44	継続	歴史的建造物の活用	歴史的建造物を活用した若者向けワークショップ・イベント等を開催します。	○		○	◎										
45	継続	歴史的建造物の活用	歴史的建造物を活用した文化財の見て歩き体験と健康づくりの連携講座を開催します。	○			◎										
52	継続	体験・参画機会の提供(地場産業の製作体験)	川連漆器の沈金・蒔絵作業体験の機会を提供します。	○	◎		○										
70	継続	案内板等の現況調査の実施	統一した仕様による案内板整備に向けて現況や土地賃借等の調査による台帳整備を図ります。	○				○									
71	継続	案内板の整備	統一した仕様による誘導案内板を道路等の主要箇所に設置を検討します。	○				○									
73	継続	佐竹南家御日記翻刻事業(毎年度の発行)	校正作業を効率化し毎年度発行します。	○	○		◎										
74	継続	佐竹南家御日記翻刻事業(公開に向けた事業早期化の検討)	翻刻データ公開に向けた事業早期化の検討に取り組みます。	○	○		◎										
75	継続	佐竹南家御日記翻刻事業(解読者の養成)	古文書初心者解読講座やワークショップを開催します。	○			◎										
76	継続	佐竹南家御日記翻刻事業(現地見学会の実施)	『御日記』掲載箇所を訪ねるイベントを開催します。	○	○		◎										
77	継続	佐竹南家御日記翻刻事業(周知機会の拡充)	新巻発行に合わせた現代語訳版を発行します。	○			◎										

④院内銀山の繁栄

院内銀山は慶長11年(1606)に村山宗兵衛らによって発見されたといわれています。

佐竹氏は、秋田に入部した初期の頃から銀山奉行を置き鉱山の経営にあたらせていました。



「院内銀山鋪岡略絵図」(部分)
市指定有形文化財(歴史資料)

開発後間もなく東西2km・南北3kmの狭小な山間に銀山町が形成され、慶長17年(1612)には江戸幕府に銀200貫(750kg)を運上するなど一時は久保田城下を凌ぐほど隆盛を極めていました。

秋田藩は、上方に年貢米を出荷するときの海難回避や輸送費縮小となることから銀山内で年貢米を販売し十分な利益を上げることができました。

さらに銀山内で流通する物資すべてを鉱山の入口で厳しく監視し課税をしていました。秋田藩にとって院内銀山は銀の生産地としてだけでなく、一大消費地としても重要な鉱山であったことがわかります。

一帯には、旧方式による採掘形態を伝える早房坑、唯一の鉱夫の出入り口であり明治天皇御巡幸の際の見学坑道でもあった御幸坑、鉱山の総鎮守として藩主の尊崇の厚かった金山神社、石垣に鉱山の鉱滓が使われた旧院内尋常高等小学校等があります。

さらに、樺山発電所は明治33年(1900)、院内銀山に電気を供給するために建設された秋田県内に現存する最も古い水力発電所です。

<構成文化財一覧>

No.	構成文化財	区分	指定等	地域	QRコード
1	旧院内尋常高等小学校及び校庭の石垣	有形文化財(建造物)	市指定	雄勝	
2	樺山発電所	有形文化財(建造物)		雄勝	
3	院内番所絵図	有形文化財(絵画)	市指定	雄勝	
4	木造阿弥陀如来立像	有形文化財(彫刻)	県指定	雄勝	
5	金燈籠	有形文化財(工芸)	市指定	雄勝	

No.	文化財の名称	類型	指定等	地域	QR コード
6	五本骨扇紋付水引幕	有形文化財 (工芸)	市指定	雄勝	
7	近松永和筆 院内銀山真景甲子春 月図	有形文化財 (歴史資料)	市指定	雄勝	
8	近松永和筆 院内銀山鋪岡略絵図	有形文化財 (歴史資料)	市指定	雄勝	
9	旧院内銀山跡 (早房坑)	記念物 (遺跡)	県指定	雄勝	
10	旧院内銀山跡 (御幸坑)	記念物 (遺跡)	県指定	雄勝	
11	旧院内銀山跡 (金山神社)	記念物 (遺跡)	県指定	雄勝	
12	御膳水	記念物 (遺跡)	市指定	雄勝	
13	大切疎水道と御野立所跡	記念物 (遺跡)	市指定	雄勝	
14	正楽寺跡	記念物 (遺跡)	市指定	雄勝	
15	鉱山分局跡	記念物 (遺跡)	市指定	雄勝	
16	西光寺跡	記念物 (遺跡)	市指定	雄勝	
17	小関清水	記念物 (遺跡)	市指定	雄勝	
18	門屋家墓所	記念物 (遺跡)	市指定	雄勝	
19	院内番所跡	記念物 (遺跡)	市指定	雄勝	
20	院内所預大山家墓所	記念物 (遺跡)	市指定	雄勝	
21	院内銀山異人館	展示 施設		雄勝	

<主な構成文化財>



No.11 金山神社



No.21 院内银山異人館



No.2 榊山発電所



No.6 五本骨扇紋付水引幕



No.3 院内番所絵図



<現状と課題>

調査や保存・活用の検討が十分ではないため、その魅力を市内外に伝えきれていないことから、所有者をはじめ関係団体と連携し、保存管理計画の作成や院内银山全体をより知ってもらう機会を増やす等の取組が必要です。

展示施設においては、企画展をはじめ、魅力的なプログラムを作成し、情報発信していく必要があります。

<保存・活用の方針>

所有者・関係団体連携により院内银山の保存管理計画の作成を進めます。

構成文化財の「見て歩き体験」を庁内関係部局等と連携して行います。

雄勝地域の回遊の拠点となる院内银山異人館について、その歴史を学ぶ企画展や魅力的なプログラムの提供により周辺施設と連携して活用を図る等、情報発信に努めていきます。

<計画期間中の措置>

※継 = 継続、更 = 更新、新 = 新規

第2期措置No.	区分	措置の名称 (第2期)	措置の内容(第2期案)	第2期 ◎実施主体 ○実施支援・協力				第2期 実施年度														
				所有者等	市民・団体	専門家	行政	前期			令和 中期				後期							
								8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度					
1	継続	近現代の歴史的建造物の把握調査	現存する近代以降の建造物の把握・地域分布調査を実施します。	○	○	○	◎															
30	継続	既存展示施設の特徴を生かした企画展等の開催	院内銀山異人館での「院内銀山の歴史」を学ぶ企画展を開催します。	○			◎															
53	継続	体験・参画機会の提供(地場産業の製作体験)	ジオパーク普及・啓発イベントを開催します。	○	◎	◎	○															
54	継続	体験・参画機会の提供(地場産業の製作体験)	郷土料理の周知や調理体験ワークショップを実施(学校給食・生涯学習センターとの連携)します。	○	○		○															
65	継続	周知機会の拡充	市内の遺跡情報をHP等で公開し周知を図ります。	○			◎															
70	継続	案内板等の現況調査の実施	統一した仕様による案内板整備に向けて現況や土地賃借等の調査による台帳整備を図ります。	○			○															
71	継続	案内板の整備	統一した仕様による誘導案内板を道路等の主要箇所に設置を検討します。	○			○															
95	継続	サテライト拠点毎の特色ある展示・改修の検討	各拠点の特色を生かした差別化を図り、学びの深化となる展示と改修計画に基づく改修の検討に取り組みます。(院内銀山異人館) ※令和18年度長寿命化予定	○			◎															
96	継続	サテライト拠点間を周遊できる仕組みづくり	稲庭城を含む各展示施設での企画展の連携等、サテライト拠点間を移動して学べる仕組みづくりに取り組みます。	○			◎															
97	継続	施設間の誘導と周遊の仕組み構築	交通二次アクセス等と連携し、施設間の周遊性を図ります。	○			◎															

第9章 文化財の防災・防犯

1 文化財の防災・防犯に関する現状と課題

「湯沢市地域防災計画」には文化財に関する取り組み等が掲載されていますが、周知・浸透は十分とは言えない現状にあります。

災害発生時の対応について、行政・地域・所有者等、各々の役割を検討していく必要があります。

防災・防犯等への取組についても、十分ではなかったことから、今後は国の指針や「湯沢市地域防災計画」との整合を図りながら、方針や措置を実施していく必要があります。

2 文化財の防災・防犯に関する方針

不慮の災害による文化財本体とそれを取り巻く、人・物・その他周囲への影響が極力及ばないように訓練の実施や文化財情報の収集、予防（危機管理）マニュアル・ハザードマップ等の整備を段階的に進めます。特に市内の建造物等については、文化庁が作成した『国宝・重要文化財（建造物）等の防火対策ガイドライン』『国宝・重要文化財（美術工芸品）を保管する博物館等の防火対策ガイドライン』を参考にしながら進めていきます。あわせて建造物の診断や、ヘリテージマネージャー等専門家の意見も聞きながら設備の検討のほか、耐震化等の防災や防犯に向けた方策について所有者等と検討を加えていきます。

指定（登録）文化財（建造物）等について、雪害による被害を防止するため、雪下ろしや除排雪への支援をしていきます。

また体制づくりでは、災害発生時の緊急車両進入路の確保等、国・県・市・消防署・警察署等、関係機関の連携や各々（行政・地域・所有者等）の役割を検討していきます。

<方針のまとめ>

- ①文化財の防火・防災訓練の実施や防災設備の検討を進める。
- ②文化財防火・防災・防犯マニュアル・文化財ハザードマップ作成等による市民への周知を図る。
- ③雪害対策費等、指定（登録）建造物へ継続支援を図る。
- ④行政・地域・所有者等、関係機関が連携した防火・防災・防犯体制の構築を進める。

3 文化財の防災・防犯に関する措置

※継 = 継続、更 = 更新、新 = 新規

第2期 措置 No.	区分	措置の名称 (第2期)	措置の内容(第2期案)	第2期 ◎実施主体 ○実施支援・協力				第2期 実施年度												
				所有者等	市民・団体	専門家	行政	前期			令和				後期					
								8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度			
98	継続	文化財防火・防災・防犯体制の整備	文化財防火・防災・防犯体制整備に向けた検討をします。	○			○													
99	継続	消防署・警察署等の関係機関との連携	文化財リストの共有及び連絡体制等の構築を図ります。	○			○													
100	継続	文化財防災・防犯マニュアルの作成・配布	文化財防災・防犯マニュアルを作成し、市民等に配付します。	○			◎													
101	継続	文化財ハザードマップの作成・配布	文化財ハザードマップを作成し、市民等に配布します。	○			◎													
102	継続	災害発生時の対応マニュアルの整備	災害発生時対応に役立つ段階的マニュアルを整備します。	○			○													
103	継続	文化財防災設備の整備	文化財防災設備の整備について検討します。	○			◎													
104	継続	文化財防火・防災訓練の実施	市民を巻き込んだ文化財防火・防災訓練を定期的に実施します。	◎	○		◎													
105	継続	指定(登録)建造物の雪害対策への支援	建造物の雪下ろしや除排雪等の経費を支援します。	○			◎													

第 10 章 文化財の保存・活用の推進体制

1 湯沢市の計画の推進体制

湯沢市の文化財保護に関する行政は、湯沢市文化財保護条例に基づき、湯沢市教育委員会が担っています。教育委員会の諮問機関として、湯沢市文化財保護審議会を設置し御意見をいただいているほか、必要に応じて、県研究機関等と連携して各種調査事業を行っています。

地域

区分	組織	主な連携内容
所有者等	歴史文化資源を所有する個人・団体 歴史文化資源を管理する個人・団体	歴史文化資源の保存・管理
市民・団体	地域住民・地域づくり協議会	歴史文化資源の保存・活用
	市内小・中学校、市内高等学校	歴史文化資源の保存・活用
	文化財保護協会	文化財の保護、文化財や歴史の資料調査研究に関すること。
	ガイド団体	観光・ジオパークの案内に関すること。
	湯沢市ジオパーク推進協議会	ジオパーク推進に関すること。
	商工団体	商工業の振興、地域づくりに関すること。
	観光団体	観光案内、物産品販売に関すること。

専門家

区分	組織	主な業務内容
専門家	有識者、研究機関など	専門的なアドバイスや支援

行政

区分	組織	主な業務内容
教育委員会 生涯学習課	文化財保護室 職員 5 人 (内学芸員 1 人)	文化財の保護、保存及び活用に関すること。 埋蔵文化財に関すること。 民俗芸能の保存に関すること。 文化財保護審議会に関すること。 佐竹南家御日記編さんに関すること。 郷土資料の収集及び編さんに関すること。 文化財の保存及び展示施設に関すること。
教育委員会の 附属機関	湯沢市文化財保護審議会 委員 7 人	教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議し、及びこれらの事項に関して建議を行う(湯沢市文化財保護条例第 34 条)
	湯沢市文化財保存活用 地域計画協議会 委員 14 人	文化財保存活用地域計画の作成及び変更に関すること。 文化庁長官の認定を受けた文化財保存活用地域計画の実施に係る連絡調整に関すること。 文化財保存活用地域計画に関し必要な事項 (湯沢市文化財保存活用地域計画協議会要綱第 2 条)

組 織		主な業務内容
庁内の 関連部局	まちづくり協働課	市民参加と協働のまちづくりに関すること。
	総務部総務課	地域防災計画、その他防災に関すること。
	総務部企画課	総合計画、公共施設等総合管理計画の推進に関すること。
	福祉保健部健康対策課	健康づくりに関すること。
	産業振興部農林課	食育に関すること。
	産業振興部商工課	地場産業の振興に関すること。
	産業振興部観光・ジオパーク推進課	伝統的観光行事に関すること。自然公園及び国定公園に関すること。 ジオパーク推進に関すること。
	建設部建設課	市道に関すること。
	建設部都市計画課	都市計画に関すること、都市公園の整備に関すること。
	教育部教育総務課	学校給食に関すること。
	教育部学校教育課	学習指導に関すること。教職員の研修に関すること。 教科書事務に関すること。
	教育部生涯学習課	生涯学習推進事業に関すること。生涯の各時期にわたる社会教育に関すること。学校と地域の連携に関すること。芸術文化振興に関すること。

組 織		主な業務内容
秋田県	秋田県教育庁 生涯学習課文化財保護室	指定文化財の保存・活用等 埋蔵文化財の保存・活用、世界遺産登録推進等
	秋田県立博物館	県内の歴史文化、自然に関する資料の収集、保存、調査研究及び教育普及に関すること。
	秋田県埋蔵文化財センター	埋蔵文化財の調査研究、出土品の整理・収蔵等
	秋田県公文書館	県内の古文書・歴史資料等の収集・保存、調査研究、普及啓発に関すること。

2 体制整備の方針

湯沢市文化財保存活用地域計画協議会を主体とし、各地域の文化財保護協会、地域づくり協議会、観光団体、商工団体、各小中高の公立学校、民間ボランティア団体等が一体となって計画を推進していきます。

また、計画の推進には「空き家」「景観」「道路」「防災」「防犯」等、市の部署の垣根を越えた連携が不可欠です。

そのため、観光、産業、環境等の関連部署が、積極的に連携して取り組む体制づくりを図っていきます。

地域計画推進に係る各主体の役割と外部連携について

① 地域（所有者等、市民・団体）

文化財の保存・活用には、市民の一人ひとりが関わっていく当事者意識をもち、身近にある歴史文化を感じ取りながら認識を高めていきます。

そのためには、市内の地域づくり協議会による地域の魅力を再発見する取り組みや、文化財所有者、市民研究員、文化財保護協会、観光団体、商工団体、湯沢市ジオパーク推進協議会、観光ガイド団体等が連携して、文化財の保存・継承と活用による情報発信をしていきます。

学校においても、子ども達が郷土に残る誇るべき歴史文化を、発見したり、知ったりすることができるよう地域学習等の体験活動の機会を作っていきます。あわせて、地域学校協働活動等を活用しながら地域住民・教師・児童生徒が共に学べる機会も提供していきます。

② 行政

文化庁、県教育庁から提供される、文化財の保存・活用に関する補助事業等を含めた情報や指導助言を有効に活用していきます。

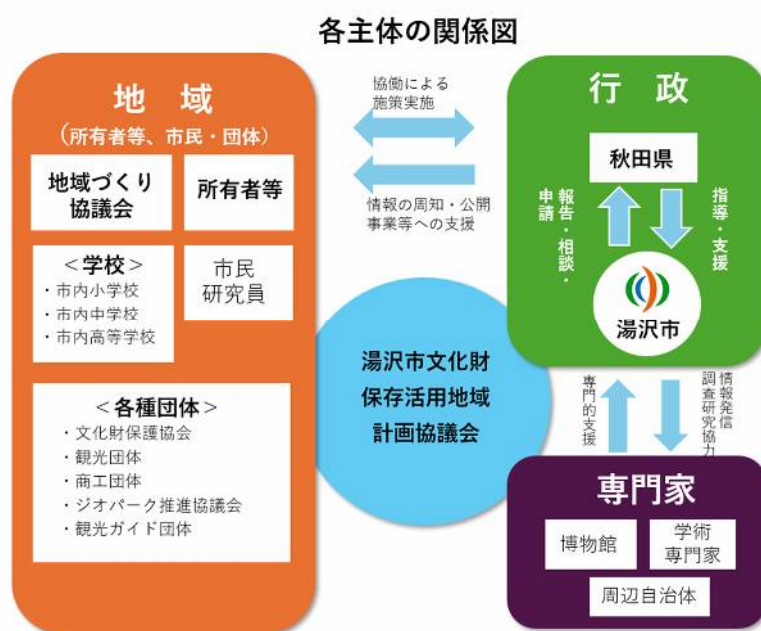
また、県・市関係部局との密接な情報交換・連携により、地域計画を円滑・効果的に進めるとともに、観光を含む産業振興や地域の活性化にも寄与するよう取り組みます。

さらに、地域等各主体の取り組みを後押しするための仕組みを整備していきます。

③ 専門家

県立博物館等の専門機関や学術専門家との調査研究、情報交換、公開展示に係る文化財の借用等、連携体制を構築していきます。

周辺自治体等との連携により文化財に関する情報交換・調査研究や、広域連携した事業の検討等も行っていきます。



第2期湯沢市文化財保存活用地域計画

資料編

	ページ
1 湯沢市内指定等文化財一覧表	81
2 湯沢市内未指定文化財一覧表(周知の埋蔵文化財包蔵地以外)	84
3 湯沢市内未指定文化財一覧表(周知の埋蔵文化財包蔵地)	97
4 湯沢市関連既往資料・報告書一覧	100
5 令和8年度湯沢市文化財保存活用に関する市民アンケート報告書	103

1 湯沢市内指定等文化財一覧表

国指定

No.	類 型	指定年月日	名 称	員数	所在地	所有(管理)者
1	記念物 遺跡	S 53. 9.18	岩井堂洞窟		上院内字岩井堂ほか	湯沢市ほか
2	記念物 動物・植物・地質鉱物	T 13.12. 9	鱒状珪石および噴泉塔		秋ノ宮字役内山ほか	国(農林水産省)

国登録

No.	類 型	指定年月日	名 称	員数	所在地	所有(管理)者
1	有形文化財 建造物	H 8.12.20	両関酒造本館	1棟	前森四丁目	両関酒造株式会社
2	有形文化財 建造物	H 8.12.20	両関酒造1号蔵	1棟	前森四丁目	両関酒造株式会社
3	有形文化財 建造物	H 8.12.20	両関酒造2号蔵	1棟	前森四丁目	両関酒造株式会社
4	有形文化財 建造物	H 8.12.20	両関酒造3号蔵	1棟	前森四丁目	両関酒造株式会社
5	有形文化財 建造物	H 8.12.20	両関酒造4号蔵	1棟	前森四丁目	両関酒造株式会社
6	有形文化財 建造物	H 10.12.11	石孫本店内蔵	1棟	岩崎字岩崎	有限会社石孫本店
7	有形文化財 建造物	H 10.12.11	石孫本店2号蔵	1棟	岩崎字岩崎	有限会社石孫本店
8	有形文化財 建造物	H 10.12.11	石孫本店3号蔵	1棟	岩崎字岩崎	有限会社石孫本店
9	有形文化財 建造物	H 10.12.11	石孫本店4号蔵	1棟	岩崎字岩崎	有限会社石孫本店
10	有形文化財 建造物	H 10.12.11	石孫本店5号蔵	1棟	岩崎字岩崎	有限会社石孫本店
11	有形文化財 建造物	H 19.10. 2	山内家住宅主屋	1棟	吹張二丁目	個人
12	有形文化財 建造物	H 19.10. 2	山内家住宅裏座敷	1棟	吹張二丁目	個人
13	有形文化財 建造物	H 19.10. 2	山内家住宅文庫蔵	1棟	吹張二丁目	個人
14	有形文化財 建造物	H 19.10. 2	山内家住宅道具蔵	1棟	吹張二丁目	個人
15	有形文化財 建造物	H 19.10. 2	山内家住宅商品蔵	1棟	吹張二丁目	個人
16	有形文化財 建造物	H 19.10. 2	山内家住宅穀蔵	1棟	吹張二丁目	個人
17	有形文化財 建造物	H 19.10. 2	山内家住宅車庫	1棟	吹張二丁目	個人
18	有形文化財 建造物	H 31. 3.29	四同舎(旧湯沢酒造会館)	1棟	前森一丁目	個人
19	有形文化財 建造物	H 31. 3.29	願空庵	1棟	湯ノ原一丁目	医療法人 恭和会
20	有形文化財 建造物	R 6.12. 3	高橋家住宅主屋	1棟	岩崎字岩崎	個人
21	有形文化財 建造物	R 6.12. 3	高橋家住宅土蔵	1棟	岩崎字岩崎	個人
22	有形文化財 建造物	R 6.12. 3	ヤマモ味噌醤油醸造元店舗兼主屋	1棟	岩崎字岩崎	個人
23	有形文化財 建造物	R 6.12. 3	ヤマモ味噌醤油醸造元茂助蔵及び妙見蔵(旧座敷蔵及び漬物蔵)	1棟	岩崎字岩崎	個人
24	有形文化財 建造物	R 6.12. 3	ヤマモ味噌醤油醸造元兵助蔵(旧家財蔵)	1棟	岩崎字岩崎	個人
25	有形文化財 建造物	R 6.12. 3	ヤマモ味噌醤油醸造元彦四郎蔵(旧米蔵)	1棟	岩崎字岩崎	個人
26	有形文化財 建造物	R 6.12. 3	ヤマモ味噌醤油醸造元仕込蔵	1棟	岩崎字岩崎	個人
27	有形文化財 建造物	R 6.12. 3	ヤマモ味噌醤油醸造元諸味蔵	1棟	岩崎字岩崎	個人
28	有形文化財 建造物	R 6.12. 3	ヤマモ味噌醤油醸造元酢蔵	1棟	岩崎字岩崎	個人
29	有形文化財 建造物	R 6.12. 3	ヤマモ味噌醤油醸造元工場	1棟	岩崎字岩崎	個人

秋田県指定文化財

No.	類 型	指定年月日	名 称	員数	所在地	所有(管理)者
1	有形文化財 建造物	S 50. 4.10	旧雄勝郡会議事堂	1棟	北 荒 町	湯沢市
2	有形文化財 建造物	H 15. 3.25	菅生橋	1基	皆瀬字下菅生	湯沢市
3	有形文化財 美術工芸品(彫刻)	S 30. 1.24	懸仏	1面	稲庭町字小沢	個人
4	有形文化財 美術工芸品(彫刻)	S 30. 1.24	懸仏	1面	皆瀬字白沢	個人
5	有形文化財 美術工芸品(彫刻)	S 30. 1.24	懸仏	1面	稲庭町字下桃倉・高野	個人
6	有形文化財 美術工芸品(彫刻)	S 31. 5.21	木造十一面自在観音	1軀	山田字北土沢	土沢神社
7	有形文化財 美術工芸品(彫刻)	S 31. 5.21	女神像	1軀	松岡字聖ヶ沢	白山神社
8	有形文化財 美術工芸品(彫刻)	S 34. 1. 7	木造阿彌陀如来立像	1軀	下院内字新馬場	誓願寺
9	有形文化財 美術工芸品(彫刻)	S 53. 2.14	木造十一面観音菩薩立像	1軀	上院内字町後	愛宕神社
10	有形文化財 美術工芸品(工芸)	S 38. 2. 5	刀装 銘出羽秋田住正阿弥伝兵衛作	1本	前森	個人
11	有形文化財 美術工芸品(古文書)	S 60. 3.15	佐竹南家日記	271冊	佐竹町	湯沢市
12	有形文化財 美術工芸品(考古資料)	S 31. 5.21	魚形文刻石	1基	上院内字小沢	湯沢市
13	有形文化財 美術工芸品(考古資料)	H 23. 3.22	東福寺村上出土土偶	1点	高松字上地	湯沢市
14	有形文化財 美術工芸品(考古資料)	H 23. 3.22	鏡田遺跡出土土偶	2点	秋田市金足鳩崎字後山	湯沢市
15	民俗文化財 有形の民俗文化財	H 3. 3.19	旧山田八幡神社獅子頭1頭及び鉾1振		山田字上ノ宿	個人
16	民俗文化財 無形の民俗文化財	R 8. 3.31	役内番楽		秋ノ宮	役内番楽保存会
17	記念物 遺跡	S 34. 1. 7	磨崖		横堀字板橋	熊野神社
18	記念物 遺跡	S 38. 2. 5	一里塚		愛宕町二丁目	湯沢市
19	記念物 遺跡	S 48.12.11	旧院内銀山跡		院内銀山町	湯沢市ほか
20	記念物 動物・植物・地質鉱物	S 43.10.15	木地山のコケ沼温原植物群落		皆瀬字松森	国(国土交通省)
21	記念物 動物・植物・地質鉱物	H 28. 8.30	川原毛の酸性変質帯		高松字高松沢国有林	国(農林水産省)

秋田県記録選択

No.	類 型	指定年月日	名 称	員数	所在地	所有(管理)者
1	民俗文化財 無形の民俗文化財	H 23. 3.17	鹿嶋まつり		岩 崎	未広町・栄町・緑町

湯沢市指定文化財

No.	類 型	指定年月日	名 称	員数	所在地	所有(管理)者	
1	有形文化財	建造物	S 39. 3. 26	八幡神社社殿	1棟	字内館山	八幡神社氏子
2	有形文化財	建造物	S 48. 12. 24	岩崎八幡神社本殿	1棟	岩崎字千年	岩崎八幡神社氏子
3	有形文化財	建造物	S 51. 5. 7	旧妙応山金剛院	1棟	相川字外ノ目	個人
4	有形文化財	建造物	H 16. 11. 30	旧院内尋常高等小学校及び校庭の石垣	-	下院内字田用橋	湯沢市
5	有形文化財	建造物	H 30. 8. 8	白山神社社殿	1棟	松岡字聖ヶ沢	白山神社
6	有形文化財	美術工芸品(絵画)	S 44. 12. 19	光聚院肖像	1幅	佐竹町	湯沢市
7	有形文化財	美術工芸品(絵画)	S 44. 12. 19	佐竹義處肖像	1幅	佐竹町	湯沢市
8	有形文化財	美術工芸品(絵画)	S 44. 12. 19	長谷堂合戦図屏風	六曲一双	内町	個人
9	有形文化財	美術工芸品(絵画)	S 44. 12. 19	楊柳観音図	1幅	金谷字水尻	金谷町内会
10	有形文化財	美術工芸品(絵画)	S 52. 3. 30	当麻曼荼羅	1幅	表町一丁目	浄土寺
11	有形文化財	美術工芸品(絵画)	H 8. 12. 24	院内番所絵図	1幅	清水町二丁目	個人
12	有形文化財	美術工芸品(絵画)	H 16. 2. 12	涅槃図	1幅	稲庭町字万田平	善龍寺
13	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	S 43. 12. 23	歓喜天尊神社及び旧広大寺伝来諸像並びに棟札類	9軀及び2枚	湯ノ原一丁目	歓喜天尊神社
14	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	S 43. 12. 23	三途川十王堂伝来諸像	36軀	高松字三途川	三途川集落
15	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	S 43. 12. 23	伝千手観音菩薩立像	1軀	杉沢字野々沢山	杉沢町内会
16	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	S 46. 3. 15	木造不動明王像及び二童子立像	3軀	吹張一丁目	湯仙寺
17	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	S 47. 5. 29	弥勒大仏像	1軀	関口字関口	香川寺
18	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	H 7. 3. 1	木造聖観音菩薩立像	1軀	岩崎字桂沢	永巖寺
19	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	H 16. 2. 12	十一面観音坐像	1軀	三梨町字御嶽堂	桂菌寺
20	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	H 16. 2. 12	六地藏立像	6軀	稲庭町字万田平	善龍寺
21	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	H 30. 8. 8	八幡大菩薩像御正鉢	1面	字内館山	八幡神社氏子
22	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	H 30. 8. 8	石造仁王像	2軀	松岡字聖ヶ沢	坊中自治会
23	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	R 7. 6. 13	旧妙応山金剛院伝来の古面	6点	相川字外ノ目	個人
24	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	R 7. 6. 13	獅子頭	1頭	三梨字下宿	個人
25	有形文化財	美術工芸品(工芸)	S 39. 3. 26	横柄桶側胴具足	1領	前森四丁目	個人
26	有形文化財	美術工芸品(工芸)	S 42. 5. 30	松岡焼染付大皿	1枚	松岡字坊中	個人
27	有形文化財	美術工芸品(工芸)	S 42. 5. 30	佐竹南家使用の手水鉢	1鉢	字内館町	個人
28	有形文化財	美術工芸品(工芸)	S 44. 12. 19	紅葉狩図鐺	1枚	秋ノ宮字小沢	個人
29	有形文化財	美術工芸品(工芸)	S 48. 2. 12	佐竹義陸拝領の鉢	1双	下関	個人
30	有形文化財	美術工芸品(工芸)	S 51. 5. 7	火繩銃二挺及び付属品一式	-	内町	個人
31	有形文化財	美術工芸品(工芸)	S 52. 3. 30	大名行列御道具	-	前森四丁目ほか	個人、大名行列保存会
32	有形文化財	美術工芸品(工芸)	S 55. 2. 25	松岡焼染付大皿	1枚	佐竹町	湯沢市
33	有形文化財	美術工芸品(工芸)	S 56. 5. 22	黒漆塗紺糸威五枚胴具足	1領	内町	個人
34	有形文化財	美術工芸品(工芸)	S 59. 3. 13	金燈籠	2基	院内銀山町字上本町	金山神社
35	有形文化財	美術工芸品(工芸)	S 59. 3. 13	五本骨扇紋付水引幕	3枚	院内銀山町字上本町	金山神社
36	有形文化財	美術工芸品(工芸)	H 17. 2. 17	日吉神社厨子	1基	川連町字大笹下山王	日吉神社
37	有形文化財	美術工芸品(書跡・典籍)	S 41. 6. 3	解体新書	5冊	字内館町	個人
38	有形文化財	美術工芸品(書跡・典籍)	S 47. 5. 29	佐竹義和書「時習」	1幅	佐竹町	湯沢市
39	有形文化財	美術工芸品(書跡・典籍)	S 48. 2. 12	見聞雑話百物語	5冊	前森一丁目	個人
40	有形文化財	美術工芸品(書跡・典籍)	S 58. 4. 15ほか	後藤逸女筆資料	5点	川連町字野村ほか	個人、湯沢市
41	有形文化財	美術工芸品(書跡・典籍)	H 7. 3. 1	法帖	118点	字内館町	個人
42	有形文化財	美術工芸品(書跡・典籍)	H 16. 2. 12	稲庭古今事蹟誌	21冊	稲庭町字南ヶ沢	個人
43	有形文化財	美術工芸品(書跡・典籍)	H 16. 2. 12	夜籠雑談嘯	1冊	佐竹町	湯沢市
44	有形文化財	美術工芸品(古文書)	S 48. 2. 12	大町祭賑帳	10冊	大町	大町町内会
45	有形文化財	美術工芸品(古文書)	S 58. 4. 15	大倉村物成並諸役相定条々及び諸勸進合判	2通	駒形町字大倉	大倉集落
46	有形文化財	美術工芸品(古文書)	S 58. 4. 15	稲庭村物成並諸役相定条々及び諸勸進合判	2通	佐竹町	湯沢市
47	有形文化財	美術工芸品(古文書)	S 58. 4. 15	宮田村物成並諸役相定条々及び諸勸進合判	2通	三梨町字宮田	個人
48	有形文化財	美術工芸品(古文書)	S 58. 4. 15	三梨子村物成並諸役相定条々及び諸勸進合判	2通	佐竹町	湯沢市
49	有形文化財	美術工芸品(古文書)	S 58. 4. 15	慶安元年大倉村検地帳	1冊	駒形町字大倉	個人
50	有形文化財	美術工芸品(古文書)	S 58. 4. 15	文化十年稲庭村検地帳	4冊	稲庭町字稲庭	個人
51	有形文化財	美術工芸品(古文書)	S 58. 4. 15	慶長十九年稲庭村検地帳	3冊	稲庭町字南ヶ沢	個人
52	有形文化財	美術工芸品(古文書)	S 58. 4. 15	慶長十九年大笹村検地帳	1冊	川連町字麓	個人
53	有形文化財	美術工芸品(古文書)	S 58. 4. 15	御公用日記	1冊	稲庭町字稲庭	個人
54	有形文化財	美術工芸品(古文書)	S 58. 4. 15	高段福荷修復願書	1点	三梨町字京政	個人
55	有形文化財	美術工芸品(古文書)	S 58. 4. 15	稲庭うどん朱印状	-	稲庭町字稲庭	個人
56	有形文化財	美術工芸品(古文書)	S 58. 4. 15	天樹院様御用日記	1冊	佐竹町	湯沢市
57	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	S 41. 6. 3	高松長運寺跡の板碑	2基	高松字上地	上地集落
58	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	S 42. 5. 30	山下孫継調査の遺物	-	高松字上地	湯沢市
59	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	S 46. 3. 15	阿弥陀堂境内の板碑	5基	上関字鍋ヶ沢	個人
60	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	S 51. 5. 7	鏡田遺跡出土の遺物	-	秋田市金足鳩崎字後山	湯沢市
61	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	S 61. 8. 1	嘉暦元年碑	1基	皆瀬字白沢	白沢集落
62	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	H 11. 3. 24	永和二年碑	1基	二井田字掬上	二井田集落
63	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	H 12. 10. 26	応永七年碑	1基	寺沢字田中	湯沢市
64	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	H 12. 10. 26	嘉暦二年碑	1基	寺沢字堀ノ内	個人
65	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	H 12. 10. 26	暦応元年碑	1基	寺沢字館堀	赤塚神社
66	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	H 12. 10. 26	嘉暦元年碑	1基	横堀字板橋	熊野神社
67	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	H 12. 10. 26	川連遺跡出土土偶	1点	上院内字小沢	湯沢市
68	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	H 15. 3. 13	建武元年碑	1基	相川字岩ノ沢	個人

No.	類 型	指定年月日	名 称	員数	所在地	所有(管理)者	
69	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	H 15. 3.13	建武二年碑	2基	相川字中山	個人
70	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	H 28. 3.23	素鈕梅柏双鳥文鏡	1面	川連町字中久保	個人
71	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	H 28. 3.23	亀座鈕蓬菜松菊双鶴接嘴文鏡	1面	川連町字中久保	個人
72	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	S 39. 3.26	湯沢絵図	1鋪	内町	個人
73	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	S 39. 3.26	川原毛硫黄山の制札	1枚	字内館町	個人
74	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	S 46. 3.15	麗沢舎教師の墓碑	2基	大町一丁目	安乗寺
76	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	S 52. 3.30	岩崎絵図	1枚	岩崎字寝連沢	個人
77	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	S 58. 4.15	稲庭村郷絵図	1鋪	佐竹町	湯沢市
78	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	S 58. 4.15	三梨村絵図	1鋪	三梨町字上久保	個人
79	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	S 58. 4.15	大館村絵図	1鋪	佐竹町	湯沢市
80	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	S 58. 4.15	与惣右衛門堰疏水碑	1基	三梨町字上久保	京政集落
81	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	S 58. 4.15	稲庭うどん御用版木	5点	稲庭町字小沢	個人
82	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	S 58. 4.15	川連漆器木地師関係文書	4点	川連町字大館	個人
83	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	S 58. 4.15	岩崎藩主佐竹義理書「愛日廬」	1幅	稲庭町字三嶋	個人
84	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	S 58. 4.15	後藤逸女頌徳碑	1基	川連町字野村	龍泉寺、湯沢市
85	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	S 58. 4.15	江州木地師関係文書	12点	川連町字大館	個人
75	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	S 50. 4. 5	八色八筋の旗	8疋	八幡字古館	八幡集落
86	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	S 58. 4.15	旧川連村高橋利兵衛家文書	21点	佐竹町	湯沢市
87	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	S 58. 4.15	木地師関係文書	7点	川連町字大館中野	個人
88	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	S 62. 4.10	八口内尾張守の墓碑	2基	秋ノ宮字内城	役内町内会
89	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	S 62.12.18	佐竹南家関係資料一式	61点	佐竹町	湯沢市
90	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	H 8.12.24	門屋盛信、和田雙徳画賛	1幅	桑崎字中泊	個人
91	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	H 29. 2. 6	川向・畠等村境絵図	1鋪	佐竹町	湯沢市
92	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	H 29. 2. 6	松岡銀山絵図	1枚	佐竹町	湯沢市
93	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	H 29. 2. 6	近松永和筆 院内銀山真景甲子春月図	1幅	佐竹町	湯沢市
94	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	H 29. 2. 6	近松永和筆 院内銀山鋪岡略絵図	1幅	佐竹町	湯沢市
95	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	R 5. 3. 2	湯沢古城之図	1鋪	内町	個人
96	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	R 6. 3. 1	佐竹南家御屋敷絵図	2点	内町ほか	個人
97	民俗文化財	有形の民俗文化財	S 39. 3.26	湯沢凧		市内	—
98	民俗文化財	有形の民俗文化財	S 44.12.19	六日町の市神		山田字下六日町	六日町集落
99	民俗文化財	有形の民俗文化財	S 47. 5.29	高倉案蔵作のまなぐ凧		佐竹町	湯沢市
100	民俗文化財	有形の民俗文化財	H 17. 2.17	百万遍こけし仏		川連町字大館	大館集落
101	民俗文化財	無形の民俗文化財	S 39. 3.26	関口ささら舞		関口	関口ささら舞保存会
102	民俗文化財	無形の民俗文化財	S 47. 5.29	湯沢祇園囃子			湯沢祇園囃子保存会
103	民俗文化財	無形の民俗文化財	S 48. 2.12	愛宕神社祭典「神渡行列並びに大名行列」			大名行列保存会
104	民俗文化財	無形の民俗文化財	S 50. 4. 5	切畑番楽		松岡字切畑	切畑番楽保存会
105	民俗文化財	無形の民俗文化財	S 52. 3.30	高松番楽		高松字上地	高松番楽保存会
106	民俗文化財	無形の民俗文化財	S 59. 8.31	板戸番楽		皆瀬字板戸	板戸番楽保存会
107	民俗文化財	無形の民俗文化財	H 3. 3. 5	鹿嶋まつり		岩崎	未広町、栄町、緑町
108	記念物	遺跡	S 39. 3.26	一里塚		湯ノ原一丁目	個人
109	記念物	遺跡	S 42. 5.30	湯沢城址		字古館山	湯沢市ほか
110	記念物	遺跡	S 46. 3.15	佐竹南家の塋域		内町	個人
111	記念物	遺跡	S 50. 4. 5	了翁禪師の経塚		八幡字前田	八幡集落
112	記念物	遺跡	S 55. 2.25	松岡経塚遺跡		松岡字聖ヶ沢	個人
113	記念物	遺跡	S 59. 3.13	御膳水		院内銀山町	立石林業㈱
114	記念物	遺跡	S 59. 3.13	大切疎水道と御野立所跡		院内銀山町	立石林業㈱
115	記念物	遺跡	S 59. 3.13	正楽寺跡		院内銀山町	立石林業㈱
116	記念物	遺跡	S 59. 3.13	鉢山分局跡		院内銀山町	立石林業㈱
117	記念物	遺跡	S 59. 3.13	西光寺跡		院内銀山町	—
118	記念物	遺跡	S 59. 3.13	小関清水		院内銀山町	立石林業㈱
119	記念物	遺跡	S 59. 3.13	院内番所跡		上院内字荒町	湯沢市
120	記念物	遺跡	H 12.10.26	小野城趾		泉沢字古館	湯沢市
121	記念物	遺跡	H 12.10.26	門屋家墓所		院内銀山町	個人
122	記念物	遺跡	H 15.11.26	院内所預大山大塚墓所		上院内字小沢	信翁院
123	記念物	動物・植物・地質鉱物	S 50. 4. 5	雲岩寺のシダレザクラ	4本	相川字古館ノ下ほか	雲岩寺
124	記念物	動物・植物・地質鉱物	S 56. 5.22	風穴	—	関口字糸倉山	個人
125	記念物	動物・植物・地質鉱物	S 59. 3.13	院内銀山のシダレザクラ	3本	院内銀山町	金山神社、立石林業㈱
126	記念物	動物・植物・地質鉱物	S 59. 8. 9	競いのモミ	2本	山田字上堂ヶ沢	最禪寺
127	記念物	動物・植物・地質鉱物	S 62. 4.10	千代世神社のホオノキ	2本	秋ノ宮字川連	千代世神社
128	記念物	動物・植物・地質鉱物	H 16. 2.12	三梨のナシノキ	1本	三梨町字古三梨	五ヶ村集落
129	記念物	動物・植物・地質鉱物	H 19. 4.13	赤塚白山神社のシダレザクラ	1本	横堀字赤塚	社会福祉法人偕行塾
130	記念物	動物・植物・地質鉱物	R 8. 3.13	押切仲収集の化石標本	214点	高松字上地	湯沢市

2 湯沢市内未指定文化財一覧表(周知の埋蔵文化財包蔵地以外)

No.	類型		No.	名 称	地域	地区	備考
1	有形文化財	建造物	1	八幡神社	湯沢	幡野	寺社
2	有形文化財	建造物	2	東鳥海神社	湯沢	須川	寺社
3	有形文化財	建造物	3	熊野神社社殿と薬師如来	湯沢	三関	寺社
4	有形文化財	建造物	4	普門寺観音堂	湯沢	弁天	寺社
5	有形文化財	建造物	5	雨沼神社社殿	皆瀬		寺社
6	有形文化財	建造物	6	小安薬師神社と三十三観音	皆瀬		寺社
7	有形文化財	建造物	7	愛宕神社社殿	湯沢		寺社
8	有形文化財	建造物	8	稲住温泉離れ「杉亭」	雄勝	秋ノ宮	近代化遺産
9	有形文化財	建造物	9	稲住温泉離れ「嵐亭」	雄勝	秋ノ宮	近代化遺産
10	有形文化財	建造物	10	稲住温泉離れ「漣亭」	雄勝	秋ノ宮	近代化遺産
11	有形文化財	建造物	11	旧秋ノ宮村役場	雄勝	秋ノ宮	近代化遺産
12	有形文化財	建造物	12	高久酒造茶室「琅玕席」	湯沢	柳町	近代化遺産
13	有形文化財	建造物	13	鷹の湯温泉	雄勝	秋ノ宮	近代化遺産
14	有形文化財	建造物	14	樺山発電所	雄勝	秋ノ宮	近代化遺産
15	有形文化財	建造物	15	秋田銘醸第2工場	湯沢	岩崎	近代化遺産
16	有形文化財	建造物	16	料亭石川	湯沢	表町	近代化遺産
17	有形文化財	建造物	17	恵澤荘(水野錬太郎別荘)	湯沢	岩崎	住宅
18	有形文化財	建造物	18	旧高橋家住宅(高橋正作生家)	雄勝	小野	住宅
19	有形文化財	建造物	19	奥山家住宅	湯沢	吹張	住宅
20	有形文化財	建造物	20	京野家住宅	湯沢	内町	住宅
21	有形文化財	建造物	21	藤原家住宅	湯沢	松岡	住宅
22	有形文化財	建造物	22	山内家 門	湯沢	内町	住宅
23	有形文化財	建造物	23	湯沢大堰	湯沢		その他
24	有形文化財	美術工芸品(絵画)	1	親鸞聖人画像	湯沢	大町	仏画
25	有形文化財	美術工芸品(絵画)	2	蓮如上人画像	湯沢	大町	仏画
26	有形文化財	美術工芸品(絵画)	3	選択集十六章之図	湯沢	大町	仏画
27	有形文化財	美術工芸品(絵画)	4	阿弥陀如来画像	湯沢	大町	仏画
28	有形文化財	美術工芸品(絵画)	5	三朝七高祖画像	湯沢	大町	仏画
29	有形文化財	美術工芸品(絵画)	6	地獄極楽図 全5幅	湯沢	岩崎	仏画
30	有形文化財	美術工芸品(絵画)	7	地獄極楽図	稲川	駒形	仏画
31	有形文化財	美術工芸品(絵画)	8	親鸞聖人画像	湯沢	柳町	仏画
32	有形文化財	美術工芸品(絵画)	9	蓮如上人画像	湯沢	柳町	仏画
33	有形文化財	美術工芸品(絵画)	10	三朝七高祖画像	湯沢	柳町	仏画
34	有形文化財	美術工芸品(絵画)	11	聖徳太子画像	湯沢	柳町	仏画
35	有形文化財	美術工芸品(絵画)	12	十六善神図	稲川	三梨	仏画
36	有形文化財	美術工芸品(絵画)	13	楊柳観音画像	稲川	三梨	仏画
37	有形文化財	美術工芸品(絵画)	14	襖絵	稲川	三梨	仏画
38	有形文化財	美術工芸品(絵画)	15	涅槃図	湯沢	高松	仏画
39	有形文化財	美術工芸品(絵画)	16	楊柳観音図	湯沢	三関	仏画
40	有形文化財	美術工芸品(絵画)	17	涅槃図	湯沢	弁天	仏画
41	有形文化財	美術工芸品(絵画)	18	天女画像	稲川	稲庭	仏画
42	有形文化財	美術工芸品(絵画)	19	観音応現図	稲川	稲庭	仏画
43	有形文化財	美術工芸品(絵画)	20	六道絵図(地獄極楽図)	稲川	稲庭	仏画
44	有形文化財	美術工芸品(絵画)	21	涅槃図	稲川	稲庭	仏画
45	有形文化財	美術工芸品(絵画)	22	地獄極楽図	湯沢	山田	仏画
46	有形文化財	美術工芸品(絵画)	23	涅槃図	湯沢	幡野	仏画
47	有形文化財	美術工芸品(絵画)	24	釈迦霊鷲山説法図	湯沢	幡野	仏画
48	有形文化財	美術工芸品(絵画)	25	親鸞聖人画像	雄勝	院内	仏画
49	有形文化財	美術工芸品(絵画)	26	聖徳太子孝養画像	雄勝	院内	仏画
50	有形文化財	美術工芸品(絵画)	27	釈迦涅槃図	雄勝	秋ノ宮	仏画
51	有形文化財	美術工芸品(絵画)	28	龍字自画賛	稲川	駒形	仏画
52	有形文化財	美術工芸品(絵画)	29	大俊機岳画像	稲川	駒形	仏画
53	有形文化財	美術工芸品(絵画)	30	涅槃図	稲川	駒形	仏画
54	有形文化財	美術工芸品(絵画)	31	大俊機岳画像	稲川	駒形	仏画
55	有形文化財	美術工芸品(絵画)	32	地獄極楽図	稲川	駒形	仏画
56	有形文化財	美術工芸品(絵画)	33	大四難提密多羅慶友尊者像	雄勝	秋ノ宮	仏画

No.	類型	名 称	地域	地区	備考		
57	有形文化財	美術工芸品(絵画)	34	十三仏図	雄勝	秋ノ宮	仏画
58	有形文化財	美術工芸品(絵画)	35	釈迦涅槃図	雄勝	秋ノ宮	仏画
59	有形文化財	美術工芸品(絵画)	36	道元禅師一代記	雄勝	秋ノ宮	仏画
60	有形文化財	美術工芸品(絵画)	37	地獄図	雄勝	秋ノ宮	仏画
61	有形文化財	美術工芸品(絵画)	38	親鸞聖人画像	雄勝	横堀	仏画
62	有形文化財	美術工芸品(絵画)	39	三朝七高祖画像	雄勝	横堀	仏画
63	有形文化財	美術工芸品(絵画)	40	親鸞聖人画像	雄勝	横堀	仏画
64	有形文化財	美術工芸品(絵画)	41	蓮如上人画像	雄勝	横堀	仏画
65	有形文化財	美術工芸品(絵画)	42	聖徳太子孝養画像	雄勝	横堀	仏画
66	有形文化財	美術工芸品(絵画)	43	仏画	雄勝	横堀	仏画
67	有形文化財	美術工芸品(絵画)	44	従如上人画像	雄勝	横堀	仏画
68	有形文化財	美術工芸品(絵画)	45	達如上人画像	雄勝	横堀	仏画
69	有形文化財	美術工芸品(絵画)	46	涅槃図	雄勝	院内	仏画
70	有形文化財	美術工芸品(絵画)	47	旧欄間絵	雄勝	院内	仏画
71	有形文化財	美術工芸品(絵画)	48	涅槃図	湯沢	内町	仏画
72	有形文化財	美術工芸品(絵画)	49	涅槃図	湯沢	内町	仏画
73	有形文化財	美術工芸品(絵画)	50	三朝七高祖画像	雄勝	横堀	仏画
74	有形文化財	美術工芸品(絵画)	51	聖徳太子画像	雄勝	横堀	仏画
75	有形文化財	美術工芸品(絵画)	52	了源上人画像	雄勝	横堀	仏画
76	有形文化財	美術工芸品(絵画)	53	親鸞聖人画像	雄勝	横堀	仏画
77	有形文化財	美術工芸品(絵画)	54	随念上人画像	雄勝	横堀	仏画
78	有形文化財	美術工芸品(絵画)	55	涅槃図	湯沢	柳町	仏画
79	有形文化財	美術工芸品(絵画)	56	茶枳尼天画像か	湯沢	吹張	仏画
80	有形文化財	美術工芸品(絵画)	57	白鷹図	湯沢	吹張	仏画
81	有形文化財	美術工芸品(絵画)	58	松に鷹図	湯沢	吹張	仏画
82	有形文化財	美術工芸品(絵画)	59	涅槃図	湯沢	表町	仏画
83	有形文化財	美術工芸品(絵画)	60	親鸞聖人画像	湯沢	表町	仏画
84	有形文化財	美術工芸品(絵画)	61	聖徳太子孝養画像	湯沢	表町	仏画
85	有形文化財	美術工芸品(絵画)	62	蓮如上人画像	湯沢	表町	仏画
86	有形文化財	美術工芸品(絵画)	63	三朝七高祖画像	湯沢	表町	仏画
87	有形文化財	美術工芸品(絵画)	64	涅槃図	稲川	川連	仏画
88	有形文化財	美術工芸品(絵画)	65	十六善神図	稲川	川連	仏画
89	有形文化財	美術工芸品(絵画)	66	釈迦出山図	湯沢	弁天	仏画
90	有形文化財	美術工芸品(絵画)	67	涅槃図	湯沢	山田	仏画
91	有形文化財	美術工芸品(絵画)	68	小田野直武筆「草花牡丹図」	湯沢	須川	仏画
92	有形文化財	美術工芸品(絵画)	69	井上知海作の屏風	皆瀬		その他
93	有形文化財	美術工芸品(絵画)	70	紺野五郎作絵画	湯沢		その他
94	有形文化財	美術工芸品(絵画)	71	佐藤脩平作絵画	湯沢		その他
95	有形文化財	美術工芸品(絵画)	72	藤原愛礼作絵画	稲川		その他
96	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	1	阿弥陀如来立像	湯沢	大町	仏像
97	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	2	開山像	湯沢	須川	仏像
98	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	3	瑩山禅師像	湯沢	須川	仏像
99	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	4	道元禅師像	湯沢	須川	仏像
100	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	5	慈母観音立像	湯沢	須川	仏像
101	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	6	観音菩薩立像	湯沢	須川	仏像
102	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	7	阿弥陀如来立像	湯沢	須川	仏像
103	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	8	薬師如来坐像	湯沢	須川	仏像
104	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	9	不動明王立像	湯沢	須川	仏像
105	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	10	達磨大師像	湯沢	須川	仏像
106	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	11	大権修利菩薩像	湯沢	須川	仏像
107	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	12	釈迦如来坐像	湯沢	須川	仏像
108	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	13	地藏菩薩立像	湯沢	須川	仏像
109	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	14	阿弥陀如来立像	稲川	駒形	仏像
110	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	15	十一面観音像	稲川	駒形	仏像
111	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	16	如来形坐像	稲川	駒形	仏像
112	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	17	大権修理菩薩像	稲川	駒形	仏像
113	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	18	達磨大師像	稲川	駒形	仏像

No.	類型		名 称	地域	地区	備考
114	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	19 開山像	稲川	駒形	仏像
115	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	20 法地開闢天徳四十六世像	稲川	駒形	仏像
116	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	21 道元禪師像	稲川	駒形	仏像
117	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	22 マリア観音像	稲川	駒形	仏像
118	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	23 延命地藏菩薩立像	稲川	駒形	仏像
119	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	24 地藏菩薩立像(二軀)	稲川	駒形	仏像
120	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	25 閻魔像	稲川	駒形	仏像
121	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	26 奪衣婆像	稲川	駒形	仏像
122	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	27 十王像	稲川	駒形	仏像
123	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	28 賓頭盧尊者坐像	稲川	駒形	仏像
124	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	29 釈迦如来坐像	湯沢	岩崎	仏像
125	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	30 秋葉権現像	湯沢	岩崎	仏像
126	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	31 菩薩形立像	湯沢	岩崎	仏像
127	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	32 迦葉尊者立像	湯沢	岩崎	仏像
128	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	33 阿難尊者立像	湯沢	岩崎	仏像
129	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	34 十六羅漢像(五体現存)	湯沢	岩崎	仏像
130	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	35 開山像	湯沢	岩崎	仏像
131	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	36 道元禪師像	湯沢	岩崎	仏像
132	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	37 地藏菩薩立像(二体)	湯沢	岩崎	仏像
133	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	38 釈迦如来坐像	湯沢	岩崎	仏像
134	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	39 賓頭盧尊者像	湯沢	岩崎	仏像
135	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	40 薬師如来坐像	稲川	三梨	仏像
136	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	41 地藏菩薩坐像	稲川	三梨	仏像
137	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	42 如来形像	稲川	三梨	仏像
138	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	43 興教大師坐像	稲川	三梨	仏像
139	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	44 如来形像	稲川	三梨	仏像
140	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	45 弘法大師坐像	稲川	三梨	仏像
141	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	46 興教大師坐像	稲川	三梨	仏像
142	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	47 聖天像	稲川	三梨	仏像
143	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	48 観音菩薩坐像	稲川	三梨	仏像
144	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	49 三十三観音菩薩像	稲川	三梨	仏像
145	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	50 薬師如来坐像	稲川	三梨	仏像
146	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	51 薬師如来坐像	稲川	三梨	仏像
147	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	52 淡島様	稲川	三梨	仏像
148	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	53 正観世音菩薩立像	稲川	駒形	仏像
149	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	54 十一面観世音菩薩立像	稲川	駒形	仏像
150	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	55 聖観世音菩薩立像	稲川	駒形	仏像
151	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	56 開山像	稲川	駒形	仏像
152	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	57 大権修理菩薩像	稲川	駒形	仏像
153	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	58 道元禪師像	稲川	駒形	仏像
154	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	59 瑩山禪師像	稲川	駒形	仏像
155	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	60 達磨大師像	稲川	駒形	仏像
156	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	61 地藏菩薩立像	稲川	駒形	仏像
157	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	62 十王像	稲川	駒形	仏像
158	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	63 奪衣婆像	稲川	駒形	仏像
159	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	64 地藏菩薩立像	稲川	駒形	仏像
160	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	65 地藏菩薩立像	稲川	駒形	仏像
161	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	66 阿弥陀如来立像	湯沢	柳町	仏像
162	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	67 十一面観音菩薩坐像	稲川	三梨	仏像
163	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	68 毘沙門天立像	稲川	三梨	仏像
164	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	69 地藏菩薩立像	稲川	三梨	仏像
165	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	70 十六羅漢像	稲川	三梨	仏像
166	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	71 大権修理菩薩像	稲川	三梨	仏像
167	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	72 達磨大師像	稲川	三梨	仏像
168	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	73 開山像	稲川	三梨	仏像
169	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	74 瑩山禪師像	稲川	三梨	仏像
170	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	75 二世像	稲川	三梨	仏像

No.	類型	名稱	地域	地区	備考		
171	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	76	達磨大師像	稲川	三梨	仏像
172	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	77	道元禪師像 <small>か</small>	稲川	三梨	仏像
173	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	78	賓頭盧尊者坐像	稲川	三梨	仏像
174	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	79	十王像	稲川	三梨	仏像
175	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	80	奪衣婆像	稲川	三梨	仏像
176	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	81	邪鬼像(二軀)	稲川	三梨	仏像
177	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	82	地藏菩薩立像	稲川	三梨	仏像
178	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	83	釈迦如来坐像	湯沢	高松	仏像
179	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	84	観音菩薩坐像	湯沢	高松	仏像
180	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	85	地藏菩薩立像	湯沢	高松	仏像
181	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	86	地藏菩薩立像	湯沢	高松	仏像
182	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	87	地藏菩薩立像	湯沢	高松	仏像
183	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	88	地藏菩薩立像	湯沢	高松	仏像
184	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	89	大権修理菩薩	湯沢	高松	仏像
185	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	90	達磨大師像	湯沢	高松	仏像
186	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	91	閻魔像	湯沢	高松	仏像
187	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	92	奪衣婆像	湯沢	高松	仏像
188	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	93	閻魔像	湯沢	高松	仏像
189	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	94	奪衣婆像	湯沢	高松	仏像
190	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	95	地藏菩薩立像	湯沢	高松	仏像
191	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	96	鬘頭盧尊者像	湯沢	高松	仏像
192	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	97	道元禪師像	湯沢	高松	仏像
193	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	98	瑩山禪師像	湯沢	高松	仏像
194	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	99	開山像	湯沢	高松	仏像
195	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	100	釈迦如来坐像	湯沢	三閩	仏像
196	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	101	普賢菩薩騎象像	湯沢	三閩	仏像
197	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	102	文殊菩薩騎獅像	湯沢	三閩	仏像
198	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	103	達磨大師像	湯沢	三閩	仏像
199	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	104	大権修利菩薩像	湯沢	三閩	仏像
200	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	105	開山像	湯沢	三閩	仏像
201	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	106	道元禪師像	湯沢	三閩	仏像
202	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	107	瑩山禪師像	湯沢	三閩	仏像
203	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	108	鬘頭盧尊者像	湯沢	三閩	仏像
204	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	109	釈迦如来坐像	湯沢	弁天	仏像
205	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	110	大権修利菩薩像	湯沢	弁天	仏像
206	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	111	達磨大師像	湯沢	弁天	仏像
207	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	112	道元禪師像	湯沢	弁天	仏像
208	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	113	瑩山禪師像	湯沢	弁天	仏像
209	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	114	地藏菩薩立像	湯沢	弁天	仏像
210	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	115	鬘頭盧尊者像	湯沢	弁天	仏像
211	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	116	釈迦如来坐像	稲川	稲庭	仏像
212	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	117	文殊菩薩騎獅像	稲川	稲庭	仏像
213	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	118	普賢菩薩騎象像	稲川	稲庭	仏像
214	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	119	阿弥陀如来立像	稲川	稲庭	仏像
215	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	120	観音菩薩立像	稲川	稲庭	仏像
216	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	121	勢至菩薩立像	稲川	稲庭	仏像
217	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	122	大権修理菩薩像	稲川	稲庭	仏像
218	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	123	達磨大師像	稲川	稲庭	仏像
219	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	124	十王像	稲川	稲庭	仏像
220	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	125	奪衣婆像	稲川	稲庭	仏像
221	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	126	地藏菩薩立像	稲川	稲庭	仏像
222	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	127	地藏菩薩立像	稲川	稲庭	仏像
223	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	128	賓頭盧尊者坐像	稲川	稲庭	仏像
224	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	129	十六羅漢像	稲川	稲庭	仏像
225	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	130	勇照大和尚像(勸請開山)	稲川	稲庭	仏像
226	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	131	養国祖燦大和尚像(開山)	稲川	稲庭	仏像
227	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	132	僧形文殊菩薩坐像	稲川	稲庭	仏像

No.	類型	名稱	地域	地区	備考		
228	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	133	十二支守護仏	稲川	稲庭	仏像
229	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	134	釈迦如来坐像	雄勝	小野	仏像
230	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	135	聖徳太子立像	雄勝	小野	仏像
231	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	136	如意輪観音菩薩像	雄勝	小野	仏像
232	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	137	如意輪観音菩薩像	雄勝	小野	仏像
233	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	138	千手観音菩薩立像	雄勝	小野	仏像
234	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	139	菩薩形坐像	雄勝	小野	仏像
235	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	140	聖観音菩薩立像	雄勝	小野	仏像
236	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	141	大権修理菩薩像	雄勝	小野	仏像
237	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	142	達磨大師像	雄勝	小野	仏像
238	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	143	不動明王立像	雄勝	小野	仏像
239	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	144	厨子入り仏像群三軀	雄勝	小野	仏像
240	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	145	如来形坐像	雄勝	小野	仏像
241	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	146	小野小町像	雄勝	小野	仏像
242	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	147	子安観音菩薩立像	雄勝	小野	仏像
243	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	148	六地藏菩薩立像	雄勝	小野	仏像
244	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	149	釈迦如来坐像	湯沢	山田	仏像
245	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	150	文殊菩薩騎獅像	湯沢	山田	仏像
246	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	151	普賢菩薩騎象像	湯沢	山田	仏像
247	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	152	俱利伽羅竜王像	湯沢	山田	仏像
248	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	153	十六羅漢像	湯沢	山田	仏像
249	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	154	大権修理菩薩像	湯沢	山田	仏像
250	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	155	達磨大師像	湯沢	山田	仏像
251	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	156	僧形立像	湯沢	山田	仏像
252	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	157	賓頭盧尊者坐像	湯沢	山田	仏像
253	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	158	三十一世像	湯沢	山田	仏像
254	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	159	中興二世像	湯沢	山田	仏像
255	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	160	道元禅師像	湯沢	山田	仏像
256	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	161	瑩山禅師像	湯沢	山田	仏像
257	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	162	総持寺開山像	湯沢	山田	仏像
258	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	163	中興十七世像	湯沢	山田	仏像
259	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	164	僧形像	湯沢	山田	仏像
260	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	165	白衣観音菩薩立像	湯沢	山田	仏像
261	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	166	地藏菩薩立像	湯沢	山田	仏像
262	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	167	地藏菩薩立像	湯沢	山田	仏像
263	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	168	地藏菩薩立像	湯沢	山田	仏像
264	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	169	地藏菩薩立像	湯沢	山田	仏像
265	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	170	地藏菩薩立像	湯沢	山田	仏像
266	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	171	地藏菩薩立像	湯沢	山田	仏像
267	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	172	地藏菩薩立像	湯沢	山田	仏像
268	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	173	如意輪観音菩薩半跏像	湯沢	山田	仏像
269	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	174	聖観音菩薩坐像	湯沢	幡野	仏像
270	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	175	不動明王立像	湯沢	幡野	仏像
271	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	176	地藏菩薩立像	湯沢	幡野	仏像
272	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	177	大権修理菩薩像	湯沢	幡野	仏像
273	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	178	達磨大師像	湯沢	幡野	仏像
274	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	179	開山像	湯沢	幡野	仏像
275	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	180	道元禅師像	湯沢	幡野	仏像
276	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	181	了翁禅師坐像	湯沢	幡野	仏像
277	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	182	僧形像(左)	湯沢	幡野	仏像
278	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	183	僧形像(右)	湯沢	幡野	仏像
279	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	184	西国三十三観音	湯沢	幡野	仏像
280	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	185	千手観音菩薩坐像	湯沢	幡野	仏像
281	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	186	地藏菩薩立像	湯沢	幡野	仏像
282	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	187	地藏菩薩立像	湯沢	幡野	仏像
283	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	188	阿弥陀如来立像	雄勝	院内	仏像
284	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	189	観音菩薩立像	雄勝	院内	仏像

No.	類型	名稱	地域	地区	備考
285	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	190	勢至菩薩立像	雄勝 院内 仏像
286	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	191	阿弥陀如来坐像	雄勝 院内 仏像
287	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	192	延命地藏菩薩像	雄勝 秋ノ宮 仏像
288	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	193	鬘頭盧尊者像	雄勝 秋ノ宮 仏像
289	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	194	達磨大師像	雄勝 秋ノ宮 仏像
290	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	195	大權修利菩薩像	雄勝 秋ノ宮 仏像
291	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	196	開山像	雄勝 秋ノ宮 仏像
292	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	197	如意輪観音半跏像	雄勝 秋ノ宮 仏像
293	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	198	十六羅漢	雄勝 秋ノ宮 仏像
294	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	199	十王①	雄勝 秋ノ宮 仏像
295	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	200	十王②	雄勝 秋ノ宮 仏像
296	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	201	十王③	雄勝 秋ノ宮 仏像
297	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	202	十王④	雄勝 秋ノ宮 仏像
298	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	203	十王⑤	雄勝 秋ノ宮 仏像
299	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	204	十王⑥	雄勝 秋ノ宮 仏像
300	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	205	十王⑦	雄勝 秋ノ宮 仏像
301	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	206	十王⑧	雄勝 秋ノ宮 仏像
302	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	207	人頭杖(檀拏幢)	雄勝 秋ノ宮 仏像
303	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	208	阿弥陀如来坐像	雄勝 横堀 仏像
304	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	209	釈迦如来坐像	雄勝 横堀 仏像
305	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	210	聖観音菩薩坐像	雄勝 横堀 仏像
306	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	211	如意輪観音菩薩坐像	雄勝 横堀 仏像
307	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	212	善導大師像	雄勝 横堀 仏像
308	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	213	法然上人像	雄勝 横堀 仏像
309	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	214	聖観音菩薩坐像	稲川 駒形 仏像
310	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	215	十六羅漢像	稲川 駒形 仏像
311	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	216	達磨大師像	稲川 駒形 仏像
312	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	217	地藏菩薩立像	稲川 駒形 仏像
313	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	218	地藏菩薩立像	稲川 駒形 仏像
314	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	219	聖観音菩薩立像	稲川 駒形 仏像
315	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	220	地藏菩薩立像(千体地藏)	稲川 駒形 仏像
316	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	221	僧形坐像	稲川 駒形 仏像
317	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	222	開山(食堂天悦)像	稲川 駒形 仏像
318	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	223	大俊機岳像	稲川 駒形 仏像
319	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	224	龍神像	稲川 駒形 仏像
320	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	225	眷属	稲川 駒形 仏像
321	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	226	眷属	稲川 駒形 仏像
322	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	227	釈迦如来坐像	雄勝 秋ノ宮 仏像
323	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	228	達磨大師像	雄勝 秋ノ宮 仏像
324	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	229	大權修利菩薩像	雄勝 秋ノ宮 仏像
325	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	230	阿弥陀如来立像	湯沢 表町 仏像
326	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	231	勢至菩薩騎坐像	湯沢 表町 仏像
327	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	232	観音菩薩騎坐像	湯沢 表町 仏像
328	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	233	法然上人坐像	湯沢 表町 仏像
329	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	234	善導大師坐像	湯沢 表町 仏像
330	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	235	阿弥陀如来立像	湯沢 表町 仏像
331	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	236	勢至菩薩立像	湯沢 表町 仏像
332	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	237	観音菩薩立像	湯沢 表町 仏像
333	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	238	辨財尊天像	湯沢 表町 仏像
334	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	239	尊名不詳像	湯沢 表町 仏像
335	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	240	阿弥陀如来立像	湯沢 表町 仏像
336	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	241	阿弥陀如来坐像	湯沢 表町 仏像
337	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	242	釈迦如来坐像	湯沢 表町 仏像
338	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	243	地藏菩薩立像	湯沢 表町 仏像
339	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	244	第五王閻魔像	湯沢 表町 仏像
340	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	245	第五王閻魔像 <small>カ</small>	湯沢 表町 仏像
341	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	246	阿弥陀如来立像	雄勝 横堀 仏像

No.	類型		名 稱	地域	地区	備考
342	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	247 延命地藏菩薩坐像	雄勝	院内	仏像
343	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	248 地藏菩薩坐像	雄勝	院内	仏像
344	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	249 大権修理菩薩像	雄勝	院内	仏像
345	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	250 達磨大師像	雄勝	院内	仏像
346	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	251 十六羅漢像	雄勝	院内	仏像
347	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	252 開山像	雄勝	院内	仏像
348	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	253 道元禪師像	雄勝	院内	仏像
349	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	254 瑩山禪師像	雄勝	院内	仏像
350	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	255 釈迦如来坐像	稲川	川連	仏像
351	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	256 千手観音菩薩立像	稲川	川連	仏像
352	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	257 十一面観音菩薩立像	稲川	川連	仏像
353	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	258 大権修理菩薩像	稲川	川連	仏像
354	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	259 達磨大師像	稲川	川連	仏像
355	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	260 地藏菩薩立像	稲川	川連	仏像
356	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	261 十王像	稲川	川連	仏像
357	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	262 奪衣婆像	稲川	川連	仏像
358	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	263 鬼卒像	稲川	川連	仏像
359	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	264 道元禪師像	稲川	川連	仏像
360	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	265 瑩山禪師像	稲川	川連	仏像
361	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	266 不動明王立像	稲川	川連	仏像
362	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	267 不動明王坐像	稲川	川連	仏像
363	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	268 韋駄天像	稲川	川連	仏像
364	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	269 天神立像	稲川	川連	仏像
365	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	270 阿弥陀如来立像	雄勝	院内	仏像
366	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	271 善導大師像	雄勝	院内	仏像
367	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	272 法然上人像	雄勝	院内	仏像
368	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	273 地藏菩薩立像	雄勝	院内	仏像
369	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	274 地藏菩薩立像	雄勝	院内	仏像
370	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	275 伝マリア観音像	雄勝	院内	仏像
371	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	276 伝マリア観音像	雄勝	院内	仏像
372	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	277 地藏菩薩立像	雄勝	院内	仏像
373	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	278 地藏菩薩立像	雄勝	院内	仏像
374	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	279 地藏菩薩立像	雄勝	院内	仏像
375	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	280 天部立像	雄勝	院内	仏像
376	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	281 千手観音菩薩立像	雄勝	院内	仏像
377	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	282 大日如来坐像	雄勝	院内	仏像
378	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	283 善導大師像	雄勝	院内	仏像
379	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	284 法然上人像	雄勝	院内	仏像
380	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	285 阿弥陀如来立像	雄勝	院内	仏像
381	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	286 善導大師像	雄勝	院内	仏像
382	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	287 法然上人像	雄勝	院内	仏像
383	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	288 伝法然上人像	雄勝	院内	仏像
384	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	289 聖観音菩薩坐像	湯沢	内町	仏像
385	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	290 開山像	湯沢	内町	仏像
386	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	291 達磨大師像	湯沢	内町	仏像
387	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	292 羅漢像	湯沢	内町	仏像
388	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	293 大権修理菩薩像	湯沢	内町	仏像
389	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	294 道元禪師像	湯沢	内町	仏像
390	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	295 賓頭盧尊者倚像	湯沢	内町	仏像
391	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	296 水子地藏立像	湯沢	内町	仏像
392	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	297 阿弥陀如来坐像	湯沢	内町	仏像
393	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	298 聖観音菩薩坐像	湯沢	内町	仏像
394	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	299 地藏菩薩立像	湯沢	内町	仏像
395	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	300 地藏菩薩半跏像	湯沢	内町	仏像
396	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	301 阿弥陀如来坐像	湯沢	内町	仏像
397	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	302 大日如来立像	湯沢	内町	仏像
398	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	303 地藏菩薩坐像	湯沢	内町	仏像

No.	類型	名稱	地域	地区	備考		
399	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	304	阿弥陀如来坐像	湯沢	内町	仏像
400	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	305	地藏菩薩立像	湯沢	内町	仏像
401	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	306	釈迦如来坐像	湯沢	内町	仏像
402	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	307	聖観音菩薩坐像	稲川	稲庭	仏像
403	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	308	釈迦如来坐像	稲川	稲庭	仏像
404	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	309	勢至菩薩坐像	稲川	稲庭	仏像
405	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	310	大権修理菩薩像	稲川	稲庭	仏像
406	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	311	達磨大師像	稲川	稲庭	仏像
407	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	312	道元禪師像	稲川	稲庭	仏像
408	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	313	地藏菩薩立像(六地藏)	稲川	稲庭	仏像
409	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	314	地藏菩薩立像	稲川	稲庭	仏像
410	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	315	地藏菩薩立像	稲川	稲庭	仏像
411	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	316	地藏菩薩立像	稲川	稲庭	仏像
412	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	317	阿弥陀如来坐像	稲川	稲庭	仏像
413	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	318	開山像	稲川	稲庭	仏像
414	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	319	道元禪師像	稲川	稲庭	仏像
415	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	320	瑩山禪師像	稲川	稲庭	仏像
416	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	321	地藏菩薩立像	稲川	稲庭	仏像
417	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	322	阿弥陀如来立像	雄勝	横堀	仏像
418	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	323	親鸞聖人坐像	雄勝	横堀	仏像
419	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	324	釈迦如来坐像	湯沢	柳町	仏像
420	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	325	大権修理菩薩像	湯沢	柳町	仏像
421	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	326	達磨大師像	湯沢	柳町	仏像
422	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	327	普賢菩薩坐像	湯沢	柳町	仏像
423	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	328	文殊菩薩坐像	湯沢	柳町	仏像
424	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	329	不動明王立像	湯沢	柳町	仏像
425	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	330	尊名不詳像(厨子入)	湯沢	柳町	仏像
426	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	331	白衣観音菩薩坐像	湯沢	柳町	仏像
427	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	332	秋葉大権現像	湯沢	柳町	仏像
428	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	333	地藏菩薩立像	湯沢	柳町	仏像
429	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	334	大権修理菩薩像	湯沢	柳町	仏像
430	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	335	達磨大師像	湯沢	柳町	仏像
431	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	336	不動明王立像	湯沢	柳町	仏像
432	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	337	毘沙門天立像	湯沢	柳町	仏像
433	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	338	道元禪師像	湯沢	柳町	仏像
434	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	339	開山像	湯沢	柳町	仏像
435	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	340	役行者坐像	湯沢	吹張	仏像
436	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	341	聖宝坐像	湯沢	吹張	仏像
437	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	342	童子像	湯沢	吹張	仏像
438	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	343	弘法大師像 <small>か</small>	湯沢	吹張	仏像
439	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	344	僧形坐	湯沢	吹張	仏像
440	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	345	阿弥陀如来坐像 <small>か</small>	湯沢	吹張	仏像
441	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	346	薬師如来坐像 <small>か</small>	湯沢	吹張	仏像
442	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	347	大黒天	湯沢	吹張	仏像
443	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	348	阿古原地蔵	湯沢	吹張	仏像
444	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	349	京屋地蔵	湯沢	吹張	仏像
445	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	350	釈迦如来坐像	雄勝	桑崎	仏像
446	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	351	道元禪師像	雄勝	桑崎	仏像
447	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	352	瑩山禪師像	雄勝	桑崎	仏像
448	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	353	多宝如来坐像	湯沢	表町	仏像
449	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	354	釈迦如来坐像	湯沢	表町	仏像
450	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	355	四菩薩立像	湯沢	表町	仏像
451	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	356	四天王立像	湯沢	表町	仏像
452	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	357	日蓮聖人像	湯沢	表町	仏像
453	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	358	文殊菩薩騎獅像	湯沢	表町	仏像
454	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	359	普賢菩薩騎象像	湯沢	表町	仏像
455	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	360	不動明王坐像	湯沢	表町	仏像

No.	類型	名稱	地域	地区	備考		
456	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	361	愛染明王坐像	湯沢	表町	仏像
457	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	362	鬼子母神立像	湯沢	表町	仏像
458	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	363	鬼子母神立像	湯沢	表町	仏像
459	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	364	妙見菩薩立像	湯沢	表町	仏像
460	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	365	加藤清正像	湯沢	表町	仏像
461	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	366	毘沙門天立像	湯沢	表町	仏像
462	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	367	七面天女像	湯沢	表町	仏像
463	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	368	大黒天像	湯沢	表町	仏像
464	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	369	不動明王坐像	湯沢	弁天	仏像
465	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	370	僧形人物坐像	湯沢	弁天	仏像
466	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	371	日蓮聖人坐像	雄勝	横堀	仏像
467	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	372	釈迦如来坐像	雄勝	横堀	仏像
468	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	373	多宝如来坐像	雄勝	横堀	仏像
469	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	374	鬼子母神十羅刹女立像	雄勝	横堀	仏像
470	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	375	日蓮聖人坐像	雄勝	横堀	仏像
471	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	376	十二肢像	雄勝	横堀	仏像
472	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	377	阿弥陀如来立像	湯沢	表町	仏像
473	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	378	阿弥陀如来立像	湯沢	表町	仏像
474	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	379	釈迦如来坐像	稲川	川連	仏像
475	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	380	地藏菩薩立像	稲川	川連	仏像
476	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	381	地藏菩薩立像	稲川	川連	仏像
477	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	382	地藏菩薩半跏像	稲川	川連	仏像
478	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	383	掌善童子像	稲川	川連	仏像
479	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	384	掌悪童子像	稲川	川連	仏像
480	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	385	達磨大師像	稲川	川連	仏像
481	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	386	大権修理菩薩像	稲川	川連	仏像
482	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	387	瑩山禪師像	稲川	川連	仏像
483	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	388	道元禪師像	稲川	川連	仏像
484	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	389	三十三観音像	稲川	川連	仏像
485	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	390	地藏菩薩立像	稲川	川連	仏像
486	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	391	地藏菩薩立像	稲川	川連	仏像
487	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	392	釈迦如来坐像	稲川	川連	仏像
488	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	393	達磨大師立像	稲川	川連	仏像
489	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	394	地藏菩薩立像	稲川	川連	仏像
490	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	395	賓頭盧尊者坐像	稲川	川連	仏像
491	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	396	釈迦如来坐像	湯沢	弁天	仏像
492	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	397	文殊菩薩立像	湯沢	弁天	仏像
493	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	398	普賢菩薩立像	湯沢	弁天	仏像
494	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	399	道元禪師像	湯沢	弁天	仏像
495	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	400	瑩山禪師像	湯沢	弁天	仏像
496	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	401	十六羅漢坐像	湯沢	弁天	仏像
497	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	402	地藏菩薩立像(2体)	湯沢	弁天	仏像
498	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	403	閻魔大王像	湯沢	弁天	仏像
499	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	404	奪衣婆像	湯沢	弁天	仏像
500	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	405	賓頭盧尊者像	湯沢	弁天	仏像
501	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	406	妙見菩薩控像	湯沢	弁天	仏像
502	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	407	天神像	湯沢	弁天	仏像
503	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	408	大権修理菩薩像	湯沢	弁天	仏像
504	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	409	達磨大師像	湯沢	弁天	仏像
505	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	410	釈迦如来坐像	湯沢	山田	仏像
506	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	411	大権修利菩薩像	湯沢	山田	仏像
507	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	412	達磨大師像	湯沢	山田	仏像
508	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	413	開基像	湯沢	山田	仏像
509	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	414	子安観音座像	湯沢	山田	仏像
510	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	415	鬘頭盧尊者像	湯沢	山田	仏像
511	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	416	道元禪師像	湯沢	山田	仏像
512	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	417	瑩山禪師像	湯沢	山田	仏像

No.	類型	名 称	地域	地区	備考		
513	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	418	薬師如来坐像	湯沢	須川	仏像
514	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	419	十二神将像	湯沢	須川	仏像
515	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	420	不動明王立像	湯沢	須川	仏像
516	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	421	二童子立像(焰頂像)	湯沢	須川	仏像
517	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	422	二童子立像(結髮像)	湯沢	須川	仏像
518	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	423	千手観音菩薩坐像	湯沢	須川	仏像
519	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	424	阿弥陀如来坐像	湯沢	須川	仏像
520	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	425	薬師如来坐像	湯沢	須川	仏像
521	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	426	金剛力士像(阿形像)	湯沢	須川	仏像
522	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	427	金剛力士像(吽形像)	湯沢	須川	仏像
523	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	428	地藏菩薩坐像	湯沢	須川	仏像
524	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	429	大黒天立像	湯沢	須川	仏像
525	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	430	対の仁王像	湯沢	三関	仏像
526	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	431	ケダニ地藏	湯沢	弁天	仏像
527	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	432	倉内熊野神社の御神体	湯沢	幡野	仏像
528	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	433	鞍掛神社の馬頭観音	湯沢	高松	仏像
529	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	434	天蓋	稲川	稲庭	その他
530	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	435	平佐盛位牌	湯沢	幡野	その他
531	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	436	魚版	稲川	駒形	その他
532	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	437	五輪塔	稲川	稲庭	その他
533	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	438	題目	湯沢	表町	その他
534	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	439	開山位牌	湯沢	表町	その他
535	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	440	題目	雄勝	横堀	その他
536	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	441	古面	稲川	三梨	その他
537	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	442	十王像	湯沢	吹張	吹張十王堂伝来
538	有形文化財	美術工芸品(工芸)	1	殿鐘	湯沢	須川	
539	有形文化財	美術工芸品(工芸)	2	太鼓	湯沢	岩崎	
540	有形文化財	美術工芸品(工芸)	3	鰐口	稲川	三梨	
541	有形文化財	美術工芸品(工芸)	4	鰐口	稲川	三梨	
542	有形文化財	美術工芸品(工芸)	5	厨子	稲川	三梨	
543	有形文化財	美術工芸品(工芸)	6	殿鐘	湯沢	三関	
544	有形文化財	美術工芸品(工芸)	7	梵鐘	雄勝	秋ノ宮	
545	有形文化財	美術工芸品(工芸)	8	厨子	湯沢	表町	
546	有形文化財	美術工芸品(工芸)	9	川連漆器	稲川	川連	
547	有形文化財	美術工芸品(書跡・典籍)	1	正法眼蔵	稲川	稲庭	
548	有形文化財	美術工芸品(書跡・典籍)	2	機岳和尚伝記(仮)	稲川	稲庭	
549	有形文化財	美術工芸品(書跡・典籍)	3	後藤逸女 倭歌 藻塩草 鈔	稲川	川連	
550	有形文化財	美術工芸品(書跡・典籍)	4	後藤逸女 倭文 花月帖	稲川	川連	
551	有形文化財	美術工芸品(古文書)	1	越前谷家文書	湯沢	湯沢	
552	有形文化財	美術工芸品(古文書)	2	小川家文書	湯沢	湯沢	
553	有形文化財	美術工芸品(古文書)	3	菅原子之助文書	湯沢	湯沢	
554	有形文化財	美術工芸品(古文書)	4	天神林家文書	湯沢	湯沢	
555	有形文化財	美術工芸品(古文書)	5	長沢屋文書	湯沢	湯沢	
556	有形文化財	美術工芸品(古文書)	6	芳賀家文書	湯沢	湯沢	
557	有形文化財	美術工芸品(古文書)	7	早川家文書	湯沢	湯沢	
558	有形文化財	美術工芸品(古文書)	8	齊藤家文書	湯沢	湯沢	安政三年蝦夷地警固ほか
559	有形文化財	美術工芸品(古文書)	9	高橋利兵衛家文書	稲川	川連	
560	有形文化財	美術工芸品(古文書)	10	村上三左衛門家文書	稲川	三梨	
561	有形文化財	美術工芸品(古文書)	11	関家文書	稲川	川連	
562	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	1	根木不動堂	雄勝		板碑
563	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	2	トラ坊姫碑	湯沢市	山田	板碑
564	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	3	無紀年碑	湯沢市	山田	板碑
565	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	4	松岡白山神社入口の板碑	湯沢市	山田	板碑
566	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	5	無紀年碑	湯沢市	三関	板碑
567	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	6	無紀年碑	湯沢市	三関	板碑
568	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	7	立石	湯沢市	三関	板碑
569	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	8	貞和四年碑	湯沢市	三関	板碑

No.	類型	名 称	地域	地区	備考		
570	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	9	紀年不詳碑	湯沢市	高松	板碑
571	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	10	無紀年碑	湯沢市	高松	板碑
572	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	11	貞和二年碑	湯沢市	高松	板碑
573	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	12	黒曜石製石器	稲川	駒形	羽立遺跡出土
574	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	13	応安五年碑	稲川	駒形	板碑
575	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	14	永徳三年碑	稲川	三梨	板碑
576	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	15	広沢寺石塔	稲川	稲庭	宝篋印塔
577	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	16	大谷五輪塔	稲川	稲庭	五輪塔
578	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	17	姥っこ石	雄勝	小野	板碑
579	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	18	桐善寺紀年碑	雄勝		板碑
580	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	19	無紀年碑	雄勝		板碑
581	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	20	役内内城の板碑	雄勝	秋ノ宮	板碑
582	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	21	貞和碑	雄勝		板碑
583	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	1	顕浄土真實信文類序	雄勝	院内	
584	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	2	開山等書附	雄勝	院内	
585	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	3	題目	湯沢	表町	
586	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	4	山田土沢地区出土の古銭	湯沢	山田	
587	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	5	三関慶安年間検地帳	湯沢	三関	
588	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	6	鏡の掛軸	湯沢	岩崎	
589	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	7	須田春育の墓碑	湯沢	幡野	
590	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	8	菊地佐助顕彰碑及び肖像画	湯沢	幡野	
591	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	9	柳田村絵図	湯沢	幡野	
592	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	10	外町絵図	湯沢		
593	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	11	了翁禅師関係の位牌	湯沢	幡野	
594	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	12	御屋敷絵図	湯沢	北荒町	
595	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	13	大山幸太郎顕彰碑	湯沢	幡野	
596	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	14	了翁禅師関連資料	湯沢	須川	
597	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	15	近代児童作品	湯沢		
598	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	16	佐倉宗五郎碑	稲川	川連	
599	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	17	斎藤老師御殿医の掛軸	稲川	稲庭	
600	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	18	稲庭村適産調	稲川	稲庭	
601	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	19	高橋正作の墓碑	雄勝	小野	
602	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	20	門屋養安関連資料	雄勝	院内	
603	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	21	高橋正作関連資料	雄勝	小野	
604	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	22	小安温泉由来碑	皆瀬	小安	
605	民俗文化財	有形の民俗文化財	1	三関サクランボ	湯沢	三関	食文化
606	民俗文化財	有形の民俗文化財	2	三関セリ	湯沢	三関	食文化
607	民俗文化財	有形の民俗文化財	3	湯沢銘酒	湯沢		食文化
608	民俗文化財	有形の民俗文化財	4	秋ノ宮いちご	雄勝	秋ノ宮	食文化
609	民俗文化財	有形の民俗文化財	5	大倉ぶどう	稲川	駒形	食文化
610	民俗文化財	有形の民俗文化財	6	駒形りんご	稲川	駒形	食文化
611	民俗文化財	有形の民俗文化財	7	三梨牛	稲川	三梨	食文化
612	民俗文化財	有形の民俗文化財	8	皆瀬牛	皆瀬		食文化
613	民俗文化財	有形の民俗文化財	9	ひろっこ	湯沢	須川	食文化
614	民俗文化財	有形の民俗文化財	10	稲庭うどん	稲川	稲庭	食文化
615	民俗文化財	有形の民俗文化財	11	酒造用具	湯沢		
616	民俗文化財	有形の民俗文化財	12	しんこ細工	湯沢		
617	民俗文化財	有形の民俗文化財	13	三関下関の念仏車	湯沢	三関	
618	民俗文化財	有形の民俗文化財	14	幡野の陣羽織	湯沢	幡野	
619	民俗文化財	有形の民俗文化財	15	稲庭和紙	稲川	稲庭	
620	民俗文化財	有形の民俗文化財	16	木地山こけし	皆瀬		
621	民俗文化財	無形の民俗文化財	1	初丑まつり	湯沢	岩崎	
622	民俗文化財	無形の民俗文化財	2	じょんこまき	湯沢	弁天	
623	民俗文化財	無形の民俗文化財	3	七夕絵どうろうまつり	湯沢		
624	民俗文化財	無形の民俗文化財	4	犬っこまつり	湯沢		
625	民俗文化財	無形の民俗文化財	5	切畑荷方節	湯沢	山田	
626	民俗文化財	無形の民俗文化財	6	三関の綱引き	湯沢	三関	

No.	類型		名 称	地域	地区	備考
627	民俗文化財	無形の民俗文化財	7 百万遍	稲川	川連	
628	民俗文化財	無形の民俗文化財	8 能恵姫と玉子井戸	湯沢	岩崎	
629	民俗文化財	無形の民俗文化財	9 六日町の奴振	湯沢	山田	
630	民俗文化財	無形の民俗文化財	10 湯沢酒	湯沢		
631	民俗文化財	無形の民俗文化財	11 小町まつり	雄勝	横堀	
632	民俗文化財	無形の民俗文化財	12 院内銀山まつり	雄勝	院内	
633	民俗文化財	無形の民俗文化財	13 稲庭城まつり	稲川	稲庭	
634	民俗文化財	無形の民俗文化財	14 曲木家具製造技術	湯沢		
635	民俗文化財	無形の民俗文化財	15 川連漆器製造技術	稲川	川連	
636	民俗文化財	無形の民俗文化財	16 稲庭うどん製造技術	稲川	稲庭	
637	記念物	遺跡	1 取上石山（広沢山）	湯沢	山谷	その他
638	記念物	遺跡	2 大谷経塚	稲川	稲庭	その他
639	記念物	遺跡	3 男鹿崎こうもり岩窟	雄勝	秋ノ宮	洞窟
640	記念物	遺跡	4 鷹ノ湯の窟	雄勝	秋ノ宮	洞窟
641	記念物	遺跡	5 関口石・採石場址	湯沢	三関	その他
642	記念物	遺跡	6 院内石・採石場址	雄勝	院内	その他
643	記念物	遺跡	7 湯沢城址の大杉跡	湯沢	湯ノ原	その他
644	記念物	遺跡	8 佐竹南家御屋敷跡	湯沢	佐竹町	土塁含む
645	記念物	遺跡	9 構え森	湯沢	山田	その他
646	記念物	遺跡	10 院内銀山異人館	雄勝	院内	その他
647	記念物	遺跡	11 羽州街道			街道
648	記念物	遺跡	12 小安街道			街道
649	記念物	遺跡	13 本荘街道			街道
650	記念物	遺跡	14 雄物川舟運と港	湯沢	幡野	舟運
651	記念物	遺跡	15 イザベラ・バードの旅路			
652	記念物	遺跡	16 峠茶屋（あやめ茶屋）	雄勝	史跡	街道茶屋跡
653	記念物	遺跡	17 桐木田の井戸	雄勝	史跡	井戸
654	記念物	遺跡	18 卵井戸	湯沢	岩崎	湧水
655	記念物	遺跡	19 藤兵衛清水	湯沢	大工町	湧水
656	記念物	遺跡	20 犬っこ清水	湯沢	柳町	湧水
657	記念物	遺跡	21 力水	湯沢	佐竹町	湧水
658	記念物	遺跡	22 南新町の清水	湯沢	表町	湧水
659	記念物	遺跡	23 しず袋の清水	湯沢	山谷	湧水
660	記念物	遺跡	24 愛宕鉱泉	湯沢	愛宕町	湧水
661	記念物	遺跡	25 お伊勢堂清水	湯沢	愛宕町	湧水
662	記念物	遺跡	26 大杉清水	稲川	駒形	湧水
663	記念物	遺跡	27 西川連の清水	稲川	駒形	湧水
664	記念物	遺跡	28 岩清水	稲川	川連	湧水
665	記念物	遺跡	29 久保の清水	稲川	川連	湧水
666	記念物	遺跡	30 雅楽助清水	稲川	三梨	湧水
667	記念物	遺跡	31 与治エ門清水	稲川	稲庭	湧水
668	記念物	遺跡	32 大清水	稲川	三梨	湧水
669	記念物	遺跡	33 れんこしず	湯沢	山田	湧水
670	記念物	遺跡	34 うしろしず	湯沢	山田	湧水
671	記念物	遺跡	35 くぞわたの清水	湯沢	三関	湧水
672	記念物	遺跡	36 お清水さん(雷清水)	稲川	稲庭	湧水
673	記念物	遺跡	37 お清水様の水	湯沢	須川	湧水
674	記念物	遺跡	38 日向の清水(かんじゃ)	湯沢	須川	湧水
675	記念物	遺跡	39 オオスジ	湯沢	須川	湧水
676	記念物	遺跡	40 皿小屋地区清水	皆瀬		湧水
677	記念物	遺跡	41 出口の水	雄勝	小野	湧水
678	記念物	遺跡	42 ハリザッコ保護池	雄勝	横堀	湧水
679	記念物	遺跡	43 湯ノ沢の水	雄勝	院内	湧水
680	記念物	遺跡	44 雄物川源流	雄勝	院内	湧水
681	記念物	遺跡	45 目覚めの水	雄勝	秋ノ宮	湧水
682	記念物	遺跡	46 栗駒神水	皆瀬		湧水

No.	類型	名 称	地域	地区	備考		
683	記念物	名勝	1	ビッキ石	湯沢	高松	
684	記念物	名勝	2	大湯滝	湯沢	高松	
685	記念物	名勝	3	秋ノ宮温泉郷	雄勝	秋ノ宮	
686	記念物	名勝	4	泥湯温泉	湯沢	高松	
687	記念物	名勝	5	小安峡温泉	皆瀬	小安	
688	記念物	名勝	6	小安峡大噴湯	皆瀬	小安	
689	記念物	名勝	7	院内カルデラ	雄勝	院内	
690	記念物	名勝	8	三途川溪谷	湯沢	高松	
691	記念物	名勝	9	湯の又大滝	雄勝	秋ノ宮	
692	記念物	名勝	10	大滝沢天然ブナ林	稲川	駒形	
693	記念物	名勝	11	女滝沢天然林遊歩道	皆瀬		
694	記念物	名勝	12	トロッコ道	皆瀬		
695	記念物	名勝	13	人面岩	皆瀬		
696	記念物	動物・植物・地質鉱物	1	ハリザッコ (イバラトミヨ)	記念物	動植物	トミヨ属雄物型
697	記念物	動物・植物・地質鉱物	2	八幡神社の大杉	湯沢	弁天	
698	記念物	動物・植物・地質鉱物	3	ネズコの巨木	湯沢	高松	
699	記念物	動物・植物・地質鉱物	4	泉神社のイチョウ	雄勝	小野	
700	記念物	動物・植物・地質鉱物	5	淡島さまの桜	雄勝	小野	
701	記念物	動物・植物・地質鉱物	6	三本杉	皆瀬		
702	記念物	動物・植物・地質鉱物	7	キヌガサソウ	雄勝	秋ノ宮	
703	記念物	動物・植物・地質鉱物	8	乳神大イチョウ	稲川	稲庭	
704	記念物	動物・植物・地質鉱物	9	アスナロ	稲川	稲庭	
705	記念物	動物・植物・地質鉱物	10	サワラ	稲川	稲庭	
706	記念物	動物・植物・地質鉱物	11	夫婦マツ	稲川	稲庭	
707	記念物	動物・植物・地質鉱物	12	稲庭小学校校庭古木サクラ群	稲川	稲庭	
708	記念物	動物・植物・地質鉱物	13	蟹沢のツバキ	稲川	三梨	
709	記念物	動物・植物・地質鉱物	14	高壇のスギ	稲川	三梨	
710	記念物	動物・植物・地質鉱物	15	惣十郎のケヤキ	稲川	三梨	
711	記念物	動物・植物・地質鉱物	16	龍泉寺跡のカヤの木	稲川	川連	
712	記念物	動物・植物・地質鉱物	17	上野八幡神社のスギ	稲川	川連	
713	記念物	動物・植物・地質鉱物	18	八坂神社社叢(スギ・ブナ他)	稲川	川連	
714	記念物	動物・植物・地質鉱物	19	大門墓地内のケヤキの木	稲川	駒形	
715	記念物	動物・植物・地質鉱物	20	両替の大ケヤキ	稲川	駒形	
716	記念物	動物・植物・地質鉱物	21	カヤの木	稲川	稲庭	
717	記念物	動物・植物・地質鉱物	22	イチョウ	稲川	三梨	
718	記念物	動物・植物・地質鉱物	23	桂菌寺のオンコ	稲川	三梨	
719	記念物	動物・植物・地質鉱物	24	ウメの木	稲川	三梨	
720	記念物	動物・植物・地質鉱物	25	漆の木	稲川	三梨	

3 湯沢市未指定文化財一覧（周知の埋蔵文化財包蔵地一覧）

No.	類型	名称	地域	種別	遺跡地図番号	遺構・遺物	
1	記念物	遺跡	東山寺墓地上	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-1	石核、舟底形石器
2	記念物	遺跡	高屋敷	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-2	縄文土器片（後期）
3	記念物	遺跡	柴目	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-3	竪穴住居跡1、縄文
4	記念物	遺跡	鶴巻	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-4	縄文土器片
5	記念物	遺跡	野尻	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-5	縄文土器片
6	記念物	遺跡	木津根崎II	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-6	縄文土器片
7	記念物	遺跡	中屋敷	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-7	竪穴住居跡
8	記念物	遺跡	塞の神	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-8	縄文土器片
9	記念物	遺跡	鑑田	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-9	【縄文】縄文土器
10	記念物	遺跡	水沢	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-10	縄文土器片
11	記念物	遺跡	山田中学校グラウンド	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-11	縄文土器
12	記念物	遺跡	上人沢	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-12	縄文土器片
13	記念物	遺跡	土沢I	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-13	縄文土器
14	記念物	遺跡	土沢II	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-14	縄文土器片
15	記念物	遺跡	中山	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-15	縄文土器片
16	記念物	遺跡	外ノ目	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-16	縄文土器片
17	記念物	遺跡	大台山	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-17	縄文土器片
18	記念物	遺跡	長蓮寺	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-18	配石遺構、土坑
19	記念物	遺跡	七十刈	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-19	縄文土器片、石刀
20	記念物	遺跡	高野	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-20	縄文土器片
21	記念物	遺跡	三途川	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-21	土偶片、石匙
22	記念物	遺跡	桑の沢口	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-22	縄文土器片
23	記念物	遺跡	上新田I	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-23	縄文土器片
24	記念物	遺跡	上新田II	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-24	縄文土器片
25	記念物	遺跡	掬上	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-25	弥生土器片
26	記念物	遺跡	木津根崎I	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-26	地表に1～数個の石
27	記念物	遺跡	杉田	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-27	土師器、須恵器片
28	記念物	遺跡	皷柄	湯沢市	遺物包蔵地	207-7-28	竪穴住居跡、土師器
29	記念物	遺跡	松岡経塚	湯沢市	経塚	207-7-48	金銅経筒4、須恵器
30	記念物	遺跡	取上石山（広沢山）	湯沢市	窯跡	207-7-49	【平安時代】平窯
31	記念物	遺跡	岩崎城	湯沢市	館跡	207-7-50	郭
32	記念物	遺跡	岩崎城	湯沢市	館跡	207-7-50	郭
33	記念物	遺跡	柳田城	湯沢市	館跡	207-7-51	
34	記念物	遺跡	湯沢城	湯沢市	館跡	207-7-52	郭、空堀、堅堀
35	記念物	遺跡	深堀城	湯沢市	館跡	207-7-53	郭
36	記念物	遺跡	松岡城	湯沢市	館跡	207-7-54	郭、堀
37	記念物	遺跡	八幡林館	湯沢市	館跡	207-7-55	郭、堀
38	記念物	遺跡	堂ヶ沢館	湯沢市	館跡	207-7-56	郭、堀
39	記念物	遺跡	上の宿館	湯沢市	館跡	207-7-57	郭、堀
40	記念物	遺跡	関口城	湯沢市	館跡	207-7-58	郭、空堀、堅堀
41	記念物	遺跡	瘤沢館	湯沢市	館跡	207-7-59	郭、堀
42	記念物	遺跡	相川城	湯沢市	館跡	207-7-60	郭、空堀
43	記念物	遺跡	中屋敷館	湯沢市	館跡	207-7-61	郭、空堀
44	記念物	遺跡	中屋敷館	湯沢市	館跡	207-7-61	郭、空堀
45	記念物	遺跡	堀量	湯沢市	集落跡	207-7-64	【縄文時代】
46	記念物	遺跡	堀ノ内	湯沢市	墓域・祭祀域	207-7-65	【縄文時代】
47	記念物	遺跡	山田川原	湯沢市	集落跡	207-7-66	縄文土器片、剥片石器
48	記念物	遺跡	柳沢I	湯沢市	散布地	207-7-67	剥片石器・石皿
49	記念物	遺跡	柳沢II	湯沢市	散布地	207-7-68	石皿
50	記念物	遺跡	白山I	湯沢市	館跡	207-7-69	郭・堀切・堅堀
51	記念物	遺跡	白山II	湯沢市	館跡	207-7-70	堀切
52	記念物	遺跡	湯沢北高裏経塚	湯沢市	経塚	207-7-71	経塚、石碑
53	記念物	遺跡	下沢田	稲川	遺物包蔵地	207-65-1	縄文土器（堀之内式）
54	記念物	遺跡	高村	稲川	遺物包蔵地	207-65-2	縄文土器片、石匙
55	記念物	遺跡	森	稲川	遺物包蔵地	207-65-3	縄文土器片
56	記念物	遺跡	清水	稲川	遺物包蔵地	207-65-4	縄文土器
57	記念物	遺跡	中野	稲川	遺物包蔵地	207-65-5	縄文土器片
58	記念物	遺跡	内田	稲川	遺物包蔵地	207-65-6	縄文土器片
59	記念物	遺跡	両替	稲川	遺物包蔵地	207-65-7	両頭土偶形腕輪
60	記念物	遺跡	山崎	稲川	遺物包蔵地	207-65-8	縄文土器片
61	記念物	遺跡	上村	稲川	遺物包蔵地	207-65-9	勾玉1
62	記念物	遺跡	塞の神台	稲川	遺物包蔵地	207-65-10	土師器、須恵器

No.	類型	名 称	地域	種別	遺跡地図番号	遺構・遺物	
63	記念物	遺跡	鼠館	稲川	遺物包含地	207-65-11	青竜刀形石器
64	記念物	遺跡	宮の前	稲川	狩猟場跡、集落跡	207-65-12	【縄文時代】
65	記念物	遺跡	欠上り	稲川	遺物包含地	207-65-13	【縄文時代】 炉跡
66	記念物	遺跡	稲荷山	稲川	遺物包含地	207-65-14	剥片
67	記念物	遺跡	萑谷地	稲川	遺物包含地	207-65-15	
68	記念物	遺跡	萱場沢	稲川	遺物包含地	207-65-16	縄文土器片
69	記念物	遺跡	峠脇	稲川	遺物包含地	207-65-17	縄文土器片、石錘
70	記念物	遺跡	小松原	稲川	遺物包含地	207-65-18	石甕
71	記念物	遺跡	女夫沼	稲川	遺物包含地	207-65-19	縄文土器片
72	記念物	遺跡	下川原	稲川	遺物包含地	207-65-20	縄文土器片
73	記念物	遺跡	早坂	稲川	遺物包含地	207-65-21	縄文土器片
74	記念物	遺跡	大谷I	稲川	遺物包含地	207-65-22	【縄文時代】
75	記念物	遺跡	宝龍台上	稲川	遺物包含地	207-65-23	【縄文時代】
76	記念物	遺跡	大谷II	稲川	遺物包含地	207-65-24	【縄文時代】
77	記念物	遺跡	牛形城	稲川	館跡	207-65-25	郭
78	記念物	遺跡	三又城	稲川	館跡	207-65-26	郭
79	記念物	遺跡	八幡館	稲川	館跡	207-65-27	郭、空堀
80	記念物	遺跡	川連城	稲川	館跡	207-65-28	帯郭、空堀
81	記念物	遺跡	大館	稲川	館跡	207-65-29	
82	記念物	遺跡	平城	稲川	館跡	207-65-30	堀、焼米
83	記念物	遺跡	三梨城	稲川	館跡	207-65-31	郭、水堀
84	記念物	遺跡	栄花館	稲川	館跡	207-65-32	
85	記念物	遺跡	新城館	稲川	館跡	207-65-33	郭、空堀
86	記念物	遺跡	稲庭城	稲川	館跡	207-65-34	掘立柱建物跡
87	記念物	遺跡	観音廃寺	稲川	寺院跡	207-65-35	寺院礎石、千本杉
88	記念物	遺跡	大屋敷	稲川	寺院跡	207-65-36	
89	記念物	遺跡	長楽廃寺	稲川	寺院跡	207-65-37	
90	記念物	遺跡	大谷経塚	稲川	経塚	207-65-38	
91	記念物	遺跡	羽立	稲川	遺物包含地	207-65-44	石甕、石槍
92	記念物	遺跡	外ヶ倉	雄勝	遺物包含地	207-66-1	縄文土器片
93	記念物	遺跡	山ノ田I	雄勝	遺物包含地	207-66-2	縄文土器
94	記念物	遺跡	山ノ田II	雄勝	遺物包含地	207-66-3	縄文土器
95	記念物	遺跡	長倉	雄勝	遺物包含地	207-66-4	縄文土器
96	記念物	遺跡	荒町	雄勝	遺物包含地	207-66-5	縄文土器片、石斧
97	記念物	遺跡	岩井堂	雄勝	洞窟	207-66-6	洞窟住居跡、炉跡
98	記念物	遺跡	釜ノ上I	雄勝	遺物包含地	207-66-7	縄文土器片
99	記念物	遺跡	釜ノ上II	雄勝	遺物包含地	207-66-8	縄文土器片
100	記念物	遺跡	下馬場	雄勝	遺物包含地	207-66-9	縄文土器片
101	記念物	遺跡	小野熊野神社	雄勝	遺物包含地	207-66-10	縄文土器片
102	記念物	遺跡	小野I	雄勝	遺物包含地	207-66-11	縄文土器片、石鏃...
103	記念物	遺跡	小野II	雄勝	遺物包含地	207-66-12	縄文土器片
104	記念物	遺跡	三ッ村	雄勝	遺物包含地	207-66-17	石器
105	記念物	遺跡	秋の宮川連	雄勝	遺物包含地	207-66-23	縄文土器
106	記念物	遺跡	宮月	雄勝	遺物包含地	207-66-26	
107	記念物	遺跡	九十九沢	雄勝	遺物包含地	207-66-27	
108	記念物	遺跡	畑ノ沢	雄勝	遺物包含地	207-66-28	石剣、石棒
109	記念物	遺跡	湯ノ岱	雄勝	遺物包含地	207-66-32	
110	記念物	遺跡	鶴沼城	雄勝	館跡	207-66-34	【縄文時代】
111	記念物	遺跡	平城館	雄勝	館跡	207-66-35	郭、土塁
112	記念物	遺跡	桐木田館	雄勝	館跡	207-66-36	堀、土橋、土塁
113	記念物	遺跡	御返事城	雄勝	館跡	207-66-37	堀、段築
114	記念物	遺跡	泉沢館	雄勝	館跡	207-66-38	
115	記念物	遺跡	小野城	雄勝	館跡	207-66-39	郭、堀
116	記念物	遺跡	法領館	雄勝	館跡	207-66-40	郭、堀
117	記念物	遺跡	松根城	雄勝	館跡	207-66-41	空堀、土塁
118	記念物	遺跡	白館	雄勝	館跡	207-66-42	郭、空堀
119	記念物	遺跡	五郎城	雄勝	館跡	207-66-43	郭
120	記念物	遺跡	宮月館	雄勝	館跡	207-66-44	
121	記念物	遺跡	江森ヶ沢館	雄勝	館跡	207-66-45	
122	記念物	遺跡	萩の館	雄勝	館跡	207-66-46	
123	記念物	遺跡	男鹿崎館	雄勝	館跡	207-66-47	
124	記念物	遺跡	八口内城	雄勝	館跡	207-66-48	
125	記念物	遺跡	しなの館	雄勝	館跡	207-66-49	

No.	類型	名 称	地域	種別	遺跡地図番号	遺構・遺物	
126	記念物	遺跡	矢倉館	雄勝	館跡	207-66-50	
127	記念物	遺跡	桃山館	雄勝	館跡	207-66-51	郭、空堀
128	記念物	遺跡	影平館	雄勝	館跡	207-66-52	郭、空堀
129	記念物	遺跡	役内内城	雄勝	館跡	207-66-53	
130	記念物	遺跡	草井崎城	雄勝	館跡	207-66-54	郭、空堀
131	記念物	遺跡	館堀城	雄勝	館跡	207-66-55	【縄文時代】石器
132	記念物	遺跡	浅萩館	雄勝	館跡	207-66-56	郭、空堀、土塁
133	記念物	遺跡	穴小屋址	雄勝	館跡	207-66-57	段築、土塁
134	記念物	遺跡	沢	雄勝	遺物包含地	207-66-58	縄文土器、石器
135	記念物	遺跡	矢地ノ沢	雄勝	遺物包含地	207-66-59	縄文土器片
136	記念物	遺跡	畑	雄勝	遺物包含地	207-66-60	石器
137	記念物	遺跡	大田	雄勝	遺物包含地	207-66-61	縄文土器片(晩期)
138	記念物	遺跡	向田	雄勝	遺物包含地	207-66-62	縄文土器片(中期)
139	記念物	遺跡	清水山	雄勝	遺物包含地	207-66-63	縄文土器片
140	記念物	遺跡	時上森	雄勝	遺物包含地	207-66-64	縄文土器片
141	記念物	遺跡	新屋敷	雄勝	集落跡	207-66-65	【縄文時代】
142	記念物	遺跡	長戸呂	雄勝	祭祀域、集落跡	207-66-66	【縄文時代】
143	記念物	遺跡	清水前	雄勝	遺物包含地	207-66-67	【平安時代】土師器
144	記念物	遺跡	小野Ⅲ	雄勝	散布地	207-66-68	【縄文時代】
145	記念物	遺跡	御返事北館	雄勝	城館跡	207-66-69	畝状堅堀群、切岸
146	記念物	遺跡	赤塚	雄勝	集落跡	207-66-70	【縄文時代】
147	記念物	遺跡	山口	雄勝	集落跡	207-66-71	溝跡・土師器
148	記念物	遺跡	柳原	雄勝	集落跡	207-66-72	柱穴様ビット
149	記念物	遺跡	立浪	雄勝	集落跡	207-66-73	【縄文時代】土坑
150	記念物	遺跡	横堀中屋敷	雄勝	集落跡	207-66-74	【縄文時代】柱穴
151	記念物	遺跡	殿蓋山	雄勝	遺物包含地	207-66-75	土器片
152	記念物	遺跡	大鍋	雄勝	集落跡	207-66-76	竪穴建物跡、縄文
153	記念物	遺跡	小野中屋敷	雄勝	散布地	207-66-77	縄文土器
154	記念物	遺跡	上院内貝沢Ⅰ	雄勝	集落跡	207-66-78	【縄文時代】土器
155	記念物	遺跡	上院内貝沢Ⅱ	雄勝	集落跡	207-66-79	【縄文時代】土坑
156	記念物	遺跡	松根	雄勝	集落跡	207-66-80	土坑、配石遺構
157	記念物	遺跡	白沢	皆瀬	遺物包含地	207-69-1	縄文土器片
158	記念物	遺跡	打野	皆瀬	遺物包含地	207-69-2	縄文土器片、石鏃
159	記念物	遺跡	上野	皆瀬	遺物包含地	207-69-3	縄文土器片
160	記念物	遺跡	沢梨台	皆瀬	遺物包含地	207-69-4	縄文土器片
161	記念物	遺跡	荒沢	皆瀬	遺物包含地	207-69-5	縄文土器片、石器
162	記念物	遺跡	喜膳	皆瀬	遺物包含地	207-69-6	縄文土器片
163	記念物	遺跡	桜坂	皆瀬	遺物包含地	207-69-7	炉跡、組石、縄文
164	記念物	遺跡	貝沼	皆瀬	遺物包含地	207-69-8	縄文土器片、石鏃
165	記念物	遺跡	皿小屋	皆瀬	遺物包含地	207-69-9	縄文土器片
166	記念物	遺跡	羽場	皆瀬	遺物包含地	207-69-10	縄文土器片、石斧
167	記念物	遺跡	寄合畑	皆瀬	遺物包含地	207-69-11	縄文土器片
168	記念物	遺跡	野田	皆瀬	遺物包含地	207-69-12	縄文土器片、弥生
169	記念物	遺跡	湯元	皆瀬	遺物包含地	207-69-13	【縄文時代】縄文
170	記念物	遺跡	鳥谷Ⅰ	皆瀬	遺物包含地	207-69-14	縄文土器片、石匙
171	記念物	遺跡	滝ノ上	皆瀬	遺物包含地	207-69-15	縄文土器片
172	記念物	遺跡	八幡館	皆瀬	館跡	207-69-16	
173	記念物	遺跡	館	皆瀬	館跡	207-69-17	
174	記念物	遺跡	新処Ⅰ	皆瀬	散布地	207-69-20	石器
175	記念物	遺跡	新処Ⅱ	皆瀬	散布地	207-69-21	縄文土器・石器
176	記念物	遺跡	桂沢	皆瀬	散布地	207-69-22	剥片石器
177	記念物	遺跡	鳥谷Ⅱ	皆瀬	散布地	207-69-23	剥片石器
178	記念物	遺跡	滝向	皆瀬	散布地	207-69-24	縄文土器、剥片石器
179	記念物	遺跡	鳥谷Ⅲ	皆瀬	遺物包含地	207-69-25	トランシェ様石器

4 湯沢市関連既往資料・報告書一覧

No.	書籍名	著者・発行者名	発行年	備考
1	湯沢市雄勝郡の埋蔵文化財	湯沢市教育委員会	1961	
2	湯沢市史年表	湯沢市教育委員会	1966	
3	私たちの湯沢	湯沢市教育委員会	1973	1973から1984まで毎年発刊
4	ゆざわの文化財	湯沢市教育委員会	1975	
5	栗駒に眠る秘境“名湯どろゆ”を探る	湯沢市教育委員会	1979	
6	図録ゆざわの文化財	湯沢市教育委員会	1992	
7	図録湯沢市の文化財	湯沢市教育委員会	2017	
8	図録湯沢市の文化財 令和元年度追補版	湯沢市教育委員会	2019	
9	寶龍台 石器時代遺蹟発掘報告	稲庭町役場	1955	
10	宮の前遺跡発掘調査報告書	稲川町教育委員会	1977	
11	稲庭城跡発掘調査報告書	稲川町教育委員会	1984	
12	欠上り遺跡発掘調査報告書	稲川町教育委員会	1990	
13	岩井堂岩陰第4洞窟第7次調査報告書	雄勝町教育委員会	1971	
14	岩井堂洞窟 第4洞窟第8次発掘調査報告書	雄勝町教育委員会	1979	
15	続雄勝町の歴史散歩	雄勝町教育委員会	1980	
16	湯澤城	雄勝町教育委員会	1986	
17	雄勝町の方言	雄勝町教育委員会	1992	
18	雄勝町の板碑	雄勝町教育委員会	1994	
19	雄勝町伝承行事と昔の遊び	雄勝町教育委員会	1994	
20	雄勝町の指定文化財図録	雄勝町教育委員会	2004	
40	佐竹南家御日記 第1巻	湯沢市教育委員会	1995	天和二(1682)～貞享三(1686)
41	佐竹南家御日記 第2巻	湯沢市教育委員会	1997	貞享四(1687)～元禄四(1691)
42	佐竹南家御日記 第3巻	湯沢市教育委員会	1999	元禄五(1692)～元禄八(1695)
43	佐竹南家御日記 第4巻	湯沢市教育委員会	2002	元禄九(1696)～元禄十二(1699)
44	佐竹南家御日記 第5巻	湯沢市教育委員会	2004	元禄十三(1700)～元禄十六(1703)
45	佐竹南家御日記 第6巻	湯沢市教育委員会	2007	宝永元(1704)～宝永五(1708)
46	佐竹南家御日記 第7巻	湯沢市教育委員会	2009	宝永六(1709)～正徳五(1715)
47	佐竹南家御日記 第8巻	湯沢市教育委員会	2011	享保元(1716)～享保八(1723)
48	佐竹南家御日記 第9巻	湯沢市教育委員会	2013	享保九(1724)～享保十六(1731)
49	佐竹南家御日記 第10巻	湯沢市教育委員会	2014	享保十七(1732)～延享元(1744)
50	佐竹南家御日記 第11巻	湯沢市教育委員会	2016	延享二(1745)～寛延二(1749)
51	佐竹南家御日記 第12巻	湯沢市教育委員会	2018	寛延三(1750)～宝暦十二(1762)
52	佐竹南家御日記 第13巻	湯沢市教育委員会	2020	宝暦十三(1763)～安永四(1775)
53	佐竹南家御日記 第14巻	湯沢市教育委員会	2022	安永五(1776)～天明元(1781)
54	佐竹南家御日記 第15巻	湯沢市教育委員会	2023	天明三(1783)～寛政元(1789)
55	佐竹南家御日記 第16巻	湯沢市教育委員会	2024	寛政二(1790)～寛政九(1797)
56	佐竹南家御日記 第17巻	湯沢市教育委員会	2025	寛政十(1798)～享和二(1802)
57	佐竹南家御日記 第18巻	湯沢市教育委員会	2026	享和三(1803)～文化三(1806)

秋田県文化財調査報告書(埋蔵文化財)

No.	書籍名	著者・発行者名	発行年	備考
1	秋田県遺跡地名表 秋田県文化財調査報告書 第1集	秋田県教育委員会	1963	
2	岩井堂岩陰遺跡発掘調査報告書 秋田県文化財調査報告書 第16集	秋田県教育委員会	1969	岩井堂洞窟
3	岩井堂岩陰遺跡第4洞穴発掘調査報告書 秋田県文化財調査報告書 第21集	秋田県教育委員会	1970	岩井堂洞窟
4	鍔田遺跡発掘調査報告書 秋田県文化財調査報告書第28集	秋田県教育委員会	1974	鍔田遺跡
5	秋田県遺跡地図	秋田県教育委員会	1976	
6	館下遺跡・梨ノ木塚遺跡・宮の前遺跡(第2次)発掘調査概報 秋田県文化財調査報告書 第59集	秋田県教育委員会	1979	宮の前遺跡
7	宮の前遺跡発掘調査報告 秋田県文化財調査報告書第64集	秋田県教育委員会	1979	宮の前遺跡

No.	書籍名	著者・発行者名	発行年	備考
8	湯元遺跡発掘調査報告書 秋田県文化財調査報告書第68集	秋田県教育委員会	1980	湯本遺跡
9	鶴沼城跡・片符沢遺跡2・中田面遺跡発掘調査概報 秋田県文化財調査報告書 第69集	秋田県教育委員会	1980	鶴沼城跡
10	鶴沼城跡発掘調査報告書 秋田県文化財調査報告書第73集	秋田県教育委員会	1980	鶴沼城跡
11	藤木遺跡 内村遺跡 桐木田遺跡 杉沢台遺跡 竹生遺跡発掘調査概報 秋田県文化財調査報告書 第80集	秋田県教育委員会	1981	桐木田遺跡
12	秋田県の中世城館 秋田県文化財調査報告書 第86集	秋田県教育委員会	1981	
13	腹鞆の沢遺跡 桐木田遺跡 蒲沼遺跡発掘調査概報 秋田県文化財調査報告書 第94集	秋田県教育委員会	1982	桐木田遺跡
14	桐木田遺跡発掘調査報告書 秋田県文化財調査報告書第95集	秋田県教育委員会	1982	桐木田遺跡
15	広沢山遺跡発掘調査報告書 国道398号改良工事に係る埋蔵文化財発掘調査 秋田県文化財調査報告書第124集	秋田県教育委員会	1985	広沢山遺跡
16	秋田県遺跡地図(県南版)	秋田県教育委員会	1987	
17	館堀城跡 県営ほ場整備事業(寺沢地区)に係る埋蔵文化財発掘調査報告書 秋田県文化財調査報告書 第320集	秋田県教育委員会	2001	館堀城跡
18	秋田県埋蔵文化財センター研究紀要 第17号	秋田県埋蔵文化財センター	2003	館堀城跡 滑石製石鍋と山茶碗 一雄勝町館堀城跡出土の事例から一高橋 学
19	一般国道13号湯沢横手道路建設事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅰ 秋田県文化財調査報告書第367集	秋田県教育委員会	2004	堀量遺跡
20	一般国道13号湯沢横手道路建設事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅱ 秋田県文化財調査報告書第389集	秋田県教育委員会	2005	新屋敷遺跡
21	一般国道13号湯沢横手道路建設事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅲ 秋田県文化財調査報告書第390集	秋田県教育委員会	2005	長戸呂遺跡
22	秋田県遺跡地図(湯沢・雄勝地区版)	秋田県教育委員会	2005	
23	一般国道13号湯沢横手道路建設事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅳ 秋田県文化財調査報告書第432集	秋田県教育委員会	2008	堀ノ内遺跡
24	一般国道13号院内内道路建設事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書秋田県文化財調査報告書第474集	秋田県教育委員会	2012	白館跡
25	国道13号横堀道路事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅰ 秋田県文化財調査報告書第534集-1, 2	秋田県教育委員会	2024	赤塚遺跡(2分冊)
26	国道13号横堀道路事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅱ 秋田県文化財調査報告書第535集	秋田県教育委員会	2024	横堀中屋敷遺跡
27	国道13号横堀道路事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅲ 秋田県文化財調査報告書第546集	秋田県教育委員会	2026	立浪遺跡
28	国道13号真室川雄勝道路事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書 秋田県文化財調査報告書第547集	秋田県教育委員会	2026	大鍋遺跡
29	遺跡詳細分布調査報告書 秋田県文化財調査報告書第525集	秋田県教育委員会	2022	柳原遺跡、立浪遺跡

秋田県立博物館研究報告(湯沢市関連一覧)

No.	書籍名	著者	発行年	備考
1	特集Ⅰ 第1展 岩井堂洞窟遺跡のジオラマ	富樫泰時	1976	第1号
2	展示報告 酒づくりと秋田	塩谷 順耳	1978	第3号
3	秋田藩戊辰戦争における百姓の動向について	国安寛	1980	第5号
4	佐竹家260年展の展示内容について	太田 和夫	1980	第5号
5	近世秋田における鉱山労働について	木崎 和広	1982	第7号
6	秋田県の仮面 一東北の仮面図録・補遺一	嶋田忠一	1982	第7号
7	秋田県の鹿嶋行事	益子 清孝 伊藤 正祥	1983	第8号

No.	書籍名	著者	発行年	備考
8	秋田県における中世宝篋印塔の型式と分布	磯村 朝次郎	1986	第11号
9	藩政後期・明治前期における雄勝郡の産業構造	国安 寛	1987	第12号
10	湯沢・雄勝地域の中心性に関する考察	益子 清孝	1988	第13号
11	神室山の鳥類相	高橋 一郎	1989	第14号
12	岩井堂洞窟における早期貝殻沈線文土器の系統と変遷	石川 恵美子	1990	第15号
13	湯沢・雄勝地域の蘚苔類相	高橋 祥祐	1990	第15号
14	館蔵資料にみる背負い運搬具の諸形態	嶋田 忠一	1993	第18号
15	館蔵資料「雄勝郡三又村切支丹御調御帳」について	金森 正也	1993	第18号
16	中世秋田地方に関する空間的分析～展示空間構成のための一試論～	加藤 民夫	1997	第22号
17	秋田県のナウマンゾウ化石	渡部 均 磯村 朝次郎 亀井 節夫	2005	第30号
18	展示報告 企画展「石 火山 ひとー秋田の大地とくらしー」	大森 浩	2006	第31号
19	翻刻『伊津女歌集』	中村 美也子	2006	第31号
20	出羽国北部における熊野信仰の師檀関係に関する覚書	高橋 正	2007	第32号
21	秋田県産イチゴツナギ属（イネ科）の分類学的検討	阿部 裕紀子	2007	第32号
22	名誉館長館話報告抄	新野 直吉	2008	第33号 高橋正作
23	秋田県内出土手取釜の二例～秋田市飯島穀丁出土の保存処理鉄器をふくむ～	庄内 昭男	2008	第33号
24	特別天然記念物「北投石Hokutolite」放射性能力について	成田 榮樹	2008	第33号 川原毛硫黄鉱山跡
25	『倭歌藻塩草鈔』現代語訳・解説	佐々木 人美	2008	第33号
26	名誉館長館話実施報告抄	新野 直吉	2010	第35号 高岡専太郎
27	秋田県内出土黒曜石製遺物の原産地推定 一新処Ⅰ遺跡・柏木岱Ⅱ遺跡・烏野遺跡一	吉川 耕太郎 金成 太郎 杉原 重夫	2011	第36号
28	名誉館長館話実施報告抄	新野 直吉	2013	第38号 横綱 照国
29	秋田の先覚記念室企画コーナー展「ツツガムシに挑んだ秋田の医師たち～田中敬助・寺邑政徳～」展示報告	中村 美也子	2013	第38号
30	名誉館長館話実施報告抄	新野 直吉	2018	第43号 秋田人信淵
31	鏡田遺跡出土木製遺物の年代と予察ー 2017年度調査の概要報告ー	根岸 洋 ほか6名	2018	第43号
32	[翻刻] 茂木久栄家資料「日記帳」（慶応元年）	新堀 道生 秋田古文書同好会	2018	第43号
33	[翻刻] 茂木久栄家資料「日記帳」（慶応二年）	新堀 道生 秋田古文書同好会	2020	第45号
34	名誉館長館話実施報告抄	新野 直吉	2021	第46号
35	[翻刻] 茂木久栄家資料「日記帳」（慶応三年）	新堀 道生 秋田古文書同好会	2021	第46号
36	人面付環状注口土器・鏡田遺跡出土土偶・寒川Ⅱ遺跡出土壺形土器のX線CT解析	加藤 竜 小林 克 黒沢 憲吾	2023	第48号
37	[翻刻] 茂木久栄家資料「日記帳」（明治元年）	新堀 道生 秋田古文書同好会	2023	第48号
38	[翻刻] 茂木久栄家資料「日記帳」（明治二年～三年）	新堀 道生 秋田古文書同好会	2024	第49号
39	[翻刻] 茂木久栄家資料 入会関係史料	新堀 道生 秋田古文書同好会	2025	第50号
40	山下孫継旧蔵 遺跡発掘調査資料目録 ー岩井堂洞窟遺跡関連資料を中心としてー	渡部 猛	2026	第51号

令和7年度 湯沢市文化財保存活用に関する 市民アンケート報告書

1. 本調査の概要

1-1. 調査の目的	104
1-2. 調査の実施方法・期間	104
1-3. 報告書を読む際の注意事項	104
(1) 集計方法	104
(2) 集計結果の端数処理	104
1-4. 回答者の属性	105
問1 あなたの性別をお聞かせください	105
問2 あなたの年齢をお聞かせください	105
問3 あなたがお住まいの地域をお聞かせください	106
問4 あなたの職業をお聞かせください	106
問5 あなたの世帯をお聞かせください	107
問6 あなたの出身地をお聞かせください	107
問7 あなたは、湯沢市に愛着や誇りを持っていますか	108
問8 あなたが「湯沢らしい」とイメージする歴史や文化	110

2. 文化財等について

問9 あなたは、どのような文化財等に興味や関心がありますか	114
問10 あなたは、文化財等を保存し、活用していく取り組みについてどう思いますか	116
問11 文化財等を保存し、活用していく取り組みについて、大切だと思う理由	117
問12 市内で開催された文化財等に関係した展示・講座や歴史イベントについて	118
問13 市の文化財等に関する情報をどこで見たり、聞いたりすることが多いですか	121
問14 市が行う文化財等に関する取り組みの中で、不足していることは何ですか	122
問15 文化財等に関する活動のうち、あなたが関われることは何ですか	124
問16 他市町村が行う文化財等の活用について、本市でも取り組むべきだと思う事例	125
問17 文化財等保護のため、行政・地域・学校はそれぞれ何をしていくべきか	126

3. 湯沢市内の文化財保存展示施設について

問18 湯沢市の文化財保存展示施設について	130
問19 令和8年11月下旬に完成予定の新複合施設について、期待する機能	134

本調査の概要

1-1. 調査の目的

湯沢市では、令和3年12月に「文化財保存活用地域計画」を策定し、「自分たちの住んでいる場所の歴史文化を知り、学び、体験し、大切に維持継承しながら、文化財を総合的・一体的に保存・活用し、その魅力をみんなで発信できるまち」の実現に向け、様々な取組を進めています。

このたび、「第2期湯沢市文化財保存活用地域計画」を作成するうえで、市民の皆様のお考えやご意見をお伺いしたく、アンケート調査を実施いたしました。

1-2. 調査の実施方法・期間

本調査の実施方法及び期間、回収率等は次のとおりです。

調査概要

項目	概要
調査対象・抽出方法	令和7年9月1日現在で市内に在住する15歳以上の市民の中から、無作為に抽出した者計1,400人
調査方法	郵送による配布及び回収
調査期日	令和7年10月3日（金）～令和7年10月31日（金）
回収率	38.43%（538件）

	湯沢	稲川	雄勝	皆瀬	不明	合計
配付数	888	248	199	65		1,400
回答数	343	95	71	23	6	538
回収率	38.6%	38.3%	35.7%	35.4%		38.43%

1-3. 報告書を読む際の注意事項

(1) 集計方法

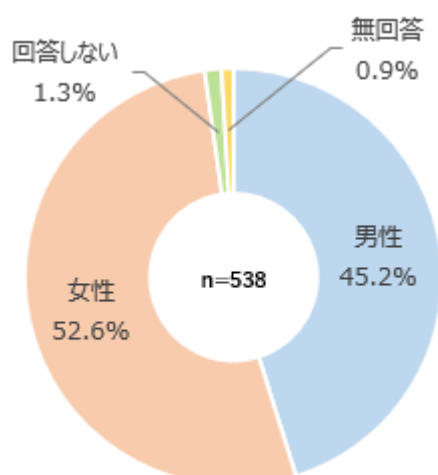
- ・ 回答全体をまとめて集計した「単純集計」と、年代・地域の属性ごとに区分して集計した「クロス集計」を行っています。

(2) 集計結果の端数処理

- ・ 回答比率は、小数点第2位以下を四捨五入して端数処理を行っているため、単数回答の場合でも個別に積み上げたパーセントの合計が100%にならない場合や、内訳の合計が表示されている値と一致しない場合があります。
- ・ 複数回答の回答総数を「MA」として掲載しています。

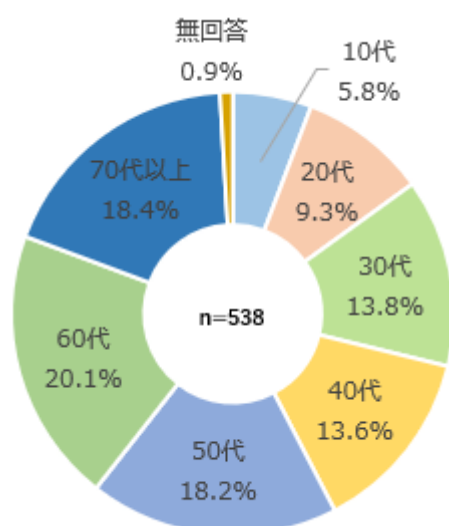
1-4. 回答者の属性

問1 あなたの性別をお聞かせください。(単回答)



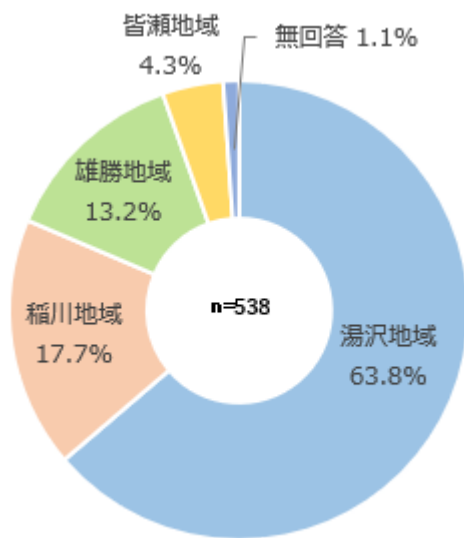
No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	男性	243	45.2%
2	女性	283	52.6%
3	回答しない	7	1.3%
99	無回答	5	0.9%
	全体	538	100%

問2 あなたの年齢をお聞かせください。(単回答)



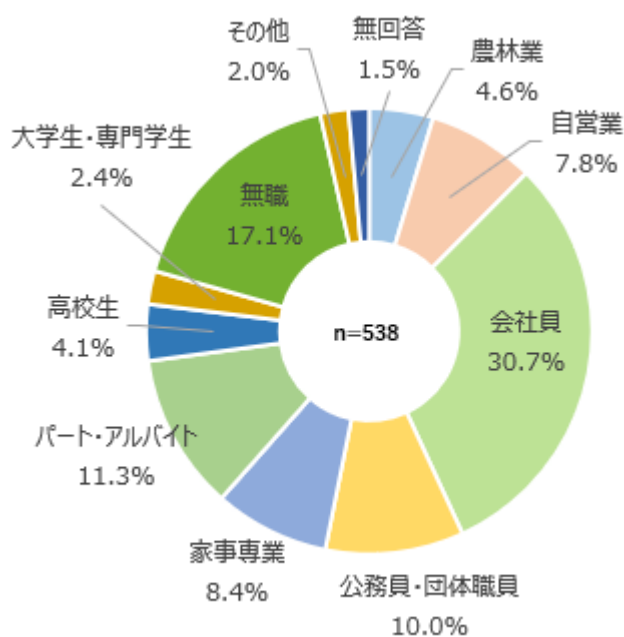
No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	10歳代	31	5.8%
2	20歳代	50	9.3%
3	30歳代	74	13.8%
4	40歳代	73	13.6%
5	50歳代	98	18.2%
6	60歳代	108	20.1%
7	70歳以上	99	18.4%
99	無回答	5	0.9%
	全体	538	100%

問3 あなたがお住まいの地域をお聞かせください。(単回答)



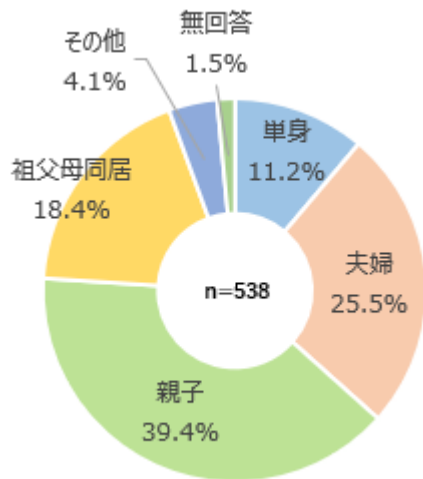
No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	湯沢地域	343	63.8%
2	稲川地域	95	17.7%
3	雄勝地域	71	13.2%
4	皆瀬地域	23	4.3%
99	無回答	6	1.1%
	全体	538	100%

問4 あなたの職業をお聞かせください。(単回答)



No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	農林業	25	4.6%
2	自営業	42	7.8%
3	会社員	165	30.7%
4	公務員・団体職員	54	10.0%
5	家事専業	45	8.4%
6	パート・アルバイト	61	11.3%
7	高校生	22	4.1%
8	大学生・専門学生	13	2.4%
9	無職	92	17.1%
10	その他	11	2.0%
99	無回答	8	1.5%
	全体	538	100%

問5 あなたの世帯をお聞かせください。(単回答)

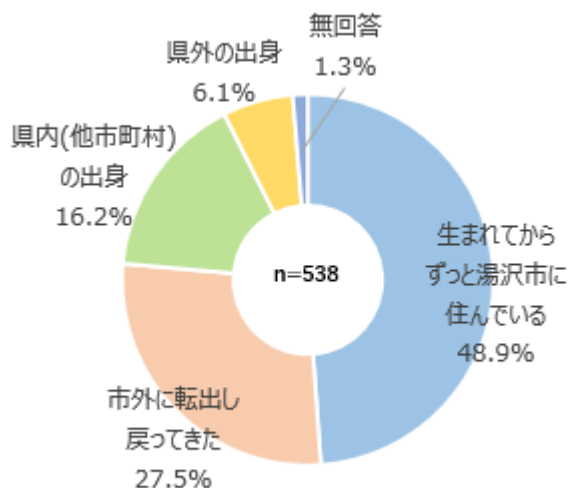


No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	単身	60	11.2%
2	夫婦	137	25.5%
3	親子	212	39.4%
4	祖父母同居	99	18.4%
5	その他	22	4.1%
99	無回答	8	1.5%
	全体	538	100%

■ 世帯詳細 (複数回答)

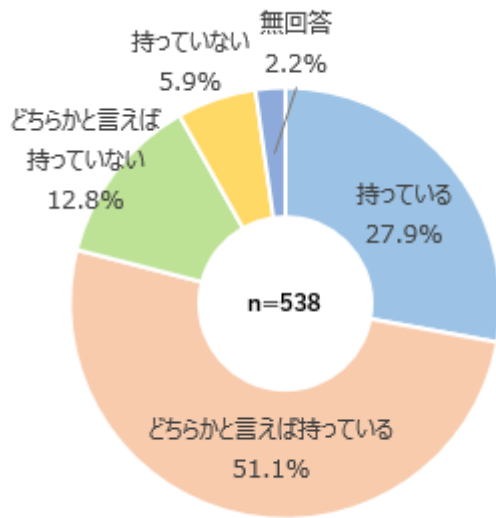
No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	幼児がいる	39	9.1%
2	小・中学生がいる	71	16.6%
3	高校生がいる	48	11.2%
4	65歳以上の方がいる	209	48.8%
5	障がいのある方がいる	37	8.6%
6	介護の必要な方がいる	24	5.6%
	総回答数(MA)	428	—

問6 あなたの出身地をお聞かせください。(単回答)



No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	生まれてからずっと湯沢市に住んでいる	263	48.9%
2	市外に転出し、戻ってきた	148	27.5%
3	県内(他市町村)の出身	87	16.2%
4	県外の出身	33	6.1%
99	無回答	7	1.3%
	全体	538	100%

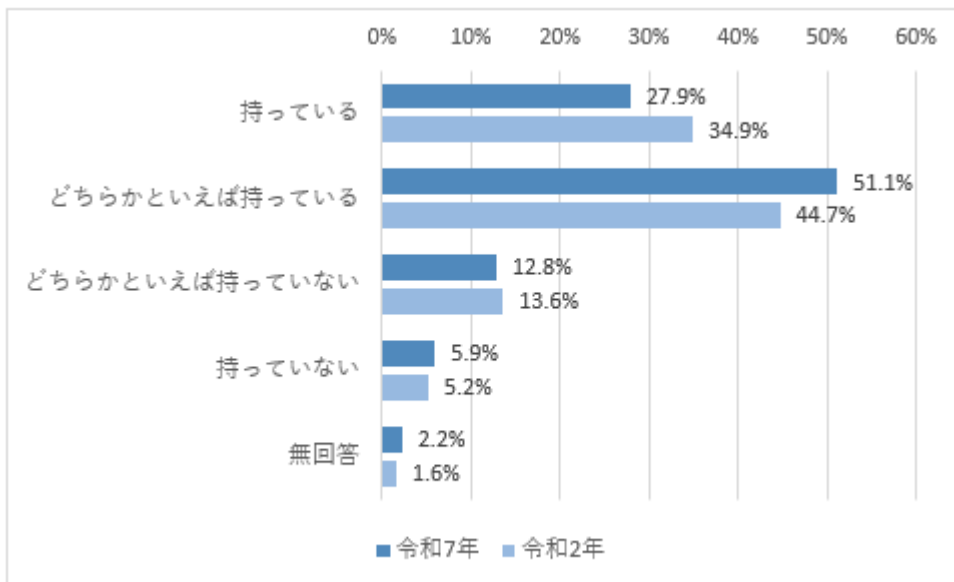
問7 あなたは、湯沢市に愛着や誇りを持っていますか。(単回答)



No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	持っている	150	27.9%
2	どちらかといえば持っている	275	51.1%
3	どちらかといえば持っていない	69	12.8%
4	持っていない	32	5.9%
99	無回答	12	2.2%
	全体	538	100%

➤ 79.0%の人が、『持っている』『どちらかといえば持っている』と感じている。

〈前回との比較〉

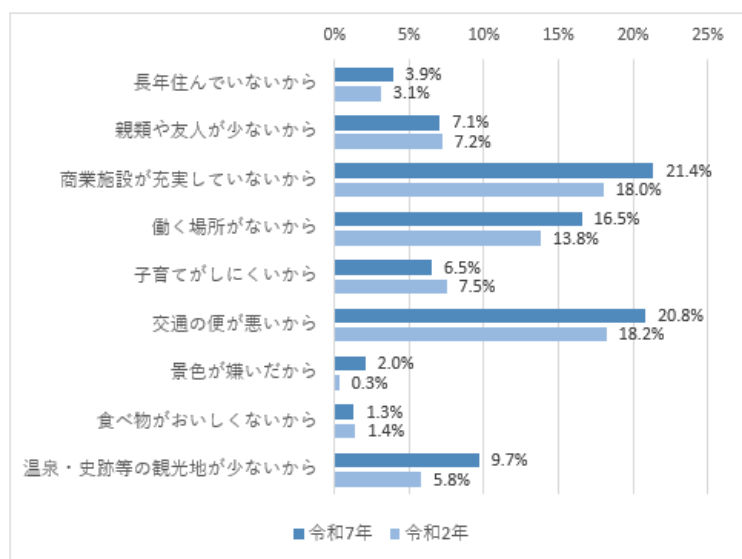


■愛着や誇りを持っている理由（複数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	長年住んでいるから	349	64.9%
2	親類や友人が多いから	197	36.6%
3	商業施設が充実しているから	10	1.9%
4	働く場所があるから	55	10.2%
5	子育てしやすいから	48	8.9%
6	交通の便がいいから	17	3.2%
7	景色が好きだから	204	37.9%
8	食べ物がおいしいから	217	40.3%
9	温泉・史跡等の観光地が多いから	65	12.1%
	総回答数(MA)	1162	—

■愛着や誇りを持っていない理由（複数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	長年住んでいないから	21	3.9%
2	親類や友人が少ないから	38	7.1%
3	商業施設が充実していないから	115	21.4%
4	働く場所がないから	89	16.5%
5	子育てがしにくいから	35	6.5%
6	交通の便が悪いから	112	20.8%
7	景色が嫌いだから	11	2.0%
8	食べ物がおいしくないから	7	1.3%
9	温泉・史跡等の観光地が少ないから	52	9.7%
	総回答数(MA)	480	—



〈前回との比較〉

※複数回答可の設問のため、割合の合計は100%を超える場合があります。

前回比較は、各項目の想起状況の傾向を把握するための参考資料です。

問8 あなたが「湯沢らしい」とイメージする歴史や文化（衣食住を含む）とは何か、教えてください。（複数回答）

(1) 単純集計

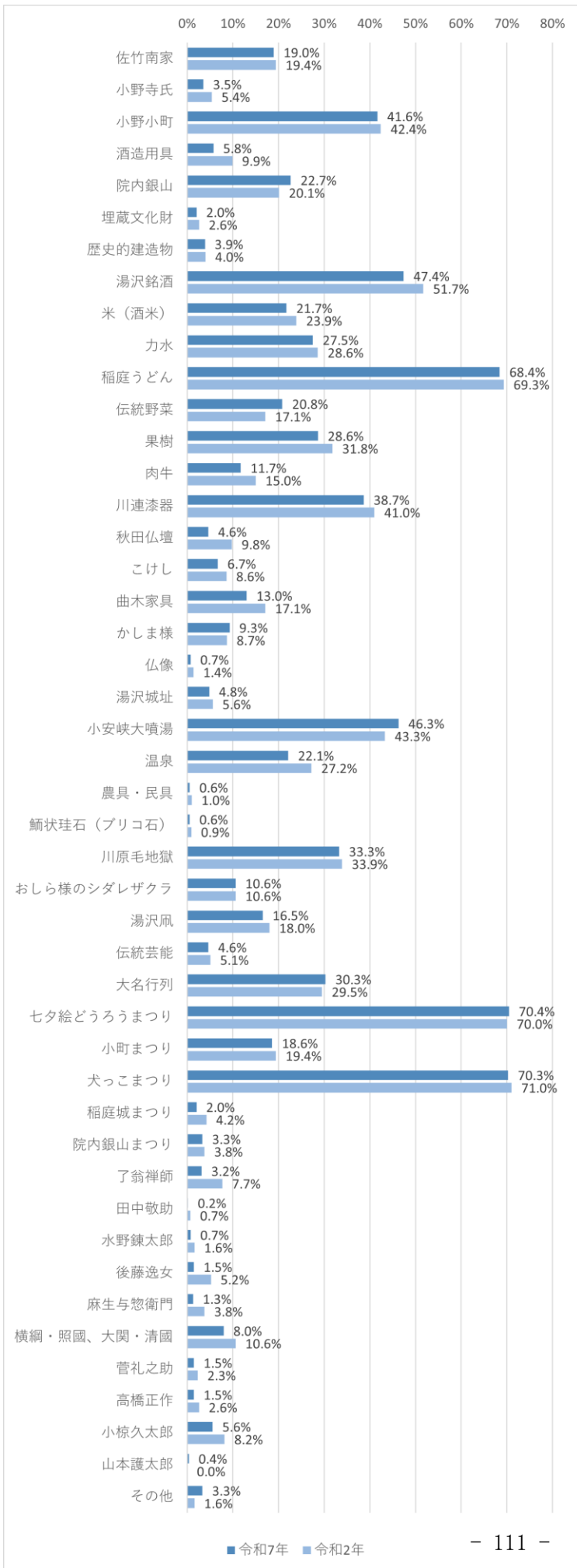
No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	佐竹南家	102	19.0%
2	小野寺氏	19	3.5%
3	小野小町	224	41.6%
4	酒造用具	31	5.8%
5	院内银山	122	22.7%
6	埋蔵文化財(※1)	11	2.0%
7	歴史的建造物	21	3.9%
8	湯沢銘酒	255	47.4%
9	米(酒米)	117	21.7%
10	力水	148	27.5%
11	稲庭うどん	368	68.4%
12	伝統野菜(※2)	112	20.8%
13	果樹(※3)	154	28.6%
14	肉牛(※4)	63	11.7%
15	川連漆器	208	38.7%
16	秋田仏壇	25	4.6%
17	こけし	36	6.7%
18	曲木家具	70	13.0%
19	かしま様	50	9.3%
20	仏像	4	0.7%
21	湯沢城址	26	4.8%
22	小安峡大噴湯	249	46.3%
23	温泉	119	22.1%
24	農具・民具	3	0.6%
25	鯛状珪石(ブリコ石)	3	0.6%

No.	カテゴリー名	回答数	割合
26	川原毛地獄	179	33.3%
27	おしら様のシダレザクラ	57	10.6%
28	湯沢凧	89	16.5%
29	伝統芸能(※5)	25	4.6%
30	大名行列	163	30.3%
31	七夕絵どうろうまつり	379	70.4%
32	小町まつり	100	18.6%
33	犬っこまつり	378	70.3%
34	稲庭城まつり	11	2.0%
35	院内银山まつり	18	3.3%
36	了翁禅師	17	3.2%
37	田中敬助	1	0.2%
38	水野錬太郎	4	0.7%
39	後藤逸女	8	1.5%
40	麻生与惣衛門	7	1.3%
41	横綱・照國、大関・清國	43	8.0%
42	菅礼之助	8	1.5%
43	高橋正作	8	1.5%
44	小椋久太郎	30	5.6%
45	山本護太郎	2	0.4%
46	その他	18	3.3%
	総回答数(MA)	4085	—

50%以上の方が「湯沢らしい」とイメージする歴史や文化と回答

- ※1 埋蔵文化財 …… 土器や石器、土偶などの遺物、「岩井堂洞窟」などの遺跡
- ※2 伝統野菜 …… 「三関せり」、「関口なす」、「ひろっこ」など
- ※3 果 樹 …… 「三関さくらんぼ」、「駒形りんご」、「大倉ぶどう」、「秋ノ宮いちご」など
- ※4 肉 牛 …… 「三梨牛」、「みなせ牛」など
- ※5 伝統芸能 …… 「湯沢祇園囃子」、「関口ささら舞」、「役内番楽」、「板戸番楽」など

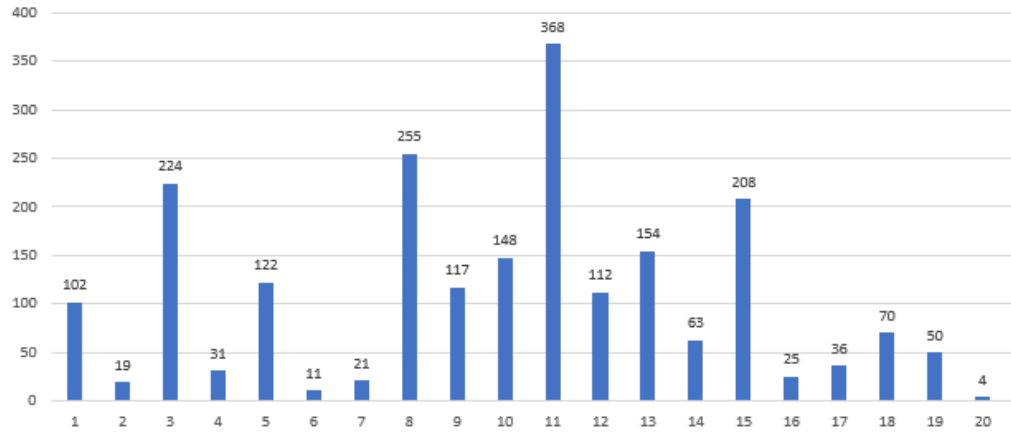
〈前回との比較〉



※複数回答可の設問のため、割合の合計は100%を超える場合があります。

前回比較は、各項目の想起状況の傾向を把握するための参考資料です。

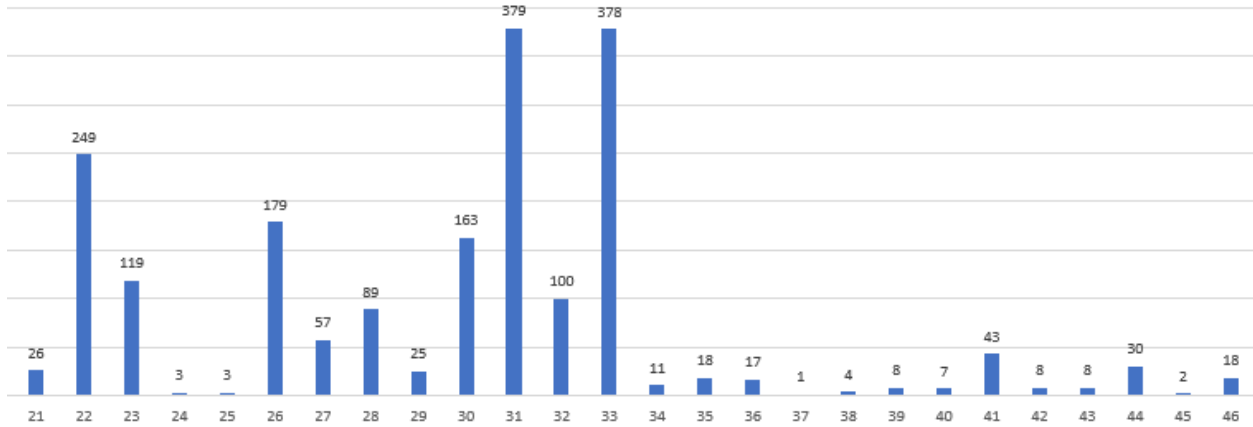
(2) クロス集計 【年齢・地域別】



		n	MA	佐竹南家	小野寺氏	小野小町	酒造用具	院内銀山	埋蔵文化財(※1)	歴史的建造物	湯沢銘酒	米(酒米)	力水	稲庭うどん	伝統野菜(※2)	果樹(※3)	肉牛(※4)	川連漆器	秋田仏壇	こけし	曲木家具	かしま様	仏像
全体		538	4,085	102	19	224	31	122	11	21	255	117	148	368	112	154	63	208	25	36	70	50	4
				19.0	3.5	41.6	5.8	22.7	2.0	3.9	47.4	21.7	27.5	68.4	20.8	28.6	11.7	38.7	4.6	6.7	13.0	9.3	0.7
年齢	10代	31	249	12.9	0.0	48.4	0.0	35.5	0.0	0.0	35.5	25.8	51.6	77.4	16.1	29.0	3.2	32.3	0.0	6.5	3.2	12.9	0.0
	20代	50	388	18.0	2.0	48.0	8.0	24.0	2.0	2.0	38.0	24.0	34.0	86.0	22.0	28.0	14.0	56.0	0.0	8.0	10.0	18.0	0.0
	30代	74	517	12.2	2.7	44.6	8.1	23.0	0.0	5.4	47.3	17.6	24.3	73.0	14.9	24.3	12.2	40.5	2.7	4.1	2.7	4.1	0.0
	40代	73	545	13.7	4.1	49.3	6.8	17.8	0.0	1.4	45.2	21.9	32.9	67.1	21.9	24.7	13.7	45.2	1.4	4.1	9.6	9.6	1.4
	50代	98	766	23.5	5.1	44.9	6.1	23.5	2.0	5.1	54.1	27.6	20.4	70.4	22.4	29.6	8.2	36.7	6.1	6.1	19.4	7.1	1.0
	60代	108	834	17.6	2.8	38.9	7.4	24.1	1.9	6.5	47.2	18.5	25.0	64.8	21.3	33.3	18.5	29.6	9.3	10.2	14.8	7.4	0.9
	70代以上	99	779	28.3	5.1	29.3	1.0	19.2	6.1	3.0	53.5	20.2	26.3	59.6	24.2	30.3	8.1	38.4	6.1	7.1	20.2	12.1	1.0
	無回答	5	7	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
地域	湯沢地域	343	2,711	23.9	1.7	37.9	7.0	21.9	1.7	5.2	54.2	23.3	33.5	67.6	25.4	28.6	9.9	35.0	2.9	6.4	16.9	10.8	0.6
	稲川地域	95	714	15.8	13.7	35.8	2.1	17.9	1.1	2.1	35.8	18.9	21.1	84.2	13.7	33.7	22.1	63.2	14.7	9.5	7.4	7.4	2.1
	雄勝地域	71	497	7.0	0.0	76.1	4.2	39.4	5.6	1.4	32.4	15.5	15.5	54.9	15.5	26.8	7.0	23.9	0.0	1.4	7.0	5.6	0.0
	皆瀬地域	23	154	0.0	0.0	21.7	4.3	4.3	0.0	0.0	52.2	30.4	8.7	69.6	4.3	21.7	13.0	43.5	4.3	17.4	0.0	8.7	0.0
	無回答	6	9	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【年齢別考察】

- 10代において、『七夕絵どうろうまつり』『犬っこまつり』と答えた方は、全体比を10ポイント以上上回っており、他の世代も全体的に回答割合が高く、認知度が高いことが推察できる。また、『院内銀山』『力水』と答えた方は10代が全体比を10ポイント以上上回っており、特に10歳代で認知度が高い傾向が見られる。
- 20代において、『稲庭うどん』『川連漆器』『小安峡大噴湯』と答えた方は全体比を10ポイント以上上回っており、若年層を中心に「湯沢らしさ」として認識されている傾向がうかがえる。
- 70代において、『横綱・照國、大関・清國』と答えた方は全体比を10ポイント以上上回っており、年代で認知の差が見られる。



湯沢城址	小安峡大噴湯	温泉	農具・民具	新状珪石(ブリコ石)	川原毛地獄	おしら様のシダレザクラ	湯沢風	伝統芸能(※5)	大名行列	七夕絵どうろうまつり	小町まつり	犬っこまつり	稲庭城まつり	院内银山まつり	了翁禅師	田中敬助	水野鎌太郎	後藤逸女	麻生与惣衛門	横綱・照國、大関・清國	普礼之助	高橋正作	小椋久太郎	山本謙太郎	その他
26	249	119	3	3	179	57	89	25	163	379	100	378	11	18	17	1	4	8	7	43	8	8	30	2	18
4.8	46.3	22.1	0.6	0.6	33.3	10.6	16.5	4.6	30.3	70.4	18.6	70.3	2.0	3.3	3.2	0.2	0.7	1.5	1.3	8.0	1.5	1.5	5.6	0.4	3.3
6.5	38.7	16.1	0.0	0.0	38.7	16.1	12.9	9.7	35.5	96.8	12.9	90.3	3.2	9.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.9	3.2	6.5	0.0	0.0	3.2
2.0	58.0	24.0	2.0	0.0	30.0	14.0	10.0	2.0	22.0	68.0	18.0	66.0	2.0	2.0	4.0	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0	0.0	0.0	2.0	0.0	4.0
1.4	41.9	23.0	0.0	0.0	27.0	6.8	12.2	2.7	25.7	75.7	14.9	83.8	2.7	1.4	4.1	0.0	1.4	2.7	1.4	1.4	0.0	0.0	1.4	0.0	4.1
0.0	47.9	17.8	0.0	1.4	34.2	9.6	19.2	4.1	34.2	69.9	23.3	68.5	1.4	2.7	2.7	0.0	0.0	0.0	2.7	5.5	0.0	1.4	2.7	0.0	5.5
10.2	42.9	24.5	1.0	0.0	33.7	9.2	18.4	4.1	30.6	67.3	18.4	69.4	4.1	4.1	2.0	1.0	1.0	2.0	0.0	5.1	3.1	1.0	7.1	0.0	2.0
4.6	48.1	25.0	0.9	0.9	31.5	12.0	13.0	6.5	29.6	72.2	18.5	73.1	0.9	2.8	3.7	0.0	0.9	0.9	1.9	8.3	0.9	0.9	11.1	0.9	2.8
7.1	48.5	21.2	0.0	1.0	39.4	11.1	25.3	5.1	35.4	64.6	21.2	57.6	1.0	4.0	4.0	0.0	1.0	3.0	1.0	19.2	3.0	3.0	7.1	1.0	3.0
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5.8	46.1	20.4	0.6	0.0	34.7	10.2	20.1	6.1	37.0	76.4	13.4	76.4	0.9	2.9	4.4	0.3	0.9	1.5	0.3	6.4	1.2	1.2	5.0	0.3	3.5
4.2	55.8	25.3	0.0	0.0	27.4	3.2	7.4	1.1	23.2	68.4	11.6	67.4	8.4	2.1	0.0	0.0	1.1	3.2	5.3	5.3	0.0	0.0	7.4	0.0	2.1
1.4	28.2	18.3	0.0	4.2	32.4	22.5	15.5	4.2	15.5	54.9	56.3	57.7	0.0	8.5	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	21.1	5.6	5.6	1.4	1.4	4.2
4.3	78.3	52.2	4.3	0.0	43.5	13.0	8.7	0.0	13.0	56.5	13.0	43.5	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	4.3	4.3	0.0	0.0	21.7	0.0	0.0
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7

全体比10ポイント以上

全体比10ポイント以下

【地域別考察】

- 湯沢地域では、『七夕絵どうろうまつり』『犬っこまつり』と答えた方が全体比をやや上回っており、市街地を中心にイベント・祭りの認知度が高い傾向がうかがえる。
- 稲川地域では、『稲庭うどん』『肉牛』『川連漆器』『秋田仏壇』と答えた方が、全体比に対して10ポイント以上高く、地域に根差した産業・特産品への認識が強い傾向が見られる。
- 雄勝地域では、『小野小町』『院内银山』『おしら様のシダレザクラ』『小町まつり』『横綱・照國、大関・清國』と答えた方が全体比を10ポイント以上上回っており、地域に根ざした歴史や文化の認知度が高い傾向が見られる。
- 皆瀬地域では、『こけし』『小安峡大噴湯』『温泉』『川原毛地獄』『小椋久太郎』と答えた方が全体比を10ポイント以上上回っており、地域性の違いによる認知の差が見られる。

1. 文化財等について

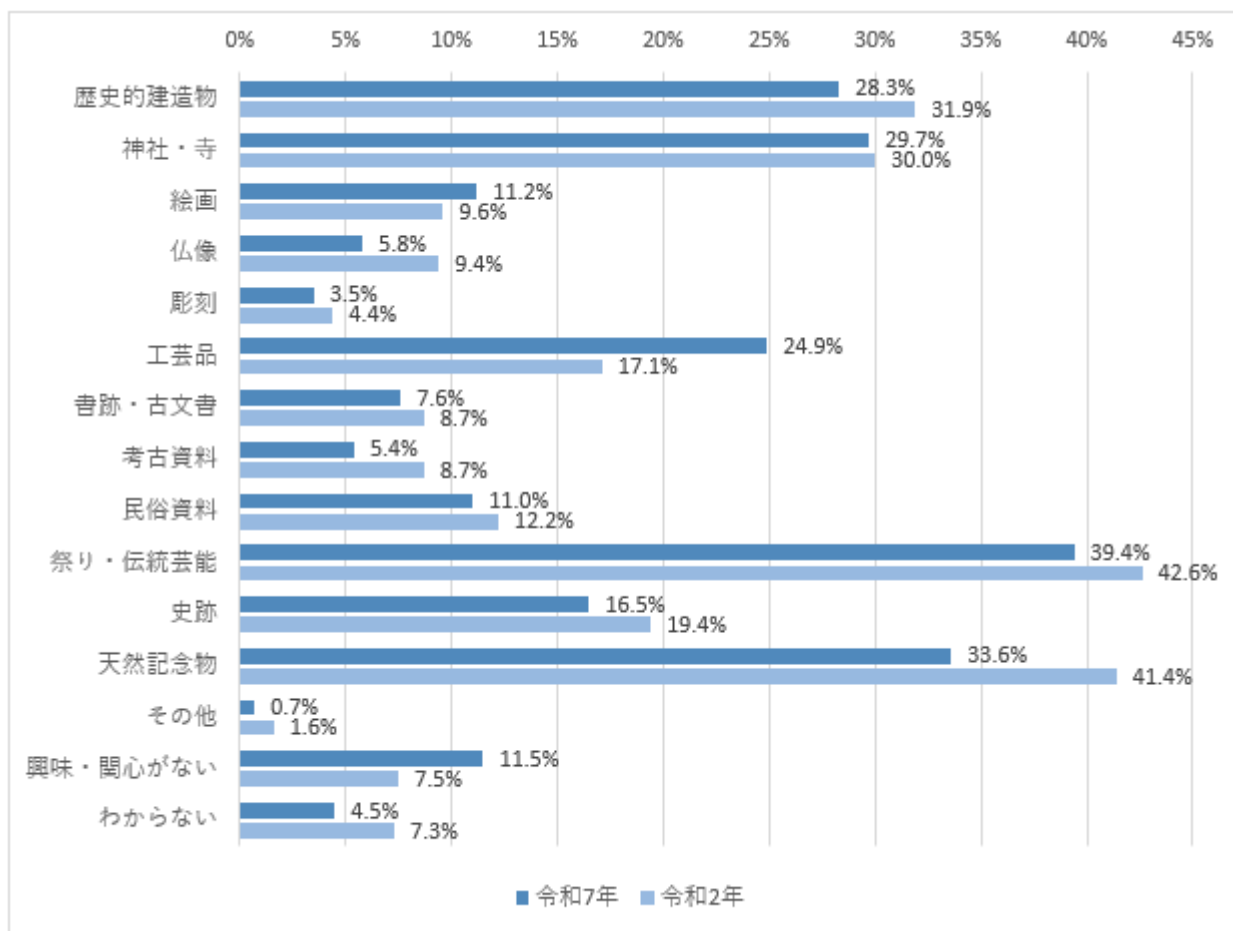
問9 あなたは、どのような文化財等に興味や関心がありますか。(複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	歴史的建造物	152	28.3%
2	神社・寺	160	29.7%
3	絵画	60	11.2%
4	仏像	31	5.8%
5	彫刻	19	3.5%
6	工芸品(刀・鎧など)	134	24.9%
7	書跡・古文書	41	7.6%
8	考古資料(土偶・石器など)	29	5.4%
9	民俗資料(湯沢凧・かしま様など)	59	11.0%
10	祭り・伝統芸能	212	39.4%
11	史跡(院内銀山・一里塚など)	89	16.5%
12	天然記念物(川原毛地獄・おしら様のシダレザクラなど)	181	33.6%
13	その他	4	0.7%
14	興味・関心がない	62	11.5%
15	わからない	24	4.5%
	総回答数(MA)	1257	—

その他

- ・何気ない日常の景色、営み
- ・食
- ・自然 空気

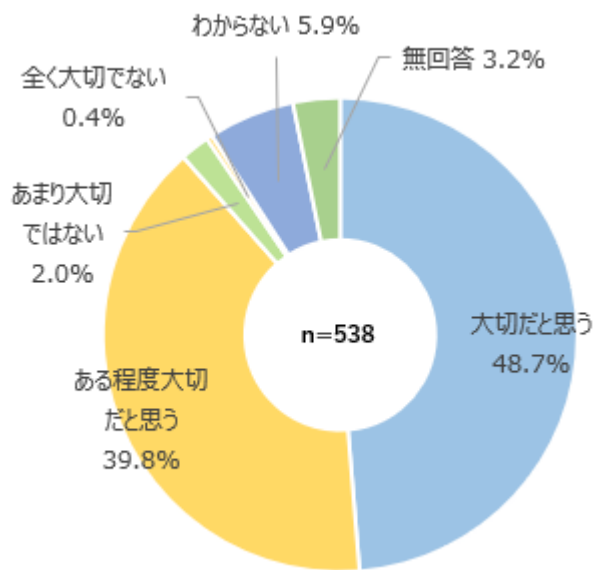
〈前回との比較〉



※複数回答可の設問のため、割合の合計は100%を超える場合があります。

前回比較は、各項目の想起状況の傾向を把握するための参考資料です。

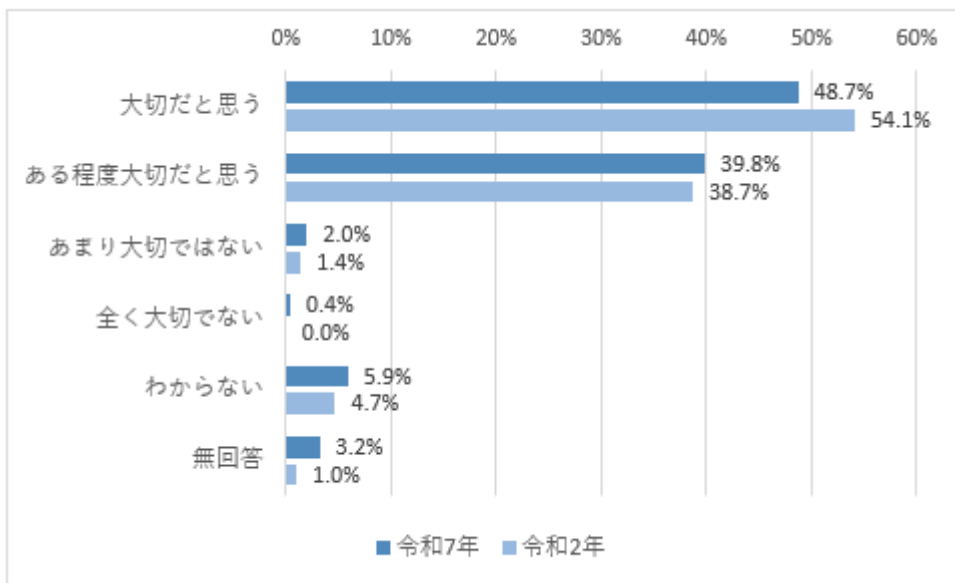
問10 あなたは、文化財等を保存し、活用していく取り組みについてどう思いますか。
(単回答)



No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	大切だと思う	262	48.7%
2	ある程度大切だと思う	214	39.8%
3	あまり大切ではない	11	2.0%
4	全く大切でない	2	0.4%
5	わからない	32	5.9%
99	無回答	17	3.2%
	全体	538	100%

▶ 88.5%の人が、『大切だと思う』『ある程度大切だと思う』と回答。

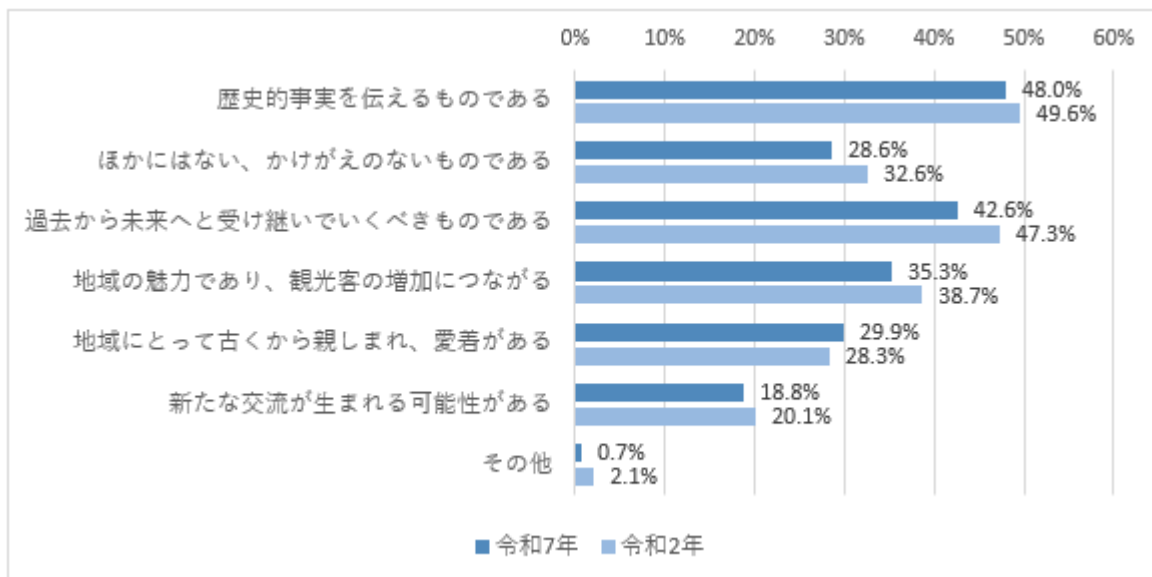
〈前回との比較〉



問 1 1 文化財等を保存し、活用していく取り組みについて、大切だと思う理由は何ですか。
(複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	歴史的事実を伝えるものであるため。	258	48.0%
2	ほかにはない、かけがえないものであるため。	154	28.6%
3	過去から未来へと受け継いでいくべきものであるため。	229	42.6%
4	地域の魅力であり、観光客の増加につながるため。	190	35.3%
5	地域にとって古くから親しまれ、愛着があるため。	161	29.9%
6	文化財等を通じて、子どもたちやお年寄りなど、新たな交流が生まれる可能性があるため。	101	18.8%
7	その他	4	0.7%
	総回答数 (MA)	1097	—

〈前回との比較〉



※複数回答可の設問のため、割合の合計は100%を超える場合があります。

前回比較は、各項目の想起状況の傾向を把握するための参考資料です。

問 1 2 市内で開催された文化財等に関係した展示・講座や歴史イベントについてお尋ねします。

ア. どのような展示・講座や歴史イベントに参加したことがありますか。(複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	文化財展	34	6.3%
2	歴史講座	22	4.1%
3	フィールドワーク（歴史散歩など）	46	8.6%
4	伝統工芸品の製作体験（川連漆器の塗り体験、湯沢凧）	71	13.2%
5	「山内家住宅」一般公開	24	4.5%
6	民俗芸能発表会	23	4.3%
7	歴史文化講演会（フォーラム）	9	1.7%
8	文化財写真展	15	2.8%
9	建物探訪	23	4.3%
10	旧雄勝郡会議事堂での音楽イベント	28	5.2%
11	スケッチワークショップ	3	0.6%
12	プロジェクションマッピング	44	8.2%
13	古文書解読講座（翻刻ワークショップ）	5	0.9%
14	その他	7	1.3%
15	参加したことがない	288	53.5%
	総回答数(MA)	642	—

その他

- ・ オーディオ講座
- ・ ジオパーク講座
- ・ 祭り イベント
- ・ うどんエキスポ
- ・ 大名行列
- ・ 稲川漆器フェア
- ・ 子どもの小町まつりの幼児行列
- ・ イベントがあったのか知りませんでした。自分には関係ない事だと思っていました

イ. どのような機会に参加をされましたか。(複数回答)

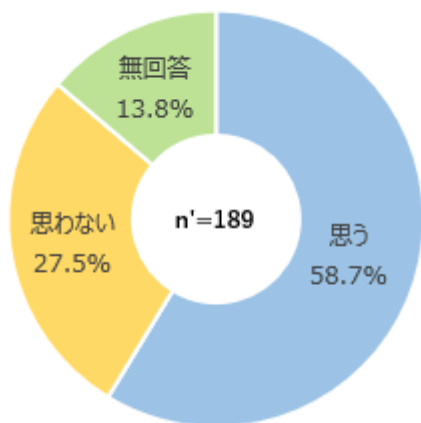
No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	市の事業（生涯学習センター、地区センターを含む）	62	21.7%
2	国や県など、他の自治体の事業（遺跡の調査報告会など）	8	2.8%
3	文化財保護協会等の民間団体が実施した事業	14	4.9%
4	町内行事の一環	25	8.7%
5	学校行事の一環（幼稚園・保育園・小学校・中学校・高校・大学）	64	22.4%
6	お祭りやイベントの共催時	81	28.3%
7	自主的に	30	10.5%
8	その他	2	0.7%
	総回答数(MA)	286	—

その他

- ・ 仕事柄勉強のため
- ・ 部活動の一環

ウ. もう一度、見学や参加をしたいと思いますか。

(1) 単純集計



No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	思う	111	58.7%
2	思わない	52	27.5%
99	無回答	26	13.8%
n'	「参加したことがある」合計	189	100%

(2-1) クロス集計【設問ア との相関関係】

	MA	ウ. もう一度、見学や参加をしたいと思いますか。		
		思う	思わない	無回答
ア. どのような展示・講座や歴史イベントに参加したことがありますか。	354	111 58.7	52 27.5	26 13.8
文化財展	34	57.6	33.3	9.1
歴史講座	22	57.9	36.8	5.3
フィールドワーク（歴史散歩など）	46	68.3	17.1	14.6
伝統工芸品の製作体験（川連漆器の塗り体験、湯沢凧）	71	66.2	23.5	10.3
「山内家住宅」一般公開	24	78.9	17.4	4.3
民俗芸能発表会	23	81.8	13.6	4.5
歴史文化講演会（フォーラム）	9	66.7	33.3	0.0
文化財写真展	15	46.7	33.3	20.0
建物探訪	23	68.2	18.2	13.6
旧雄勝郡会議事堂での音楽イベント	28	81.5	11.1	7.4
スケッチワークショップ	3	100.0	0.0	0.0
プロジェクションマッピング	44	65.9	20.5	13.6
古文書解読講座（翻刻ワークショップ）	5	80.0	0.0	20.0
その他	7	0.0	100.0	0.0

全体比10ポイント以上
 全体比10ポイント以下

(2-2) クロス集計【設問イ との相関関係】

	MA	ウ. もう一度、見学や参加をしたいと思いますか。		
		思う	思わない	無回答
イ. どのような機会に参加をされましたか。	286	111 58.7	52 27.5	26 13.8
市の事業（生涯学習センター、地区センターを含む）	62	66.7	25.0	8.3
国や県など、他の自治体の事業（遺跡の調査報告会など）	8	75.0	0.0	25.0
文化財保護協会等の民間団体が実施した事業	14	71.4	21.4	7.1
町内行事の一環	25	72.7	13.6	13.6
学校行事の一環（幼稚園・保育園・小学校・中学校・高校・大学）	64	66.1	25.8	8.1
お祭りやイベントの共催時	81	65.8	21.5	12.7
自主的に	30	66.7	20.0	13.3
その他	2	100.0	0.0	0.0

全体比10ポイント以上
 全体比10ポイント以下

問 1 3 あなたは、市の文化財等に関する情報をどこで見たり、聞いたりすることが多いですか。
(複数回答)

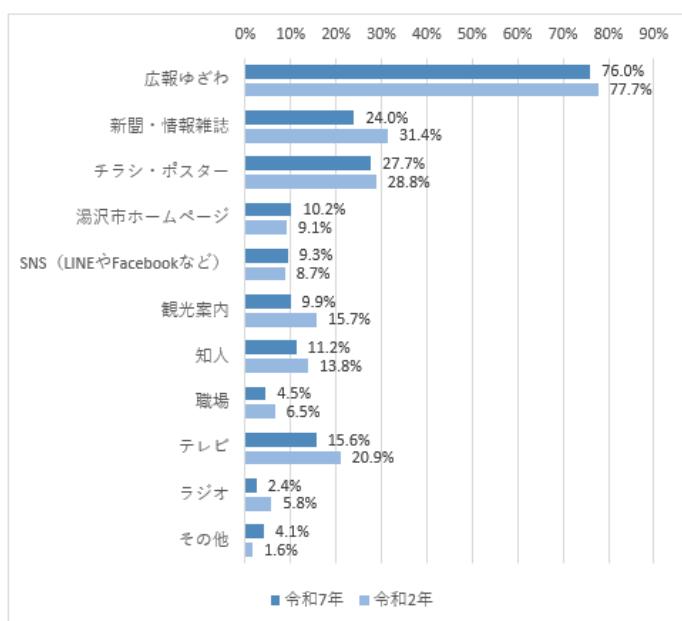
No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	広報ゆざわ	409	76.0%
2	新聞・情報雑誌	129	24.0%
3	チラシ・ポスター	149	27.7%
4	湯沢市ホームページ	55	10.2%
5	SNS (LINE や Facebook など)	50	9.3%
6	観光案内	53	9.9%
7	知人	60	11.2%
8	職場	24	4.5%
9	テレビ	84	15.6%
10	ラジオ	13	2.4%
11	その他	22	4.1%
	総回答数 (MA)	1048	—

➤ 76.0%の人が、『広報ゆざわ』で文化財等の情報を見たと回答。

その他

- ・インターネット
- ・湯沢ジオパーク
- ・フリーペーパー
- ・図書館
- ・駅
- ・校外学習のときにジオガイドさんから
- ・学校の講義など
- ・県外在住のため、現在は見聞きする機会はほぼありません
- ・学校での活動の1つで見学しに行くことが多々あった
- ・市内を散歩していて偶然見かけて興味を惹かれて見学した (旧郡会議事堂など)

〈前回との比較〉



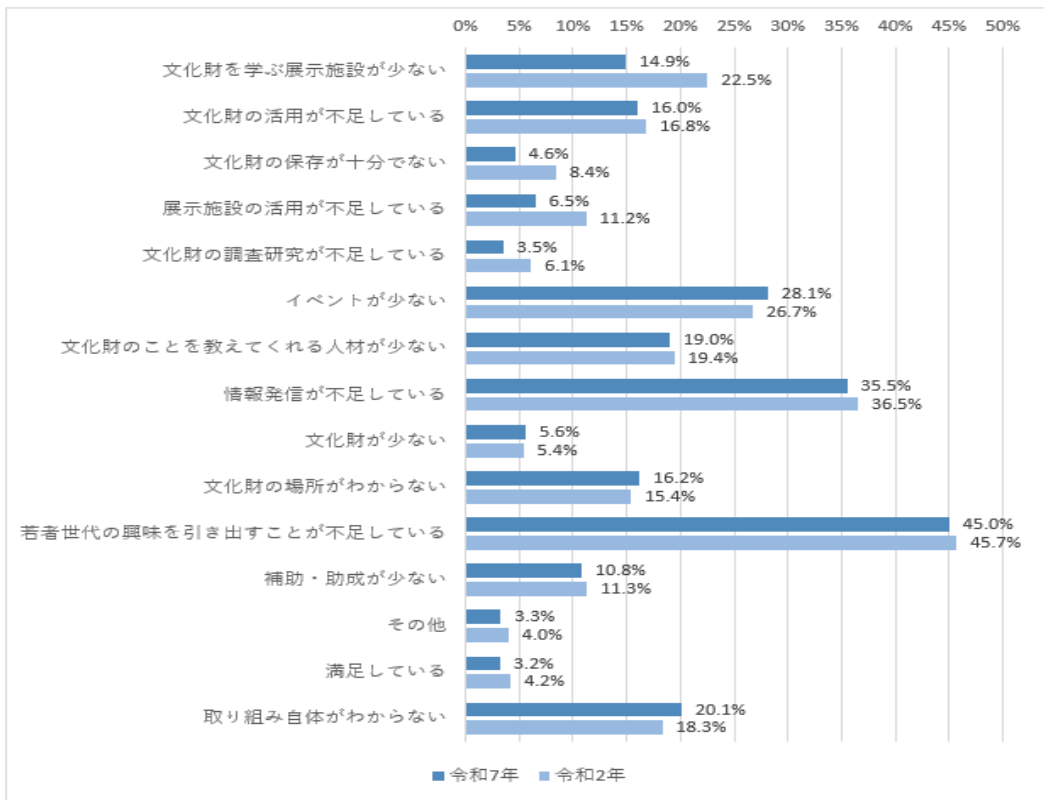
※複数回答可の設問のため、割合の合計は100%を超える場合があります。
前回比較は、各項目の想起状況の傾向を把握するための参考資料です。

問 1 4 市が行う文化財等に関する取り組みの中で、不足していることは何ですか。
(複数回答)

(1) 単純集計

No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	文化財を学ぶ展示施設が少ない	80	14.9%
2	文化財の活用が不足している	86	16.0%
3	文化財の保存が十分でない	25	4.6%
4	展示施設の活用が不足している	35	6.5%
5	文化財の調査研究が不足している	19	3.5%
6	イベントが少ない	151	28.1%
7	文化財のことを教えてくれる人材が少ない	102	19.0%
8	情報発信が不足している	191	35.5%
9	文化財が少ない	30	5.6%
10	文化財の場所がわからない	87	16.2%
11	若者世代の興味を引き出すことが不足している	242	45.0%
12	補助・助成が少ない	58	10.8%
13	その他	18	3.3%
14	満足している	17	3.2%
15	取り組み自体がわからない	108	20.1%
	総回答数 (MA)	1249	—

〈前回との比較〉



※複数回答可の設問のため、割合の合計は100%を超える場合があります。
前回比較は、各項目の想起状況の傾向を把握するための参考資料です。

(2) クロス集計【年齢・地域別】

	n	MA	文化財を学ぶ展示施設が少ない	文化財の活用が不足している	文化財の保存が十分でない	展示施設の活用が不足している	文化財の調査研究が不足している	イベントが少ない	文化財のことを教えてくれる人材が少ない	情報発信が不足している	文化財が少ない	文化財の場所がわからない	若者世代の興味を引き出すことが不足している	補助・助成が少ない	その他	満足している	取り組み自体がわからない	
全体	538	1,249	80 15.0	86 16.1	25 4.7	35 6.6	19 3.6	151 28.3	102 19.1	191 35.8	30 5.6	87 16.3	242 45.3	58 10.9	18 3.4	17 3.2	108 20.2	
年齢	10代	31	72	12.9	16.1	0.0	6.5	3.2	29.0	12.9	41.9	6.5	16.1	67.7	6.5	3.2	0.0	9.7
	20代	50	132	14.0	24.0	6.0	8.0	4.0	28.0	16.0	26.0	4.0	16.0	60.0	18.0	4.0	6.0	30.0
	30代	74	199	9.5	13.5	0.0	5.4	0.0	37.8	23.0	50.0	6.8	18.9	60.8	16.2	4.1	2.7	20.3
	40代	73	173	12.3	26.0	5.5	4.1	4.1	31.5	21.9	34.2	2.7	17.8	41.1	11.0	4.1	2.7	17.8
	50代	98	211	10.2	12.2	4.1	3.1	3.1	29.6	15.3	39.8	5.1	12.2	45.9	5.1	3.1	4.1	22.4
	60代	108	256	20.4	13.9	6.5	12.0	5.6	28.7	21.3	37.0	5.6	15.7	38.0	13.0	1.9	1.9	15.7
	70代以上	99	193	20.2	12.1	6.1	5.1	4.0	15.2	17.2	23.2	8.1	18.2	29.3	7.1	3.0	4.0	22.2
	無回答	5	13	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0
地域	湯沢地域	343	794	15.7	15.7	3.8	6.7	3.5	27.1	18.1	37.9	4.4	14.9	46.1	10.2	3.8	3.2	20.4
	稲川地域	95	211	13.7	12.6	3.2	2.1	2.1	35.8	21.1	27.4	8.4	13.7	40.0	13.7	2.1	5.3	21.1
	雄勝地域	71	182	12.7	21.1	8.5	11.3	5.6	23.9	21.1	40.8	7.0	23.9	50.7	8.5	2.8	1.4	16.9
	皆瀬地域	23	46	13.0	17.4	8.7	4.3	4.3	17.4	13.0	17.4	8.7	26.1	34.8	13.0	0.0	0.0	21.7
	無回答	6	16	16.7	16.7	16.7	16.7	0.0	50.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	16.7	16.7	0.0	16.7

全体比10ポイント以上
 全体比10ポイント以下

【年齢別考察】

- 『若者世代の興味を引き出すことが不足している』と答えた方は、10歳代～30歳代において全体比を10ポイント程度上回っており、若年層を中心に地域のにぎわいや魅力発信に対する課題意識が高い傾向が見られる。一方、70歳以上では全体比を10ポイント程度下回っており、世代間で認識に差があることがうかがえる。
- 『情報発信が不足している』と答えた方は、30歳代において全体比を10ポイント以上上回っており、子育て世代・就労世代において、地域情報の取得しづらさを課題として感じている傾向が示唆される。

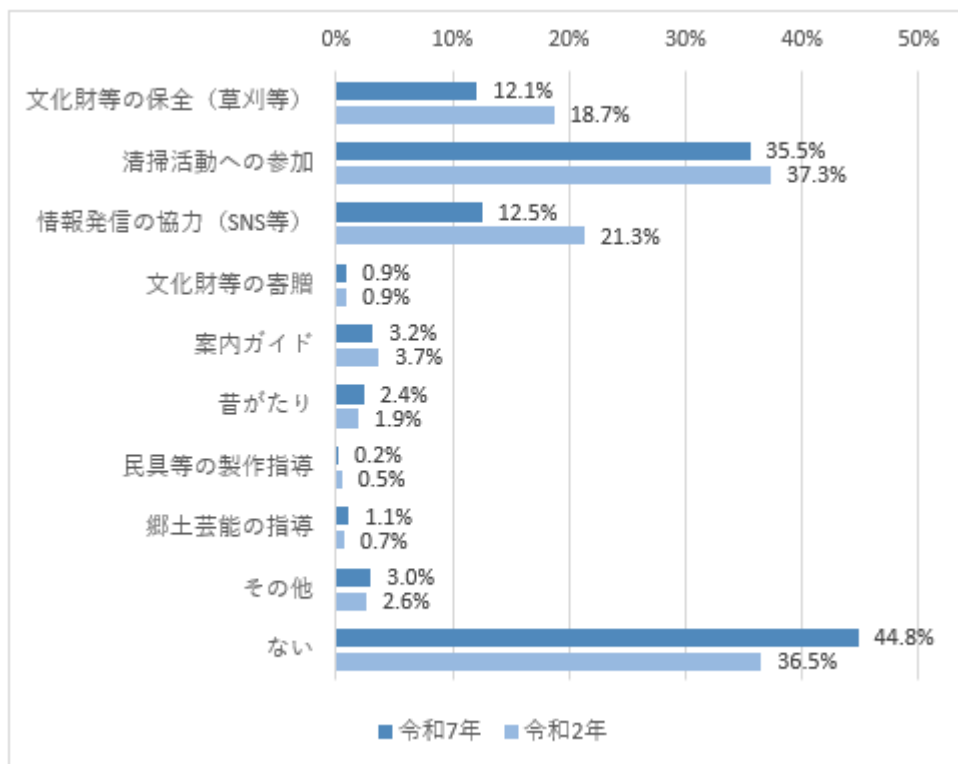
【地域別考察】

- 皆瀬地域では、『イベントが少ない』『情報発信が不足している』と答えた方が全体比を10ポイント程度下回っており、他地域と比較すると課題認識が相対的に低い傾向がうかがえる。

問 1 5 文化財等に関する活動のうち、あなたが関われることは何ですか。(複数回答)

No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	文化財等の保全（草刈等）	65	12.1%
2	清掃活動への参加	191	35.5%
3	情報発信の協力（SNS等）	67	12.5%
4	文化財等の寄贈	5	0.9%
5	案内ガイド	17	3.2%
6	昔がたり	13	2.4%
7	民具等の製作指導	1	0.2%
8	郷土芸能の指導	6	1.1%
9	その他	16	3.0%
10	ない	241	44.8%
	総回答数(MA)	622	—

〈前回との比較〉



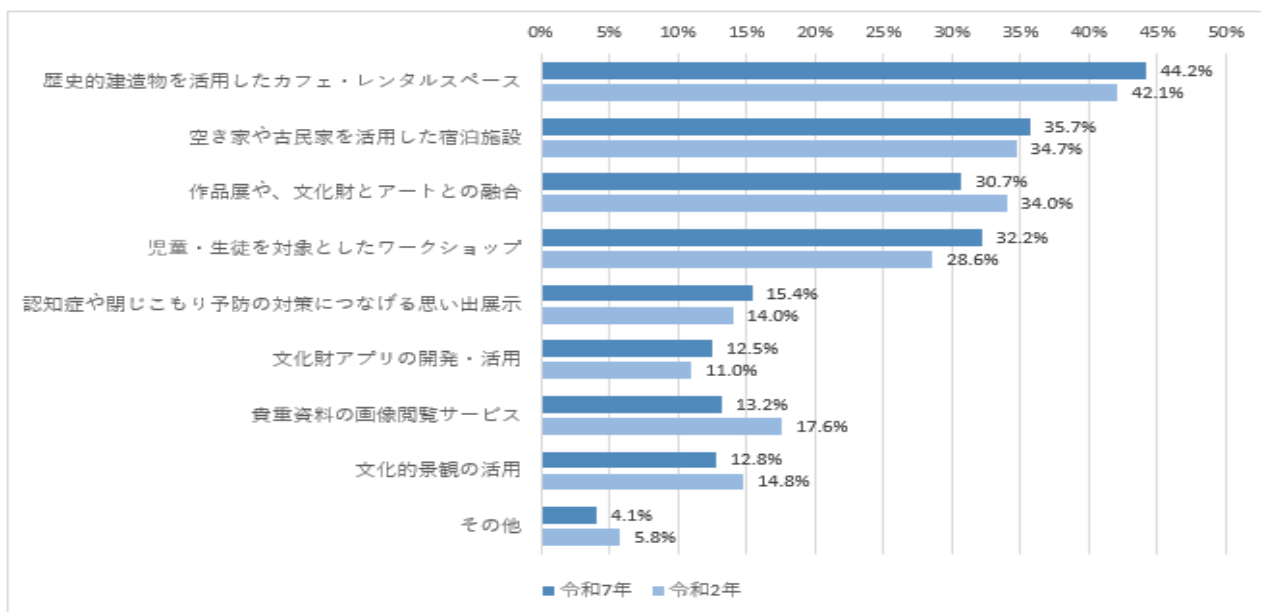
※複数回答可の設問のため、割合の合計は100%を超える場合があります。

前回比較は、各項目の想起状況の傾向を把握するための参考資料です。

問 1 6 他市町村が行う文化財等の活用について、本市でも取り組むべきだと思う事例は何ですか。（複数回答）

No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	歴史的建造物を活用したカフェ・レンタルスペース〔青森県弘前市など〕	241	42.1%
2	空き家や古民家を活用した宿泊施設〔兵庫県篠山市など〕	199	34.7%
3	商家や蔵などを利用した絵画・写真・メディアアート等の作品展や、街並みや自然を生かしたライトアップなどの、文化財とアートとの融合〔秋田県仙北市など〕	195	34.0%
4	地域の食文化を伝える、児童・生徒を対象としたワークショップ〔秋田県三種町・八峰町など〕	164	28.6%
5	なつかしい風景や民具の展示を通して、認知症や閉じこもり予防の対策につなげる思い出展示	80	14.0%
6	音声ガイドや案内の多言語化など、文化財アプリの開発・活用〔山梨県・山梨県立富士山世界遺産センターなど〕	63	11.0%
7	市が所有する古文書(こもんじょ)や写真、絵はがき、地図など貴重資料の画像閲覧サービス〔大阪府大阪市など〕	101	17.6%
8	「棚田ウォーク」や自然風景を対象とした写真コンテストなど、文化的景観の活用〔佐賀県など〕	85	14.8%
9	その他	33	5.8%
	総回答数(MA)	1,161	—

〈前回との比較〉



※複数回答可の設問のため、割合の合計は100%を超える場合があります。

前回比較は、各項目の想起状況の傾向を把握するための参考資料です。

問17 あなたは、文化財等保護のため、行政・地域・学校はそれぞれ何をしていくべきだと思いますか。【行政】・【地域】・【学校】ごとに回答してください。(複数回答)

(1) 単純集計

※各セクションの回答数上位3項目をマーキング

No.	カテゴリー名	回答数			
		【行政】	【地域】	【学校】	総回答数 (MA)
1	維持管理	377	210	31	618
2	情報発信	357	197	88	642
3	財政支援	411	40	6	457
4	修理・補修	369	161	12	542
5	歴史資料展示施設等の整備	322	139	14	475
6	調査・報告書の作成、公表	324	106	32	462
7	防火・防災対策	319	249	67	635
8	伝統芸能等の体験教室	164	276	216	656
9	講演会・シンポジウム	254	202	101	557
10	後継者の育成	189	356	191	736
11	案内板の整備	316	199	33	548
12	ボランティアの活用	195	308	160	663
13	郷土芸能の再興	182	286	151	619
14	文化財講座・イベントの開催	294	225	88	607
15	授業等による児童・生徒への継承	143	199	373	715
16	清掃などの直接触れる体験活動	135	299	313	747
17	歴史資料の見学・ツアー	253	258	205	716
18	その他	22	17	13	52
	合計	4626	3727	2094	10447

- 全体では、『後継者の育成』の回答が最も多く、次いで『清掃などの直接触れる体験活動』『授業等による児童・生徒への継承』が多くなっており、文化財等の継続的な保存には「人づくり」と「体験を通じた継承」が重要と認識されていることがうかがえる。
- 行政では、『財政支援』の回答が最も多く、『修理・補修』『維持管理』が続いており、行政には資金面や施設管理面における基盤的な支援を期待する声強い傾向が見られる。
- 地域では、『後継者の育成』が最も多く、『ボランティアの活用』『清掃などの直接触れる体験活動』が続いており、地域住民が主体となった担い手づくりや、日常的な関わりによる保護活動が求められていることが示唆される。
- 学校では、『授業等による児童・生徒への継承』の回答が最も多く、『清掃などの直接触れる体験活動』『伝統芸能等の体験教室』が続いており、学校教育を通じた次世代への理解促進・意識醸成への期待が高いことがうかがえる。

(2) クロス集計【年齢・地域別】

【行政】

【行政】	n	MA	維持管理	情報発信	財政支援	修理・補修	歴史資料展示施設等の整備	公表・調査・報告書の作成	防火・防災対策	伝統芸能等の体験教室	講演会・シンポジウム	後継者の育成	案内板の整備	ボランティアの活用	郷土芸能の再興	文化財講座・イベントの開催	継承への継承	授業等による児童・生徒への継承	清掃などの直接触れる体験活動	歴史資料の見学・ツアー	その他
全体	538	4,626	377 70.6	357 66.9	411 77.0	369 69.1	322 60.3	324 60.7	319 59.7	164 30.7	254 47.6	189 35.4	316 59.2	195 36.5	182 34.1	294 55.1	143 26.8	135 25.3	253 47.4	22 4.1	
年齢	10代	31	238 77.4	51.6	87.1	67.7	51.6	58.1	58.1	16.1	25.8	25.8	54.8	29.0	35.5	54.8	22.6	9.7	41.9	0.0	
	20代	50	517 84.0	78.0	86.0	82.0	86.0	70.0	74.0	42.0	52.0	46.0	66.0	44.0	52.0	58.0	42.0	34.0	52.0	6.0	
	30代	74	733 75.7	79.7	82.4	74.3	73.0	74.3	68.9	45.9	56.8	29.7	64.9	41.9	40.5	58.1	33.8	29.7	54.1	6.8	
	40代	73	725 79.5	68.5	83.6	86.3	71.2	69.9	61.6	35.6	56.2	41.1	71.2	45.2	38.4	64.4	27.4	36.4	52.1	2.7	
	50代	98	897 72.4	70.4	80.6	75.5	65.3	66.3	64.3	33.7	49.0	34.7	61.2	37.8	34.7	60.2	30.6	26.5	50.0	2.0	
	60代	108	883 84.8	82.0	75.0	80.2	55.6	55.6	59.3	25.0	50.0	34.3	55.6	38.0	30.6	51.9	25.0	25.0	45.4	4.6	
	70代以上	99	586 53.5	55.6	56.6	47.5	41.4	38.4	38.4	17.2	33.3	32.3	43.4	18.2	17.2	40.4	11.1	10.1	35.4	2.0	
	無回答	5	47 60.0	40.0	60.0	60.0	40.0	40.0	40.0	60.0	20.0	40.0	60.0	60.0	80.0	60.0	60.0	40.0	40.0	60.0	60.0
地域	湯沢地域	343	3,073 71.1	71.4	80.2	71.4	62.7	63.0	61.5	31.5	48.4	35.9	60.6	39.4	32.9	56.6	28.0	27.4	50.4	3.5	
	稲川地域	95	779 88.4	57.9	72.6	63.2	55.8	56.8	56.8	35.8	46.3	37.9	56.8	30.5	35.8	53.7	28.4	21.1	40.0	2.1	
	雄勝地域	71	565 73.2	59.2	71.8	64.8	56.3	59.2	57.7	22.5	45.1	26.8	56.3	28.2	35.2	52.1	19.7	21.1	40.8	5.6	
	皆瀬地域	23	144 52.2	52.2	52.2	60.9	47.8	39.1	39.1	17.4	39.1	30.4	43.5	26.1	26.1	34.8	13.0	13.0	39.1	0.0	
	無回答	6	65 66.7	50.0	66.7	66.7	50.0	50.0	66.7	33.3	50.0	66.7	66.7	83.3	66.7	66.7	50.0	50.0	66.7	66.7	

全体比10ポイント以上

全体比10ポイント以下

【年齢別考察】

- 行政が文化財等保護を担うべきと答えた方は、20歳代～40歳代で相対的に多く、10歳代および70歳以上では少ない傾向が見られる。

【地域別考察】

- 湯沢地域では、全体と比較して行政が担うべきと答えた方が多い傾向が見られる。
- 一方、皆瀬地域では、全体と比較して行政がすべきと答えた方が少なく、地域や学校の役割を重視する意識が相対的に高いことが示唆される。

【地域】

【地域】	n	MA	維持管理	情報発信	財政支援	修理・補修	歴史資料展示施設等の整備	調査・報告書の作成、公表	防火・防災対策	伝統芸能等の体験教室	講演会・シンポジウム	後継者の育成	案内板の整備	ボランティアの活用	郷土芸能の再興	文化財講座・イベントの開催	授業等による児童・生徒への継承	清掃などの直接触れる体験活動	歴史資料の見学・ツアー	その他
全体	538	3,727	210 39.3	197 36.9	40 7.5	161 30.1	139 26.0	106 19.9	249 46.6	276 51.7	202 37.8	356 66.7	199 37.3	308 57.7	286 53.6	225 42.1	199 37.3	299 56.0	258 48.3	17 3.2
年齢	10代	31	293 45.2	67.7	16.1	38.7	48.4	41.9	48.4	74.2	61.3	77.4	41.9	74.2	58.1	54.8	64.5	64.5	64.5	3.2
	20代	50	446 52.0	58.0	12.0	42.0	40.0	26.0	56.0	60.0	56.0	76.0	46.0	72.0	60.0	60.0	50.0	62.0	64.0	0.0
	30代	74	564 44.6	40.5	8.1	37.8	27.0	14.9	47.3	52.7	40.5	78.4	45.9	63.5	59.5	48.6	44.6	52.7	48.6	6.8
	40代	73	600 45.2	46.6	9.6	30.1	26.0	20.5	60.3	57.5	38.4	75.3	42.5	67.1	64.4	54.8	53.4	61.6	63.0	5.5
	50代	98	651 34.7	31.6	4.1	23.5	19.4	12.2	39.8	55.1	40.8	69.4	30.6	54.1	56.1	38.8	40.8	61.2	52.0	0.0
	60代	108	651 37.0	29.6	4.6	28.7	20.4	20.4	41.7	47.2	32.4	57.4	32.4	51.9	45.4	36.1	20.4	52.8	40.7	3.7
	70代以上	99	485 28.3	18.2	5.1	22.2	22.2	18.2	41.4	35.4	21.2	49.5	31.3	42.4	40.4	23.2	18.2	43.4	27.3	2.0
	無回答	5	37 40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	20.0	40.0	40.0	40.0	60.0	40.0	40.0	80.0	40.0
地域	湯沢地域	343	2,389 37.6	35.0	7.3	30.0	27.4	19.2	45.8	51.0	36.7	67.9	37.6	59.2	54.5	41.4	37.6	57.4	48.1	2.6
	稲川地域	95	641 40.0	40.0	5.3	32.6	23.2	22.1	53.7	48.4	36.8	67.4	31.6	53.7	45.3	41.1	31.6	51.6	47.4	3.2
	雄勝地域	71	524 46.5	43.7	8.5	29.6	23.9	18.3	43.7	59.2	43.7	66.2	40.8	54.9	57.7	46.5	43.7	53.5	52.1	5.6
	皆瀬地域	23	126 34.8	21.7	8.7	17.4	17.4	17.4	30.4	43.5	34.8	43.5	34.8	52.2	47.8	34.8	30.4	43.5	34.8	0.0
	無回答	6	47 33.3	50.0	33.3	33.3	33.3	33.3	50.0	50.0	33.3	33.3	50.0	50.0	66.7	50.0	33.3	83.3	50.0	16.7

全体比10ポイント以上

全体比10ポイント以下

【年齢別考察】

- 地域が文化財等保護を担うべきと答えた方は、10歳代～40歳代では相対的に高く、70歳以上で低い傾向が見られる。

【地域別考察】

- 地域別に見ると、皆瀬地域以外の地域では「地域が担うべき」とする回答は一定数見られ、地域間で大きな差は見られない。
- 皆瀬地域では、『情報発信』『修理・補修』『防火・防災対策』など、全体と比較して10ポイント以上低い回答がいくつか見られた。

【学校】

【学校】	n	MA	維持管理	情報発信	財政支援	修理・補修	歴史資料展示施設等の整備	調査・報告書の作成、公表	防火・防災対策	伝統芸能等の体験教室	講演会・シンポジウム	後継者の育成	案内板の整備	ボランティアの活用	郷土芸能の再興	文化財講座・イベントの開催	授業等による児童・生徒への継承	清掃などの直接触れる体験活動	歴史資料の見学・ツアー	その他	
全体	538	2,094	31 5.8	88 16.5	6 1.1	12 2.2	14 2.6	32 6.0	67 12.5	216 40.4	101 18.9	191 35.8	33 6.2	160 30.0	151 28.3	88 16.5	373 69.9	313 58.6	205 38.4	13 2.4	
年齢	10代	31	156	3.2	25.8	0.0	3.2	0.0	6.5	22.6	51.6	32.3	32.3	9.7	61.3	22.6	25.8	67.7	77.4	61.3	0.0
	20代	50	282	6.0	36.0	2.0	2.0	6.0	12.0	18.0	50.0	26.0	48.0	12.0	54.0	26.0	30.0	74.0	70.0	46.0	2.0
	30代	74	332	6.8	25.7	1.4	0.0	1.4	2.7	9.5	44.6	20.3	39.2	9.5	35.1	25.7	20.3	74.3	75.7	51.4	5.4
	40代	73	345	8.2	20.5	1.4	4.1	2.7	12.3	17.8	53.4	19.2	49.3	4.1	31.5	32.9	21.9	82.2	65.8	42.5	2.7
	50代	98	375	3.1	13.3	1.0	2.0	1.0	5.1	11.2	39.8	20.4	34.7	5.1	28.6	33.7	13.3	75.5	58.2	36.7	0.0
	60代	108	344	6.5	9.3	0.9	1.9	3.7	3.7	8.3	30.6	13.0	30.6	4.6	20.4	29.6	11.1	64.8	48.1	28.7	2.8
	70代以上	99	262	5.1	5.1	1.0	2.0	2.0	3.0	11.1	31.3	15.2	24.2	3.0	14.1	20.2	9.1	53.5	38.4	24.2	2.0
	無回答	5	18	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	40.0	0.0	60.0	60.0	40.0	20.0
地域	湯沢地域	343	1,336	4.1	14.0	1.7	1.7	2.3	5.0	12.0	42.3	18.7	37.9	6.1	28.9	30.0	15.7	71.4	58.6	37.0	2.0
	稲川地域	95	346	8.4	18.9	0.0	2.1	1.1	7.4	16.8	33.7	14.7	26.3	6.3	28.4	16.8	16.8	66.3	56.8	42.1	1.1
	雄勝地域	71	318	8.5	28.2	0.0	2.8	5.6	5.6	14.1	42.3	25.4	39.4	7.0	39.4	33.8	19.7	67.6	64.8	38.0	5.6
	皆瀬地域	23	68	8.7	4.3	0.0	4.3	0.0	8.7	0.0	34.8	21.7	26.1	0.0	17.4	26.1	17.4	56.5	34.8	34.8	0.0
	無回答	6	26	16.7	16.7	0.0	16.7	16.7	33.3	0.0	16.7	0.0	33.3	16.7	33.3	33.3	0.0	66.7	66.7	50.0	16.7

全体比10ポイント以上

全体比10ポイント以下

【年齢別考察】

- 学校が文化財等保護を担うべきと答えた方は、10歳代～40歳代で多く、60歳代・70歳以上では少ない傾向が見られる。若年層・子育て世代を中心に、教育を通じた次世代への継承を重視する意識が高いことが示唆される。

【地域別考察】

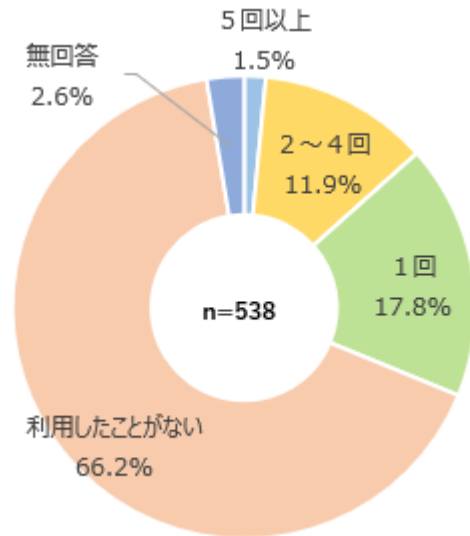
- 雄勝地域では、『情報発信』と回答した方の割合が、全体と比較して10ポイント以上高かった。
- 皆瀬地域では、『情報発信』『ボランティアの活用』『清掃などの直接触れる体験活動』など、全体と比較して10ポイント以上低い回答が多く見られた。

2. 湯沢市内の文化財保存展示施設について

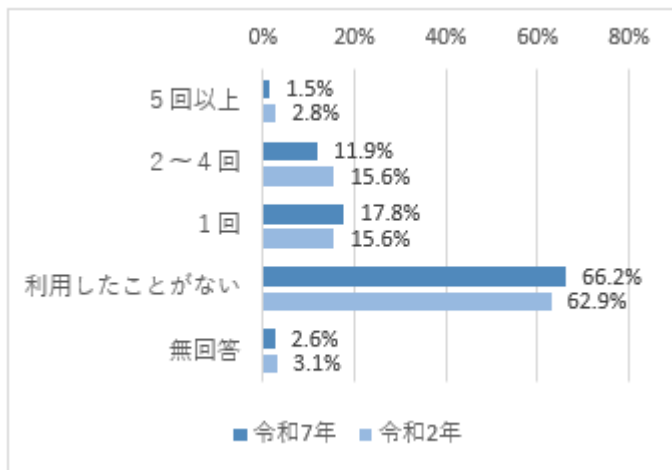
問18 湯沢市の文化財保存展示施設【「院内銀山異人館」「郷土学習資料展示施設（ジオスタ☆ゆざわ）」「雄勝郡会議事堂記念館」「稲庭城】の4施設を、これまで利用したことがありますか。（単回答）また、施設がさらに活用されるためには、どうしたらよいかを教えてください。（複数回答）

ア. 「院内銀山異人館」

No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	5回以上	8	1.5%
2	2～4回	64	11.9%
3	1回	96	17.8%
4	利用したことがない	356	66.2%
99	無回答	14	2.6%
	全体	538	100%

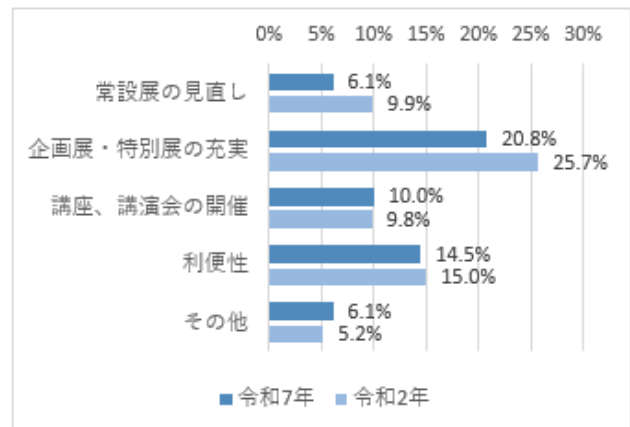


〈前回との比較〉



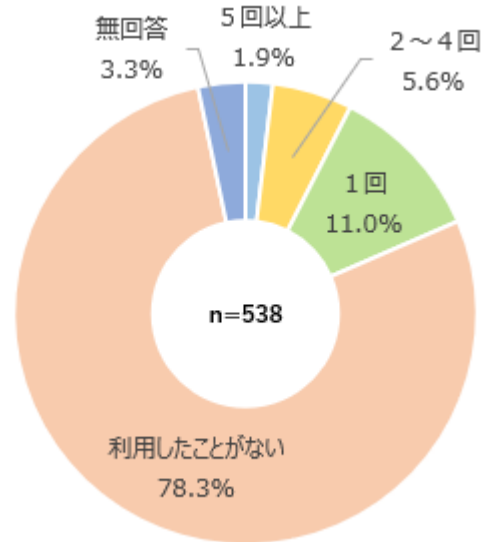
施設活用のための提案事項

No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	常設展の見直し	33	6.1%
2	企画展・特別展の充実	112	20.8%
3	講座、講演会の開催	54	10.0%
4	利便性	78	14.5%
5	その他	33	6.1%
	総回答数 (MA)	310	—

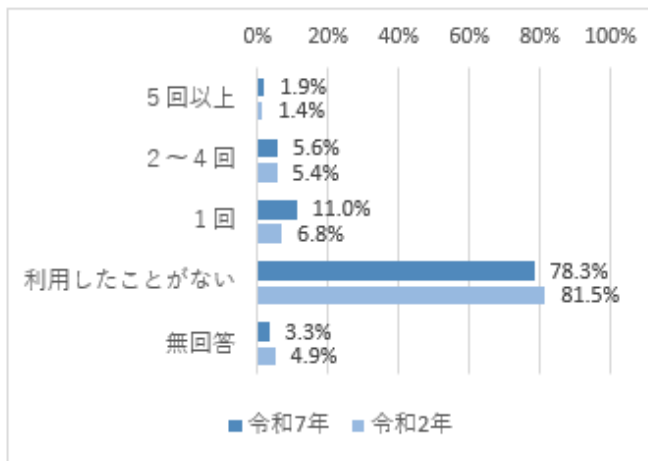


イ.「郷土学習資料展示施設（ジオスタ☆ゆざわ）」

No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	5回以上	10	1.9%
2	2～4回	30	5.6%
3	1回	59	11.0%
4	利用したことがない	421	78.3%
99	無回答	18	3.3%
	全体	538	100%

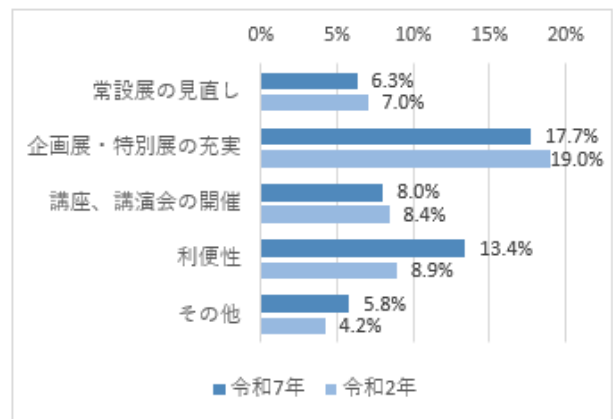


〈前回との比較〉



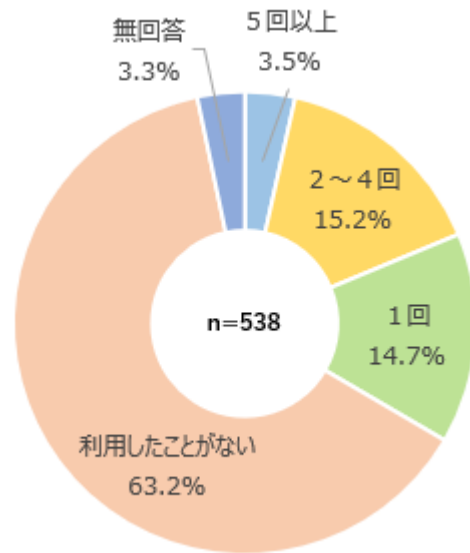
施設活用のための提案事項

No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	常設展の見直し	34	6.3%
2	企画展・特別展の充実	95	17.7%
3	講座、講演会の開催	43	8.0%
4	利便性	72	13.4%
5	その他	31	5.8%
	総回答数 (MA)	275	—

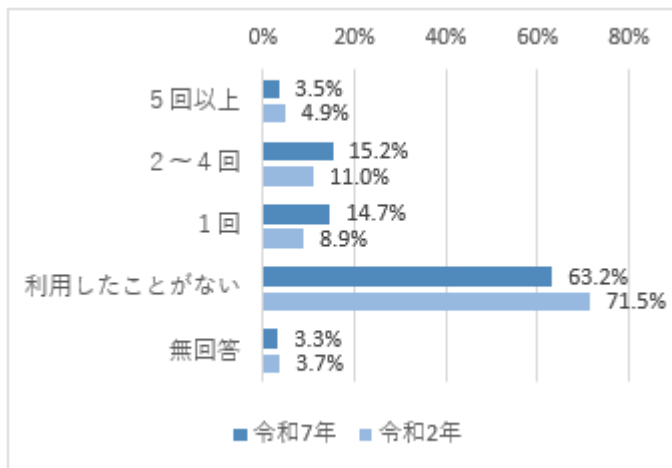


ウ.「雄勝郡会議事堂記念館」

No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	5回以上	19	3.5%
2	2～4回	82	15.2%
3	1回	79	14.7%
4	利用したことがない	340	63.2%
99	無回答	18	3.3%
	全体	538	100%

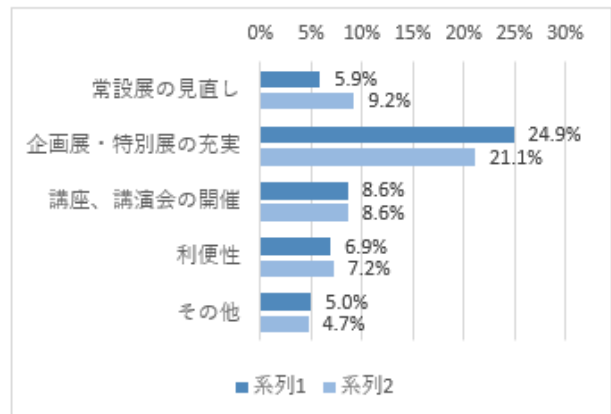


〈前回との比較〉



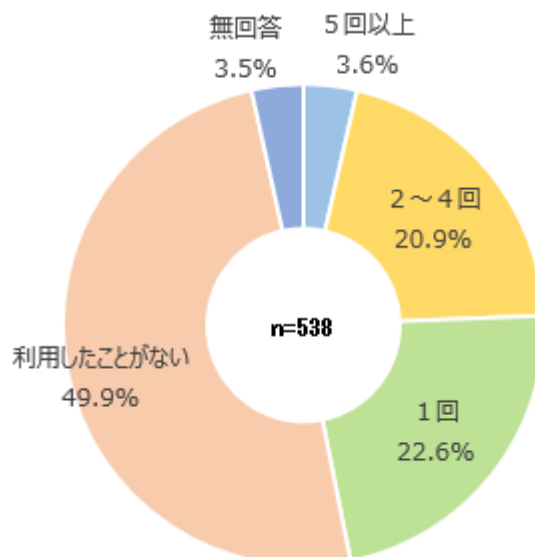
施設活用のための提案事項

No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	常設展の見直し	32	5.9%
2	企画展・特別展の充実	134	24.9%
3	講座、講演会の開催	46	8.6%
4	利便性	37	6.9%
5	その他	27	5.0%
	総回答数(MA)	276	—

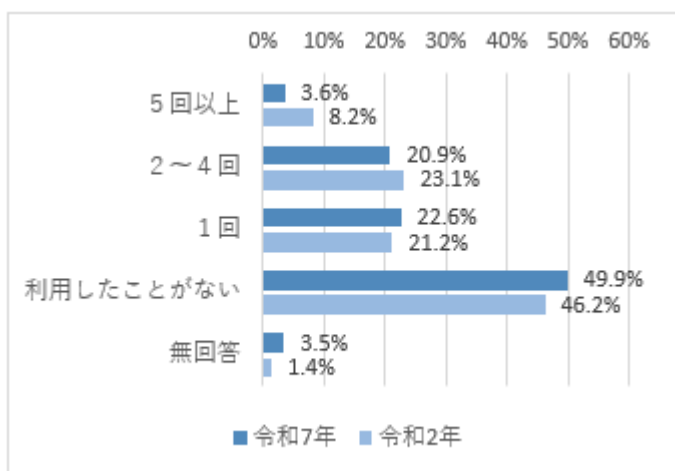


エ.「稲庭城」

No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	5回以上	19	3.6%
2	2～4回	112	20.9%
3	1回	121	22.6%
4	利用したことがない	267	49.9%
99	無回答	19	3.5%
	全体	538	100%

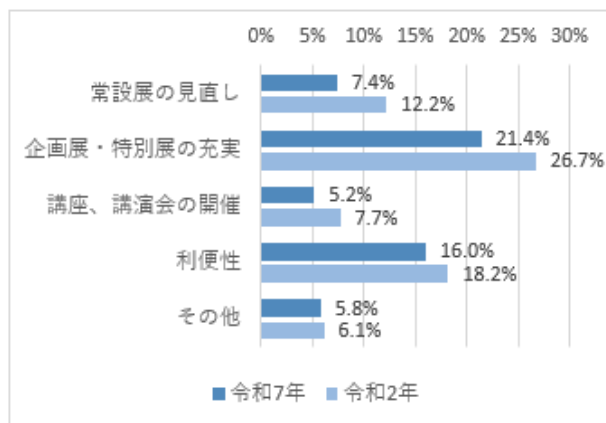


〈前回との比較〉



施設活用のための提案事項

No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	常設展の見直し	40	7.4%
2	企画展・特別展の充実	115	21.4%
3	講座、講演会の開催	28	5.2%
4	利便性	86	16.0%
5	その他	31	5.8%
	総回答数(MA)	300	—



問19 令和8年11月下旬、湯沢駅周辺に「多世代が集い、学び、憩い、交流できる「にぎわい拠点」」をコンセプトに掲げた複合施設が完成します。その中に併設される歴史資料展示室について、どのような機能を期待しますか。期待するものを3つまで選んでください。(複数回答)

(1) 単純集計

No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	市全体の歴史が学べる常設展 (いつでもみることができる展示)	257	19.2%
2	企画展 (テーマに沿って一定の期間のみ行う展示)	172	12.9%
3	国宝や重要文化財などの展示	133	10.0%
4	学習講座 (古文書解読講座や歴史講演会など)	41	3.1%
5	体験型学習 (親子で一緒にできる手作り教室など)	231	17.3%
6	地域の歴史や文化の調査研究 (調査報告の作成や発表など)	26	1.9%
7	貴重な文化財の劣化を防ぐ収蔵・保管施設	71	5.3%
8	映像等、最新の技術による学びの提供 (AR・VR)	159	11.9%
9	図書館との併設による深い学びの提供	167	12.5%
10	司書、学芸員等の専門員による調べもの等のお手伝いをするサービスが受けられる体制	51	3.8%
11	その他	28	2.1%
	総回答数(MA)	1336	—

(2) クロス集計【年齢・地域別】

	n	MA	市全体の歴史が学べる常設展 (いつでもみることができる展示)	企画展 (テーマに沿って一定の期間のみ行う展示)	国宝や重要文化財などの展示	学習講座 (古文書解読講座や歴史講演会など)	体験型学習 (親子で一緒にできる手作り教室など)	地域の歴史や文化の調査研究 (調査報告の作成や発表など)	貴重な文化財の劣化を防ぐ収蔵・保管施設	映像等、最新の技術による学びの提供 (AR・VR)	図書館との併設による深い学びの提供	司書、学芸員等の専門員による調べもの等のお手伝いをするサービスが受けられる体制	その他	
全体	538	1,336	257 48.1	172 32.2	133 24.9	41 7.7	231 43.3	26 4.9	71 13.3	159 29.8	167 31.3	51 9.6	28 5.2	
年齢	10代	31	87	41.9	41.9	35.5	3.2	58.1	6.5	9.7	51.6	22.6	9.7	0.0
	20代	50	134	42.0	36.0	30.0	4.0	54.0	6.0	8.0	38.0	34.0	8.0	8.0
	30代	74	202	39.2	47.3	12.2	10.8	55.4	5.4	13.5	32.4	31.1	17.6	8.1
	40代	73	189	37.0	34.2	20.5	4.1	47.9	8.2	16.4	24.7	46.6	12.3	6.8
	50代	98	254	43.9	31.6	30.6	14.3	37.8	6.1	9.2	32.7	38.8	9.2	5.1
	60代	108	245	57.4	28.7	26.9	7.4	35.2	0.9	16.7	23.1	22.2	5.6	2.8
	70代以上	99	212	60.6	16.2	23.2	5.1	35.4	4.0	12.1	24.2	22.2	6.1	5.1
	無回答	5	13	40.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	60.0	20.0	40.0	20.0	0.0
地域	湯沢地域	343	875	46.9	33.8	25.4	8.5	44.0	4.4	11.1	29.2	34.7	10.5	6.7
	稲川地域	95	234	48.4	32.6	25.3	8.4	44.2	5.3	18.9	32.6	26.3	3.2	1.1
	雄勝地域	71	169	53.5	23.9	21.1	5.6	42.3	5.6	14.1	29.6	23.9	14.1	4.2
	皆瀬地域	23	42	43.5	17.4	26.1	0.0	34.8	8.7	8.7	21.7	13.0	4.3	4.3
	無回答	6	16	33.3	66.7	16.7	0.0	0.0	0.0	50.0	33.3	50.0	16.7	0.0

【年齢別考察】

- 『市全体の歴史が学べる常設展(いつでもみることができる展示)』と答えた方は、60歳代・70歳以上で全体と比較して多く、40歳代以下では相対的に少ない傾向が見られる。高齢層ほど、いつでも鑑賞できる基礎的な展示機能を重視していることがうかがえる。
- 『体験型学習(親子で一緒にできる手作り教室など)』と答えた方は、10歳代～30歳代で平均より10ポイント以上高く、40歳代でも全体比をやや上回っており、若年層や子育て世代を中心に、体験を通じた学びへの期待が高い傾向が見られる。
- 『映像等、最新の技術による学びの提供(AR・VR)』と答えた方は、10歳代が平均より20ポイント以上高く、20歳代～30歳代でもやや多い一方、60歳代以上では少ない傾向が見られ、年代による関心の差がうかがえる。

【地域別考察】

- 皆瀬地域では、『企画展(テーマに沿って一定の期間のみ行う展示)』や『図書館との併設による深い学びの提供』と答えた方が全体と比較してやや少ない傾向が見られる。

第2期湯沢市文化財保存活用地域計画

発行 令和8年 月
編集 秋田県湯沢市教育委員会
〒012-8501
秋田県湯沢市佐竹町1番1号
TEL 0183-55-8193
FAX 0183-72-8515